

市議会に関するアンケート調査
結果報告書

平成27年12月

大牟田市

I	調査の概要及び回答者特性	1
1	調査の概要	1
	(1)調査の目的	1
	(2)調査の対象	1
	(3)調査方法	1
	(4)調査期間	1
	(5)回収状況	1
	(6)調査結果利用上の留意事項	1
2	回答者特性	2
II	調査結果	5
	(1)市議会への関心(問3)	5
	(2)関心がない主な理由(問4)	8
	(3)「おおむた市議会だより」の閲読頻度(問5)	11
	(4)市議会本会議の傍聴経験(問6)	14
	(5)市議会本会議を傍聴したときの印象(問7)	17
	(6)現在の市議会に対する評価とその理由(問8)	19
	(7)市民の声の市議会への反映度合いに対する評価(問9)	32
	(8)市議会改革の必要性についての意識(問10)	35
	(9)取り組むべき市議会改革の内容(問11)	38
	(10)地区公民館での議会報告会の認知度(問12)	43
	(11)議員定数に対する意識(問13)	49
	(12)議員報酬月額464,000円についての意識(問14)	52
	(13)政務活動費についての意識(問15)	55
	(14)市議会への意見・要望等(問16)	61
	(15)市議会への関心度別の傾向	74

I 調査の概要及び回答者特性

I 調査の概要及び回答者特性

1 調査の概要

(1) 調査の目的

議会改革のこれまでの取り組みについて、市民意識の把握を行い、分析・検証し、今後の議会改革の参考とするために市民アンケート調査を実施する。

(2) 調査の対象

住民基本台帳から無作為抽出した 20 歳以上（平成 27 年 9 月 25 日現在）の市民 1,000 人

(3) 調査方法

郵送法（封書による郵送・回収）

(4) 調査期間

平成 27 年 10 月 19 日～11 月 6 日

※平成 27 年 10 月 30 日に調査に対する礼状兼協力依頼状を送付

(5) 回収状況

配布数	1,000 件
有効回収数	538 件
有効回収率	53.8%

(6) 調査結果利用上の留意事項

- ・ 文章や表、グラフ中の回答割合（相対度数）は百分比のポイント以下 2 位を四捨五入しているため、合計は必ずしも 100%にならないことがあります。
- ・ 2 つ以上の回答を求めた（複数回答）質問の場合、その回答割合の合計は原則として 100%を超えます。
- ・ 数表等に記載された「n」は、回答割合算出上の基数（回答数）を示しています。
- ・ 全問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問の回答割合は、層化された回答者を基数として算出しています。
- ・ 文中では選択肢（変数）を「 」で示しています。選択肢の文章が長い場合は、一部省略したところがあります。また、2 つ以上の選択肢を合計して表す場合には『 』で示しています。
- ・ 分析の文章中で標本数が統計的な観点から過少の場合は、（標本数〇件）と表示しています。
- ・ 小学校区別の集計表は各校区の標本数が最大で「銀水」の 46 件、最小で「上官」の 6 件であり、統計的に有意な傾向を読みとるには困難であることから参考数値として掲載しています。
- ・ 無作為抽出を前提とした本調査結果 538 件のサンプリング誤差の最大値は、 $E=1.96\sqrt{50*50/538}=4.2$ となり、母集団（20 歳以上の市民）の推計値は調査結果での回答割合に±4.2 ポイントの範囲内にあると 95%の確からしさで言えることとなります。

2 回答者特性

有効回答のあった市民 538 人の特性は、以下のとおりです。性別、年代のいずれも概ね市民全体の構成比に近い割合となっており、母集団の縮図と言えるデータが収集されています。

問 1 あなたの性別と年齢を教えてください。

- ・性別構成比は概ね「女性」6割、「男性」4割となっています。配布数に対する有効回収率は、「女性」54.9%に対し、「男性」52.0%となっており、「女性」の回収率がやや高くなっています。また、平成 27 年 10 月 1 日現在の住民基本台帳の性別構成に近い割合となっています。
- ・年齢構成は、「60 代」の 25.7%が最も高く、これに「70 代」の 20.1%、「50 代」の 15.6%が続いています。回答者全体に占める『60 歳以上』の割合は、56.6%となっています。配布数に対する有効回収率をみると、年齢構成と同様に、「60 代」の 25.7%が最も高く、これに「70 代」の 20.1%、「50 代」の 15.6%が続いています。また、平成 27 年 10 月 1 日現在の住民基本台帳の年齢構成に近い割合となっていますが、母集団の年齢構成と比べて「20 代」と「30 代」の割合がやや低く、「60 代」と「70 代」の割合がやや高くなっています。

性別にみた配布数と回収数、回収率

性別	配布数		回収数			人口基本台帳人口	
	件数	構成比(%)	件数	回収率(%)	構成比(%)	人口	構成比(%)
男	433	43.3	225	52.0	41.8	45,338	44.9
女	567	56.7	311	54.9	57.8	55,531	55.1
無回答	—	0.0	2	—	0.4	—	—
合計	1,000	100.0	538	53.8	100.0	100,869	100.0

※住民基本台帳人口は平成27年10月1日現在

年代別にみた配布数と回収数、回収率

年代	配布数		回収数			人口基本台帳人口	
	件数	構成比(%)	件数	回収率(%)	構成比(%)	人口	構成比(%)
20代	98	9.8	31	31.6	5.8	10,166	10.1
30代	123	12.3	50	40.7	9.3	12,148	12.0
40代	142	14.2	67	47.2	12.5	13,630	13.5
50代	138	13.8	84	60.9	15.6	14,843	14.7
60代	197	19.7	138	70.1	25.7	20,634	20.5
70代	169	16.9	108	63.9	20.1	15,420	15.3
80歳以上	133	13.3	58	43.6	10.8	14,028	13.9
無回答	—	—	2	—	0.4	—	—
合計	1,000	100.0	538	53.8	100.0	100,869	100.0

※住民基本台帳人口は平成27年10月1日現在

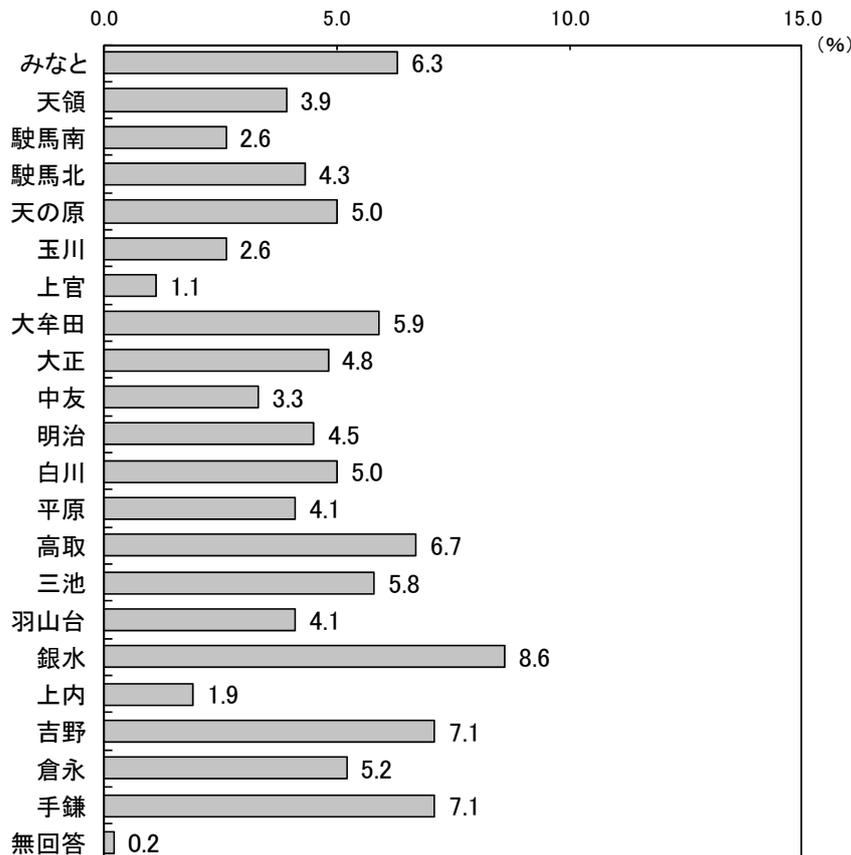
問2 あなたのお住まいの小学校区について教えてください。

- ・小学校区別の構成比は、「銀水」の8.6%が最も多く、これに「吉野」と「手鎌」の7.1%、「高取」の6.7%が続いています。また、平成27年10月1日現在の住民基本台帳の小学校区別構成に近い割合となっています。

小学校区別にみた配布数と回収数、回収率

	配布数		回収数			人口基本台帳人口	
	件数	構成比(%)	件数	回収率(%)	構成比(%)	人口	構成比(%)
みなと	63	6.3	34	54.0	6.3	7,118	5.9
天領	41	4.1	21	51.2	3.9	5,667	4.7
駿馬南	28	2.8	14	50.0	2.6	3,996	3.3
駿馬北	49	4.9	23	46.9	4.3	4,195	3.5
天の原	48	4.8	27	56.3	5.0	5,491	4.6
玉川	29	2.9	14	48.3	2.6	2,983	2.5
上官	19	1.9	6	31.6	1.1	2,385	2.0
大牟田	49	4.9	32	65.3	5.9	6,667	5.6
大正	56	5.6	26	46.4	4.8	6,147	5.1
中友	31	3.1	18	58.1	3.3	4,135	3.5
明治	37	3.7	24	64.9	4.5	5,090	4.3
白川	58	5.8	27	46.6	5.0	6,928	5.8
平原	42	4.2	22	52.4	4.1	4,450	3.7
高取	60	6.0	36	60.0	6.7	5,651	4.7
三池	66	6.6	31	47.0	5.8	8,456	7.1
羽山台	47	4.7	22	46.8	4.1	6,170	5.2
銀水	77	7.7	46	59.7	8.6	10,080	8.4
上内	13	1.3	10	76.9	1.9	1,492	1.2
吉野	58	5.8	38	65.5	7.1	8,034	6.7
倉永	54	5.4	28	51.9	5.2	5,436	4.5
手鎌	75	7.5	38	50.7	7.1	9,107	7.6
無回答	—	—	1	—	0.2	—	—
合計	1,000	100.0	538	53.8	100.0	119,678	100.0

※住民基本台帳人口は平成27年10月1日現在



II 調査結果

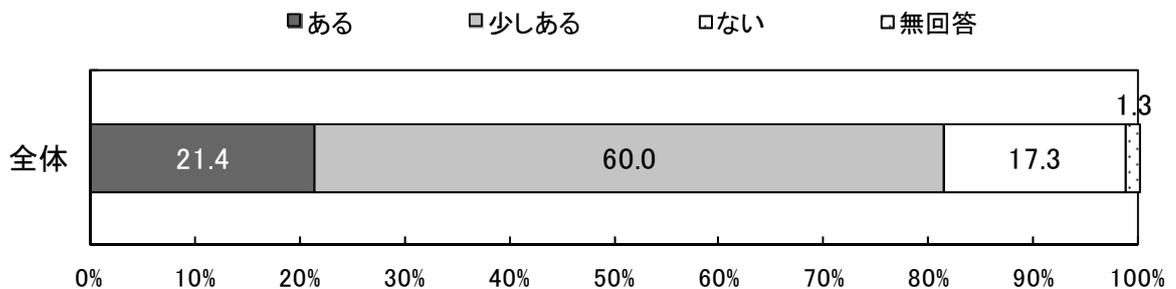
II 調査結果

(1) 市議会への関心(問3)

市議会に関心がありますか。

「少しある」の60.0%が最も多く、これに「ある」の21.4%、「ない」の17.3%が続いています。「ある」と「少しある」を合わせた市議会に多少でも関心を持っている人の割合は、81.4%となっています。

	件数	%
ある	115	21.4
少しある	323	60.0
ない	93	17.3
無回答	7	1.3
合計	538	100.0



<経年変化>

「前回」(平成22年2月25日～3月22日に実施)の結果と比較すると、「ある」の割合が6.1ポイント減少し、「少しある」の割合が3.6ポイント増加、「ない」が1.9ポイント増加しています。「ある」と「少しある」を合わせた『関心がある』層の割合は、2.5ポイント減少しています。

市議会に対する関心度(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
ある	21.4	27.5	-6.1	↓
少しある	60.0	56.4	3.6	↑
ない	17.3	15.4	1.9	↑
無回答	1.3	0.7	0.6	↑

<回答者特性別の傾向>

関心が「ある」の割合が比較的多い層は「男性」と「70代」、「80歳以上」の高齢層となっています。一方、「ない」の割合が比較的多い層は「20代」、「30代」、「40代」、「50代」の各層となっています。

	合計	ある	少しある	ない	無回答
全体	538	115	323	93	7
	100.0%	21.4%	60.0%	17.3%	1.3%
■ 性別					
男性	225	65	120	37	3
	100.0%	28.9%	53.3%	16.4%	1.3%
女性	311	50	202	55	4
	100.0%	16.1%	65.0%	17.7%	1.3%
無回答	2	0	1	1	0
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
■ 年代別					
20代	31	2	22	6	1
	100.0%	6.5%	71.0%	19.4%	3.2%
30代	50	5	29	16	0
	100.0%	10.0%	58.0%	32.0%	0.0%
40代	67	12	41	14	0
	100.0%	17.9%	61.2%	20.9%	0.0%
50代	84	10	55	19	0
	100.0%	11.9%	65.5%	22.6%	0.0%
60代	138	29	86	21	2
	100.0%	21.0%	62.3%	15.2%	1.4%
70代	108	40	54	12	2
	100.0%	37.0%	50.0%	11.1%	1.9%
80歳以上	58	16	35	5	2
	100.0%	27.6%	60.3%	8.6%	3.4%
無回答	2	1	1	0	0
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

	合計	ある	少しある	ない	無回答
全体	538	115	323	93	7
	100.0%	21.4%	60.0%	17.3%	1.3%
■小学校区別					
みなと	34	5	23	6	0
	100.0%	14.7%	67.6%	17.6%	0.0%
天領	21	4	13	3	1
	100.0%	19.0%	61.9%	14.3%	4.8%
駿馬南	14	2	10	2	0
	100.0%	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%
駿馬北	23	4	16	3	0
	100.0%	17.4%	69.6%	13.0%	0.0%
天の原	27	6	18	3	0
	100.0%	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%
玉川	14	6	5	2	1
	100.0%	42.9%	35.7%	14.3%	7.1%
上官	6	1	4	1	0
	100.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%
大牟田	32	5	17	10	0
	100.0%	15.6%	53.1%	31.3%	0.0%
大正	26	3	16	6	1
	100.0%	11.5%	61.5%	23.1%	3.8%
中友	18	5	9	4	0
	100.0%	27.8%	50.0%	22.2%	0.0%
明治	24	5	16	3	0
	100.0%	20.8%	66.7%	12.5%	0.0%
白川	27	5	17	4	1
	100.0%	18.5%	63.0%	14.8%	3.7%
平原	22	5	12	4	1
	100.0%	22.7%	54.5%	18.2%	4.5%
高取	36	6	22	8	0
	100.0%	16.7%	61.1%	22.2%	0.0%
三池	31	10	15	6	0
	100.0%	32.3%	48.4%	19.4%	0.0%
羽山台	22	6	14	1	1
	100.0%	27.3%	63.6%	4.5%	4.5%
銀水	46	13	25	7	1
	100.0%	28.3%	54.3%	15.2%	2.2%
上内	10	3	6	1	0
	100.0%	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%
吉野	38	10	21	7	0
	100.0%	26.3%	55.3%	18.4%	0.0%
倉永	28	5	20	3	0
	100.0%	17.9%	71.4%	10.7%	0.0%
手鎌	38	5	24	9	0
	100.0%	13.2%	63.2%	23.7%	0.0%
無回答	1	1	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) 関心がない主な理由(問4)

問3で「③ない」と答えた方にお尋ねします。関心がない主な理由は何ですか。

関心がない主な理由としては、「何をしているのかわからない」「何があっているのか伝わってこない」など議員活動の周知に関する要因、これと関連する「身近ではない」「直接自分に関係ない」など議員と市民との日頃の関わりに関する要因が多くあげられています。

また、「素行がよくない」「口先ばかり」「選挙のときだけお願いしてくる」など議員の資質に関する理由もあげられており、「誰がなっても大牟田は変わらない」などあきらめ感なども関心がない主な理由としてあげられています。

<20代>		
自由記述	性別	校区
誰が市議員になっても私たちに何も影響を感じない。	女性	みなと
身近ではないと思うから。	女性	三池
よく分からない。	女性	手鎌
何を話しているのかわからない。選挙のときだけお願いしてくるが、それ以外は関わりなし。	男性	駛馬南
どんなものかわからない。	男性	吉野

<30代>		
自由記述	性別	校区
開かれた世界を感じない。	女性	三池
市議会の人達が何をしているかわからない。	女性	高取
日頃から関心が持てるような表現がなされていない。もしくは足りていない。	女性	大牟田
よく分からない。	女性	倉永
何をしているかわからない。活動内容が明確じゃない。	女性	大正
転勤で大牟田に来て数年しか暮らす予定がないため。	女性	天領
よく分からない。	女性	駛馬北
住んであまり長い月日を経っていないのでそこまで愛着がない。	女性	大牟田
興味が無い。	女性	手鎌
誰がなっても同じこと。子どもの生徒会みたいで。	女性	銀水
議会で話し合われる内容の多くが子育て世代や老人にばかり関わることで、独身の私には公益性が感じられないから。	男性	中友
具体的にどのようなことをしているのかわからない。	男性	白川
仕事、育児に多忙。	男性	吉野
市議会で何をしているかわからない。	男性	吉野
何があっているのか伝わってこない。このような形でも市民の要望を聞くようなアンケートがあってもいいのでは。	男性	大正

<40代>		
自由記述	性別	校区
全然議員を知らないし、市議会で何を話し合っているかも分からないので。	女性	みなと
政策等よく理解できていない。	女性	高取
全く興味ないから。	女性	みなと
何も変わらないので。	女性	三池
興味をもったところで現状は変わらないと思うので。	女性	大牟田
政治家に関心が無い。	男性	手鎌
関心をもったところで何も変わらない。どうせこのアンケートも意味なし。	男性	三池
期待して裏切られたら腹立つから。最近は多少関心を持っているが、とにかく選挙前しか活動されていない。自分アピールが気に入らない。	男性	みなと
何をしているか分からない。	男性	大牟田
自分に関連性のある議論が行われているかどうか分からない。	男性	高取
いつまで住んでいるか分からない。	男性	大牟田

<50代>		
自由記述	性別	校区
分からない。	女性	玉川
直接自分に関係がないから。	女性	駛馬北
自分の生活で精一杯で市議会のことまで考える余裕がない。市議会の活動が生活に影響していると思うが、実感がない。	女性	三池
市議会の選挙には行きますが、あまり関心はない。	女性	吉野
私たちの希望や意見が反映されない。	女性	大牟田
市民が望んでいる姿勢、行政を行っていない。市議が優遇されている駐車場、公用車など市役所を離れたら素行、マナー道徳心がない。歩きたばこなど。	女性	天の原
議会が身近に感じられない。生活に直視していないから。	女性	天の原
私が一番助けてほしかったときに何もしてもらえなかった。	女性	吉野
目立つ議決結果が一般市民に流れてこない。	男性	大牟田
自分たちだけが何事もやっていると思っているようなところがある。	男性	みなと
何をやっているか不明である。議員も定年制を必要とする。役職に甘えている。親から子へ等議員の質が悪い。	男性	手鎌
誰がなっても大牟田市が変わらない。他の市町村に比べて税金が高い。いつまでも良くならない。	男性	手鎌
単身赴任中で地元意識が薄い。	男性	天領
大牟田ネイブルランドを忘れない。	男性	白川

<60代>		
自由記述	性別	校区
関心を持てるだけの情報認識が少なく、思いはありつつも行動が伴わず今の状況。	女性	上内
知人はちやほやされて毎日飲み歩きです。自分の生活で精一杯。市議員もいましたが何をしてくれてでしょうか。元職場も一緒でしたがアゴばかりでした。関心を持てるようなことが1つでも実現できたらと思いますが、口先ばかり。鬱病や登校拒否の子どもや若者達を救ってもらえませんか。どうして鬱になるのでしょうか。それは貧困から始まっています。病院へ行くお金も相談する相手もいません。訪問して現状をしっかりと見てほしいです。市長はよく考えてください。	女性	手鎌
選挙のときだけ、良いことを言われるが実行がされていない。	女性	平原
身近に感じない。	女性	倉永
あまり世の中意見は言えないから。	女性	大正
聞くに堪えられない。見るに堪えられない。	女性	吉野
地元議員がいない。要望も伝えられない。選挙には行っていない。	女性	駿馬南
議員の顔も分からない。名前も知らない。やっていることが分からない。	女性	みなと
市民に反映されていない。	女性	高取
信用しています。	男性	銀水
市議は選挙のときだけ市民の前に顔を出すだけで、本当に市民の事を考えるのであれば道路の横の排水溝のつまりに気づいた人がいるはず。	男性	銀水
意義のあることをしない。	男性	上官
何をしているか分からない。	男性	明治
何をやっているかよく分からない。	男性	大牟田

<70代>		
自由記述	性別	校区
別に誰が議員でも大牟田は変わらない。	女性	中友
家の近くに議員の方がいないので、直接話すことがない。	女性	手鎌
毎日の生活に追われて新聞もテレビも見ることが少ない。世間より自分が食べることに必死。	男性	大正
市長の継続が幾年か続きましたが、前市長の仕事は世界遺産となり今年は市長が後任との声を聞きます。現市長には赤字時代と変わった市職員を採用してもらいたい。幾年か臨時でいた人達の採用を特にお願いしたい。年齢を考え今も定職でない人の救済をお願いし、市民増加を願う。	男性	羽山台

<80歳以上>		
自由記述	性別	校区
81歳で関心が薄い。	女性	玉川
高齢のため、関心がない。	女性	銀水
高齢のため。	女性	吉野

(3)「おおむた市議会だより」の閲読頻度(問5)

「おおむた市議会だより」を読まれたことはありますか。

※「おおむた市議会だより」は年に4回発行し、「広報おおむた」と同時に配布している印刷物です。

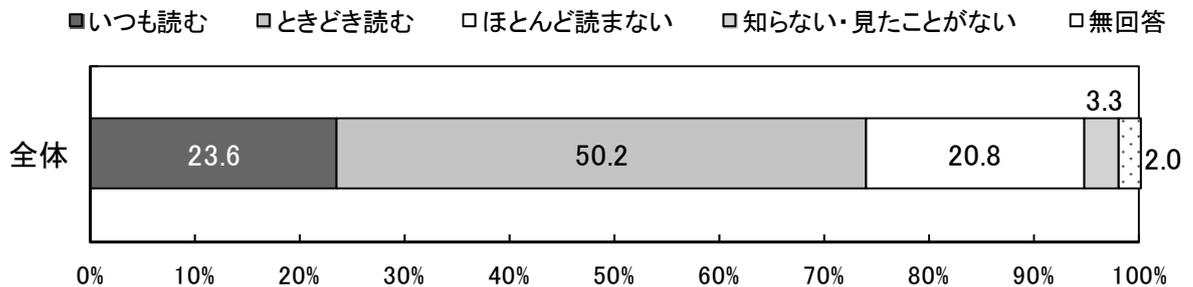
「ときどき読む」の50.2%が最も多く、これに「いつも読む」の23.6%が続いています。

「いつも読む」と「ときどき読む」を合わせた『読んでいる』層は73.8%、「ほとんど読まない」と「知らない・見たことがない」を合わせた『読んでいない』層は24.1%となっています。

	件数	%
いつも読む	127	23.6
ときどき読む	270	50.2
ほとんど読まない	112	20.8
知らない・見たことがない	18	3.3
無回答	11	2.0
合計	538	100.0

<経年変化>

「前回」の結果と比較すると、「いつも読む」の割合が4.8ポイント増加し、「知らない・見たことがない」の割合が3.5ポイント減少しています。「いつも読む」と「ときどき読む」を合わせた『読んでいる』層の割合は、3.6ポイント増加しています。



「おおむた市議会だより」の閲読頻度(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
いつも読む	23.6	18.8	4.8	↑
ときどき読む	50.2	51.4	-1.2	↓
ほとんど読まない	20.8	19.8	1.0	↑
知らない・見たことがない	3.3	6.8	-3.5	↓
不明・無回答	2.0	3.2	-1.2	↓

<回答者特性別の傾向>

年代が高くなるほど「いつも読む」、「ときどき読む」など読書頻度が高くなる傾向が認められます。「いつも読む」の割合が比較的高い層は「男性」と「60代」、「70代」、「80歳以上」の高齢層となっています。一方、「ほとんど読まない」の割合が比較的多い層は「20代」、「30代」、「40代」、「50代」の各層となっています。

	合計	いつも読む	ときどき読む	ほとんど読まない	知らない・見たことがない	無回答
全体	538 100.0%	127 23.6%	270 50.2%	112 20.8%	18 3.3%	11 2.0%
■性別						
男性	225 100.0%	56 24.9%	106 47.1%	48 21.3%	12 5.3%	3 1.3%
女性	311 100.0%	71 22.8%	164 52.7%	63 20.3%	6 1.9%	7 2.3%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%
■年代別						
20代	31 100.0%	2 6.5%	12 38.7%	13 41.9%	4 12.9%	0 0.0%
30代	50 100.0%	6 12.0%	29 58.0%	12 24.0%	3 6.0%	0 0.0%
40代	67 100.0%	6 9.0%	35 52.2%	21 31.3%	4 6.0%	1 1.5%
50代	84 100.0%	13 15.5%	48 57.1%	20 23.8%	2 2.4%	1 1.2%
60代	138 100.0%	36 26.1%	70 50.7%	27 19.6%	2 1.4%	3 2.2%
70代	108 100.0%	42 38.9%	47 43.5%	14 13.0%	1 0.9%	4 3.7%
80歳以上	58 100.0%	22 37.9%	28 48.3%	5 8.6%	1 1.7%	2 3.4%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%

	合計	いつも読む	ときどき読む	ほとんど読まない	知らない・見たことがない	無回答
全体	538	127	270	112	18	11
	100.0%	23.6%	50.2%	20.8%	3.3%	2.0%
■小学校区別						
みなと	34	9	18	6	1	0
	100.0%	26.5%	52.9%	17.6%	2.9%	0.0%
天領	21	3	12	5	1	0
	100.0%	14.3%	57.1%	23.8%	4.8%	0.0%
駿馬南	14	4	5	3	2	0
	100.0%	28.6%	35.7%	21.4%	14.3%	0.0%
駿馬北	23	8	8	5	2	0
	100.0%	34.8%	34.8%	21.7%	8.7%	0.0%
天の原	27	5	13	7	1	1
	100.0%	18.5%	48.1%	25.9%	3.7%	3.7%
玉川	14	5	6	0	3	0
	100.0%	35.7%	42.9%	0.0%	21.4%	0.0%
上官	6	1	4	1	0	0
	100.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%
大牟田	32	5	16	9	2	0
	100.0%	15.6%	50.0%	28.1%	6.3%	0.0%
大正	26	6	9	10	0	1
	100.0%	23.1%	34.6%	38.5%	0.0%	3.8%
中友	18	2	12	3	0	1
	100.0%	11.1%	66.7%	16.7%	0.0%	5.6%
明治	24	9	12	3	0	0
	100.0%	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%
白川	27	7	14	5	1	0
	100.0%	25.9%	51.9%	18.5%	3.7%	0.0%
平原	22	7	11	2	0	2
	100.0%	31.8%	50.0%	9.1%	0.0%	9.1%
高取	36	5	22	7	1	1
	100.0%	13.9%	61.1%	19.4%	2.8%	2.8%
三池	31	7	16	5	1	2
	100.0%	22.6%	51.6%	16.1%	3.2%	6.5%
羽山台	22	6	12	4	0	0
	100.0%	27.3%	54.5%	18.2%	0.0%	0.0%
銀水	46	9	26	9	0	2
	100.0%	19.6%	56.5%	19.6%	0.0%	4.3%
上内	10	4	3	3	0	0
	100.0%	40.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%
吉野	38	11	17	8	2	0
	100.0%	28.9%	44.7%	21.1%	5.3%	0.0%
倉永	28	6	18	4	0	0
	100.0%	21.4%	64.3%	14.3%	0.0%	0.0%
手鎌	38	7	16	13	1	1
	100.0%	18.4%	42.1%	34.2%	2.6%	2.6%
無回答	1	1	0	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(4) 市議会本会議の傍聴経験(問6)

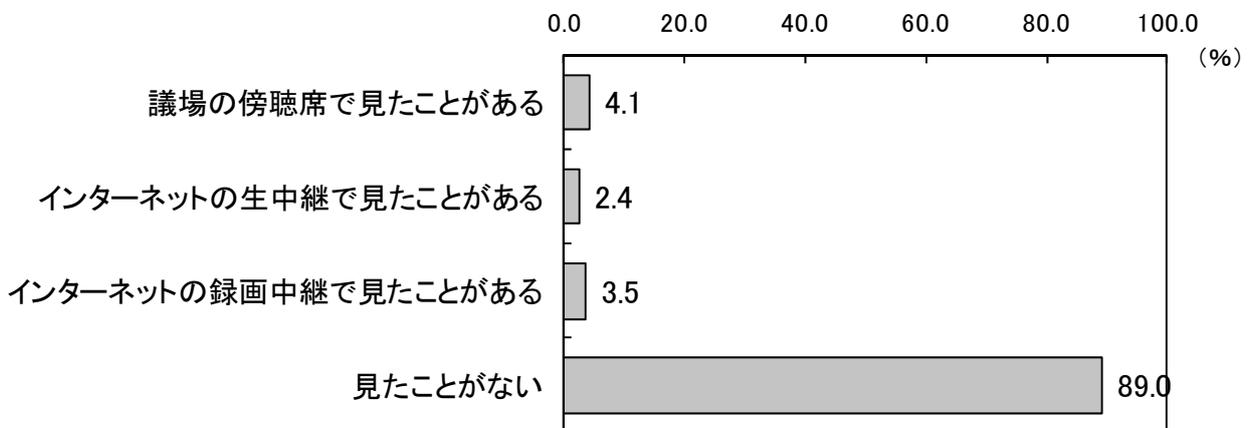
市議会の本会議をご覧になったことはありますか。(複数回答可)

「見たことがない」が最も多く、全体の 89.0%を占めている。「議会の傍聴席で見たことがある」4.1%、「インターネットの録画中継で見たことがある」3.5%、「インターネットの生中継で見たことがある」2.4%となっており、本会議の傍聴経験は極めて少なくなっています。

n=538	件数	%
議場の傍聴席で見たことがある	22	4.1
インターネットの生中継で見たことがある	13	2.4
インターネットの録画中継で見たことがある	19	3.5
見たことがない	479	89.0

<経年変化>

「前回」の結果と比較すると、「インターネットの録画中継で見たことがある」の割合が 1.2 ポイント、「インターネットの生中継で見たことがある」の割合が 0.8 ポイントそれぞれ増加しています。「録画中継」と「生中継」を合わせた『インターネットで見たことがある』層の割合は、2.0 ポイントの増加となっています。



市議会本会議の傍聴経験(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
議場の傍聴席で見たことがある	4.1	4.5	-0.4	↓
インターネットの生中継で見たことがある	2.4	1.6	0.8	↑
インターネットの録画中継で見たことがある	3.5	2.3	1.2	↑
見たことがない	89.0	88.9	0.1	↑
不明・無回答		4.1	-4.1	↓

<回答者特性別の傾向>

傍聴経験は「女性」よりも「男性」の割合がやや高くなっています。年代別にみると、「60代」以上の年齢が高い層では「議場の傍聴席で見たことがある」の割合がやや高く、「インターネットで見たことがある」は「60代」以下の年齢層でやや高くなっています。

	合計	議場の傍聴席で見たことがある	インターネットで見たことがある	インターネットで見たことがある録画	見たことがない
全体	538 100.0%	22 4.1%	13 2.4%	19 3.5%	479 89.0%
■性別					
男性	225 100.0%	12 5.3%	9 4.0%	12 5.3%	196 87.1%
女性	311 100.0%	10 3.2%	4 1.3%	7 2.3%	282 90.7%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
■年代別					
20代	31 100.0%	0 0.0%	1 3.2%	1 3.2%	30 96.8%
30代	50 100.0%	1 2.0%	1 2.0%	2 4.0%	45 90.0%
40代	67 100.0%	0 0.0%	4 6.0%	3 4.5%	61 91.0%
50代	84 100.0%	2 2.4%	1 1.2%	4 4.8%	76 90.5%
60代	138 100.0%	8 5.8%	4 2.9%	5 3.6%	121 87.7%
70代	108 100.0%	7 6.5%	2 1.9%	3 2.8%	96 88.9%
80歳以上	58 100.0%	4 6.9%	0 0.0%	1 1.7%	48 82.8%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%

	合計	議場の傍聴席で見たこと がある	インターネットの生中 継で見たことがある	インターネットの録画 中継で見たことがある	見たことがない
全体	538 100.0%	22 4.1%	13 2.4%	19 3.5%	479 89.0%
■小学校区別					
みなと	34 100.0%	2 5.9%	1 2.9%	0 0.0%	32 94.1%
天領	21 100.0%	1 4.8%	0 0.0%	1 4.8%	19 90.5%
駛馬南	14 100.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	13 92.9%
駛馬北	23 100.0%	1 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	20 87.0%
天の原	27 100.0%	2 7.4%	1 3.7%	0 0.0%	23 85.2%
玉川	14 100.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	12 85.7%
上官	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
大牟田	32 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.1%	31 96.9%
大正	26 100.0%	1 3.8%	1 3.8%	1 3.8%	24 92.3%
中友	18 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	16 88.9%
明治	24 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%
白川	27 100.0%	0 0.0%	2 7.4%	3 11.1%	23 85.2%
平原	22 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 81.8%
高取	36 100.0%	1 2.8%	1 2.8%	1 2.8%	34 94.4%
三池	31 100.0%	2 6.5%	4 12.9%	3 9.7%	24 77.4%
羽山台	22 100.0%	2 9.1%	1 4.5%	2 9.1%	19 86.4%
銀水	46 100.0%	0 0.0%	1 2.2%	2 4.3%	42 91.3%
上内	10 100.0%	1 10.0%	1 10.0%	2 20.0%	6 60.0%
吉野	38 100.0%	4 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	33 86.8%
倉永	28 100.0%	2 7.1%	0 0.0%	1 3.6%	25 89.3%
手鎌	38 100.0%	1 2.6%	0 0.0%	1 2.6%	35 92.1%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(5) 市議会本会議を傍聴したときの印象(問7)

問6 で見たことがある(本会議を傍聴したことがある)と答えられた方にお尋ねします。そのときの印象はどうでしたか。ご自由に記入してください。

一部で「わかりやすかった」という評価がありますが、多くは否定的な印象を記した内容が多くなっています。会議の質に関することでは「内容が薄い」「見ていてはがゆい」。質疑については簡潔さを求める意見も多く、「答弁は無駄な前置きが多い」といった指摘もあげられています。「棒読みは迫力がなく興味もわかない」「ただ資料を読み上げているだけ」という意見もあり、「積極的な姿勢が感じられない」という印象も記載されています。このほかインターネットやDVDを活用した会議の広報のあり方についての提案もあげられています。

<30代>			
	自由記述	性別	校区
	質疑が長引くことがある。	女性	白川

<40代>			
	自由記述	性別	校区
	簡潔に解決に向けての答弁をしてほしい。	女性	大正
	インターネットでの再生画面がもう少し大きくなれば見やすい。内容については特になし。	女性	高取
	議員によるが、上辺だけのやりとりを感じてしまうことがあった。質問の内容について理解しているのか疑問に思う。	男性	三池

<50代>			
	自由記述	性別	校区
	内容が薄い。	女性	白川
	質問される議員がよく調べてあり大牟田のために動いているのが分かります。質問の時間が短くてもいいかと思えます。	女性	手鎌
	質疑質問の時間は短いほうがよい。	女性	手鎌
	立場上本音を答えることができないのは理解しました。しかし我々中小企業を古い体質のままではなく、新しく改善していこうと日頃頑張っている身としては見ていてはがゆい思いでした。大手の1人分の仕事を半分のスピードでなおかつ質を落とさずするため。倒産せず社員の生活を守るため24時間全力投球しているので。時間に対して税金が使われている意識はあるのか。	女性	吉野

<60代>		
自由記述	性別	校区
時間が短かったのでよく理解していませんが、相手を牽制せず、議会ですから話し合いよい方向に。主役は市民であり議員ではありません。	女性	天領
質疑答弁ともに分かりやすかった。台本通りのような気がした。	女性	上内
質疑質問の内容についてもっと勉強してほしい。	男性	大正
議長、議員、答弁する行政全てが原稿の棒読みで顔も上げずに読むだけで迫力もなく、質疑内容に興味もわかない。棒読みは仕方ないが、せめて流暢に読んでほしい。	男性	上内
質疑と答弁が食い違っているときがある。答弁にするととき無駄な前置きが多い。率直に具体的な答弁ができるように。	男性	高取
質疑の項目が各会派から前もって示されているのか、記載例にも書いてあるように専門用語を入れた答弁書を棒読みしており、形式的な議会が行われていることが見受けられる。	男性	玉川
答弁する人が事前に決まっているようでした。よく調べたり考えたりして答弁してあると思った。DVDで見られたらいいと思う。	男性	みなと
質疑の時間はある程度必要だと思うが、市民の代表として意見を述べているのに時間切れで、途中で止めるのは言語道断である。意見は全部述べるべきだ。	男性	羽山台
質疑も答弁も長いため途中で飽きて消すことが多い。もっと簡潔にしてほしい。	男性	銀水
積極的な姿勢が感じられない。市民のことを考えての独創的な発想や行動はないのだろうか。不思議に思う。	男性	三池
質疑もなく議会を開催する意味が感じられない。	男性	みなと

<70代>		
自由記述	性別	校区
もっと分かりやすく。	女性	倉永
質問事項が事前にあるのか、ただ資料を読み上げているだけ。	女性	駛馬南
質疑の時間がなんとなくだらだらして時間をもったいない。	男性	羽山台
予め予定された内容で議論になっていない。	男性	吉野

<80歳以上>		
自由記述	性別	校区
1回だけなのでなんとも言えない。10年前の話なので。	女性	駛馬北
分からない。	女性	羽山台

(6)現在の市議会に対する評価とその理由(問8)

現在の市議会をどう評価しますか。またその理由もご記入ください。

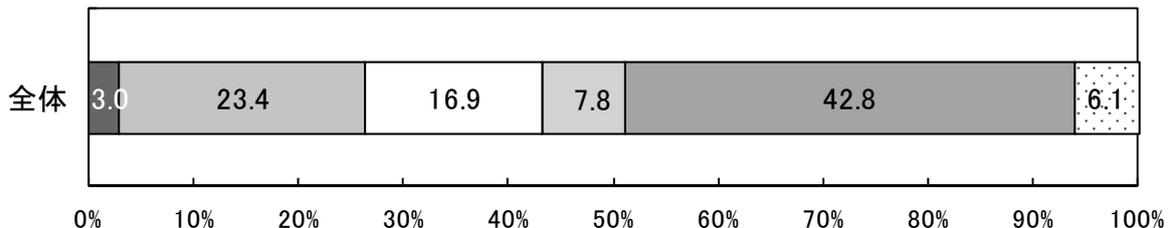
「わからない」の42.8%が最も多く、これに「ある程度は評価する」の23.4%、「あまり評価しない」の16.9%が続いています。「評価する」と「ある程度は評価する」を合わせた『評価する』層は26.4%、「あまり評価しない」と「評価しない」を合わせた『評価しない』層は24.7%となっており、評価が分かれています。

	件数	%
評価する	16	3.0
ある程度は評価する	126	23.4
あまり評価しない	91	16.9
評価しない	42	7.8
わからない	230	42.8
無回答	33	6.1
合計	538	100.0

<経年変化>

「前回」の結果と比較すると、「あまり評価しない」の割合が4.3ポイント減少し、「わからない」の割合が2.9ポイント増加しています。「評価する」と「ある程度は評価する」を合わせた『評価する』層の割合は1.4ポイント減少、「あまり評価しない」と「評価しない」を合わせた『評価しない』層の割合は2.9ポイント減少しています。

■評価する □ある程度は評価する □あまり評価しない □評価しない ■わからない □無回答



市議会に対する評価(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
評価する	3.0	2.0	1.0	↑
ある程度は評価する	23.4	25.8	-2.4	↓
あまり評価しない	16.9	21.2	-4.3	↓
評価しない	7.8	6.4	1.4	↑
わからない	42.8	39.9	2.9	↑
不明・無回答	6.1	4.7	1.4	↑

<回答者特性別の傾向>

「わからない」は「男性」と比べ「女性」の割合が高く、49.8%とほぼ半数を占めています。また、年代が高くなるほど『評価する』割合が高くなる傾向が認められます。一方、「あまり評価しない」は「40代」で29.9%となっており、他の年代と比べてかなり高い割合となっています。「わからない」の割合が高いのは「50代」以下の層で特に「30代」と「20代」では半数を超えています。

	合計	評価する	ある程度は評価する	あまり評価しない	評価しない	わからない	無回答
全体	538	16	126	91	42	230	33
	100.0%	3.0%	23.4%	16.9%	7.8%	42.8%	6.1%
■性別							
男性	225	8	68	43	21	75	10
	100.0%	3.6%	30.2%	19.1%	9.3%	33.3%	4.4%
女性	311	8	57	48	21	155	22
	100.0%	2.6%	18.3%	15.4%	6.8%	49.8%	7.1%
無回答	2	0	1	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
■年代別							
20代	31	0	4	3	1	23	0
	100.0%	0.0%	12.9%	9.7%	3.2%	74.2%	0.0%
30代	50	1	7	9	4	26	3
	100.0%	2.0%	14.0%	18.0%	8.0%	52.0%	6.0%
40代	67	1	11	20	5	29	1
	100.0%	1.5%	16.4%	29.9%	7.5%	43.3%	1.5%
50代	84	2	19	13	9	38	3
	100.0%	2.4%	22.6%	15.5%	10.7%	45.2%	3.6%
60代	138	6	34	20	13	52	13
	100.0%	4.3%	24.6%	14.5%	9.4%	37.7%	9.4%
70代	108	2	31	18	8	39	10
	100.0%	1.9%	28.7%	16.7%	7.4%	36.1%	9.3%
80歳以上	58	4	20	8	2	21	3
	100.0%	6.9%	34.5%	13.8%	3.4%	36.2%	5.2%
無回答	2	0	0	0	0	2	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

	合計	評価する	ある程度は評価する	あまり評価しない	評価しない	わからない	無回答
全体	538	16	126	91	42	230	33
	100.0%	3.0%	23.4%	16.9%	7.8%	42.8%	6.1%
■小学校区別							
みなと	34	0	6	8	3	16	1
	100.0%	0.0%	17.6%	23.5%	8.8%	47.1%	2.9%
天領	21	2	4	3	1	10	1
	100.0%	9.5%	19.0%	14.3%	4.8%	47.6%	4.8%
駛馬南	14	1	2	1	1	8	1
	100.0%	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	57.1%	7.1%
駛馬北	23	1	5	2	2	12	1
	100.0%	4.3%	21.7%	8.7%	8.7%	52.2%	4.3%
天の原	27	2	9	3	0	12	1
	100.0%	7.4%	33.3%	11.1%	0.0%	44.4%	3.7%
玉川	14	0	1	3	0	6	4
	100.0%	0.0%	7.1%	21.4%	0.0%	42.9%	28.6%
上官	6	0	2	2	1	1	0
	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%
大牟田	32	0	4	6	3	18	1
	100.0%	0.0%	12.5%	18.8%	9.4%	56.3%	3.1%
大正	26	1	7	7	1	9	1
	100.0%	3.8%	26.9%	26.9%	3.8%	34.6%	3.8%
中友	18	2	1	4	2	6	3
	100.0%	11.1%	5.6%	22.2%	11.1%	33.3%	16.7%
明治	24	0	8	4	1	11	0
	100.0%	0.0%	33.3%	16.7%	4.2%	45.8%	0.0%
白川	27	0	7	2	4	12	2
	100.0%	0.0%	25.9%	7.4%	14.8%	44.4%	7.4%
平原	22	0	4	6	0	9	3
	100.0%	0.0%	18.2%	27.3%	0.0%	40.9%	13.6%
高取	36	0	8	5	4	17	2
	100.0%	0.0%	22.2%	13.9%	11.1%	47.2%	5.6%
三池	31	1	6	7	3	12	2
	100.0%	3.2%	19.4%	22.6%	9.7%	38.7%	6.5%
羽山台	22	1	5	7	2	7	0
	100.0%	4.5%	22.7%	31.8%	9.1%	31.8%	0.0%
銀水	46	2	17	5	3	15	4
	100.0%	4.3%	37.0%	10.9%	6.5%	32.6%	8.7%
上内	10	0	4	2	0	4	0
	100.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%
吉野	38	1	11	3	3	20	0
	100.0%	2.6%	28.9%	7.9%	7.9%	52.6%	0.0%
倉永	28	0	6	5	2	13	2
	100.0%	0.0%	21.4%	17.9%	7.1%	46.4%	7.1%
手鎌	38	2	8	6	6	12	4
	100.0%	5.3%	21.1%	15.8%	15.8%	31.6%	10.5%
無回答	1	0	1	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

<①評価する理由>

「30代」から「70代」まで8件の意見があげられており、一部を除き議会や議員に対して好意的に評価する理由があげられています。

①評価する			
自由記述	性別	年代	校区
まだ大牟田市が存続していただけるのは、少なくとも議会を行う人々の能力のおかげだと思うから。市の状況を考えると花火大会に続き大蛇山祭もなくなっていてもおかしくないと思う。	男性	30代	中友
それぞれの領域には全力でやっているといます。	男性	40代	天の原
おおむた市議会だよりを見て、いろいろなことを質問されたりして、私たちの暮らしを良くしようという取り組みが伝わってくるから。	女性	50代	三池
市民の視線に立ったいろいろな疑問や決議をされていると感じる。	男性	50代	羽山台
大牟田市が活性化している。	女性	60代	吉野
今は大牟田には問題ありません。	男性	60代	銀水
市政執行をしっかり監視してほしい。	男性	60代	大正
もっと市民に親しい活動議員一人ひとりが大牟田市民のために何をしたか。市民が理解できる活動をしてほしい。あなたたちが何をしたのか。ハワイでは議員がそのことを発表します。	女性	70代	天領

<②ある程度は評価する理由>

「20代」から「80歳以上」まで28件の意見があげられています。概ね肯定的に評価する内容が記載されていますが、一部の議員の素行等を指摘する内容もあげられています。多くの議員が市民のために努力しているが、活動内容が市民に伝わっていないとの指摘もあり、「市議会だより」や市政報告などの充実を求める意見も多くなっています。

②ある程度は評価する			
自由記述	性別	年代	校区
身近に議員がいるが、市民のために頑張っていると思う。ただ活動していることがなかなか多くの市民に伝わっていないのではないかと思う。	男性	20代	吉野
このアンケートをもらうまで市議会のことを考えられるのはあまりなかった。でも、自分が仕事をし、生活し、税金を支払い大牟田市で暮らしていくのだから自分たちのためにもっと市議会にも真剣に興味をもとうと思う。	男性	20代	平原
市や市民のために一生懸命頑張ってくださいる方々は尊敬、応援しますが、自己意志のために頑張っている方は市民の声をどう解釈し、活動に出てくるのが分からない。	女性	30代	大正
世界遺産になったから。あと大蛇山をもっとアピールしたほうがよい。	男性	30代	三池
中学校の給食実施は生活する上での負担が軽くなった。	男性	30代	吉野
活動の目的に対してそれ相当の活動をしているのか疑問である。	女性	40代	大正

私は子育てをしていますので、「えるる」のつどいの広場や子育て支援に関して評価しますを選びました。	女性	40代	大牟田
少しずつ市民の声が実現されている。日数がかかっても実現しているので期待できる。	女性	40代	羽山台
ある議員においては市民の声に耳を傾け一生懸命活動されており、大変頭が下がる思いですが、ある議員においては市役所に行ってみれば毎日カウンターごしに女性職員に挨拶して回っているばかりの姿を見る議員もいる。ある議員は議員ということをして盾にし、横暴なもの言いや、勉強不足の上で訳の分からない要求をしてくる議員がいる。そういったある個人にのみかたよった要求をするときは議員という立場を含ませたものの言い方をします。自分は市民のための要望をかなえるために必死のようですが、それを聞く各関係機関にいる人間の多くも一市民なのです。もちろん全員とは言いませんが、資質には大きく差があるように思います。	女性	40代	高取
市の今後 10 年をしっかりと議論していただきたい。人口減少は甘受すべき減少で、適正な人口を保つために施設を充実すべき。	男性	40代	大牟田
議場の傍聴席で見たことがあります。議会の傍聴席は空席が多く、もっと多くの方に聞いていただくと市議会の関心も高まるのではないかと。	女性	50代	手鎌
市民の生活をもっと知ってほしい。市税の使い方について。	女性	50代	明治
真剣に取り組んでおられる方もたくさん知っていますので評価はします。けれども赤字を減らすことと、地元の雇用を守る大牟田の市民を守ることが果たしてイコールになっているか疑問です。入札制度はダンピングでもはや手をつけられない状態です。大きな仕事は地元とは関係のない業者が圧力をかけて取る。地元の商店は次々潰れる。安いほうに消費者は流れ。大牟田は負のスパイラルです。地産地消の道の駅もセンスのない、暖かみのない場所となり、ガーデンホテルもしかり。デパートもなく本当に世界遺産とは名ばかりの市となってしまいました。	女性	50代	吉野
おおむた市議会だよりを読んで大牟田の問題点を捉えているように思う。	男性	50代	銀水
市民の意見、要望等がある程度聞き対応しているように見えるから。身を切る改革があまり出来ていないように感じる。	男性	50代	吉野
特に問題等見当たらないので。	男性	50代	明治
おおむた市議会だよりからのみの判断。	男性	50代	三池
大牟田市の財政は厳しく、赤字を抱えて奮闘していると思います。世界遺産等いろいろなことに前向きにやっていること。是非大牟田の発展のために頑張ってください。	女性	60代	みなと
身近な議員さんはよく市議会報告をしてくれるので、ちゃんと働いてもらっているのが分かります。個人的にもらっている。	女性	60代	明治
市民の為に努力、議論していると思う。	男性	60代	倉永
市政のことについて。行動していると思われるが、見えない部分があると思う。議会だよりに詳細に書いてもらいたい。	男性	60代	銀水
市議会はないよりあったほうがいいと思う。	男性	60代	平原

大牟田市がよくなるようにやっていると思う。	男性	60代	高取
おおむた市議会だよりを読んである程度評価する。	女性	70代	上内
それなりに活動しているみたい。	男性	70代	天の原
市議会だよりを読んだ上での知識での回答です。	男性	80歳以上	みなと
市議会だよりで知るのみ。	男性	80歳以上	大正
民主主義制度である以上必要であり、重大な問題が生じた場合に重要性を増す。よく機能しているとは思わないが、ある程度の評価はできる。	男性	80歳以上	白川

<③あまり評価しないとする理由>

「20代」から「80歳以上」まで39件の意見があげられています。年代別では「40代」が12件あり、最も多くなっています。内容は「何をやっているのかわからない」「活動が見えない」など議員活動の情報がないという理由での否定的な評価が多くなっています。市政を監視するための知識レベル、選挙のときだけの活動など議員の資質向上を求める意見も記されています。

③あまり評価しない			
自由記述	性別	年代	校区
実態が見えない。	男性	20代	平原
給料に見合っていない。	女性	30代	大正
どこまで、どういったことをやっているのか。もっと大牟田をよくしてほしい。	女性	30代	銀水
活動も目に見えず選挙の時ぐらいしか顔を見せないから。	女性	40代	羽山台
大牟田の市政に貢献していると感じることがあまりない。	女性	40代	みなと
大牟田市の活性化につながっていない。	女性	40代	天の原
生活実態に変化が無いので。	女性	40代	倉永
何をやっているかよく分からない。市にとって何が不足しているかなど考えていない。活動内容などが分かるようにしてほしい。	男性	40代	玉川
結果が見えないため。	男性	40代	手鎌
逆に聞きたいが評価されるようなことを何かしましたか。	男性	40代	みなと
人口が大幅に減っており議員の定数も減少してもらいたい。	男性	40代	大牟田
議会活動が目に見えた活動になっていないので。	男性	40代	大正
報酬や定数などに不満はありませんが、議員のスキルに差がありすぎる。日頃より熱心に活動しているかたと全く動きが見えてこない方との差はなんですか。	男性	40代	三池
方向性が見えない。ビジョンは、何がしたいのか。	男性	40代	みなと
人口の減少。	男性	40代	銀水
介護（老人）には力を入れすぎ。子どもたちにもう少し学習に取り込むよ	女性	50代	吉野

う教員達に勉強してほしい。空き家問題。大牟田の美化が損なわれる。空き家についても持ち主は大牟田にいないため放置されている。			
市議会議員の人数が多すぎると思う。議員各人の役割等が見えない。	男性	50代	三池
市民に対し市議で何をやっているか伝わってないのでは。	男性	50代	銀水
我々市民の情報収集も不十分かもしれないが、活動が分からない、把握できていない。	男性	50代	倉永
話題性がない。	男性	50代	大牟田
早朝のゴミ拾い、山や川のクリーン活動、議員の大牟田の職場体験（ボランティア）介護施設への1か月から3か月休験。小中学校への登校見守り、非行へ走らないための夜間警備など働く市民の目にとびこんで来るような活動をしてください。子ども達にも慕われる存在であるべきです。スリーA教室に行きましょう。内科のデイケアで月一回を予定して認知症予防に役立っています。17時半から19時まで。電話番号で予約してください。送迎も行います。軽装で一度来てみませんか。	女性	60代	手鎌
議会活動が不透明であるし、選挙以外ではほとんど会うこともなく、分からない。	女性	60代	明治
何をしているか分からない。	女性	60代	中友
厳しい状況におかれている弱い立場の人達の立場に立って誠実に政治活動をしてくださる議員が少なすぎるように思います。	女性	60代	手鎌
議案に対して審議が市政監視に対する議員の知識レベルが低い。市民の代表と議会を展開するためには議員の資質の向上。	男性	60代	上内
市議会が予算にどう反映されているか分からない。	男性	60代	高取
一生懸命に議会活動している会派はありますが、ほとんどの会派は議会活動で何をされているのか分からない部分があるように見えるのであまり評価しない。	男性	60代	玉川
議会がありながら新幹線大牟田駅をなぜあんな場所へ造ったか理解できない。近所の方が福岡まで通勤しているが2人とも帰りは船小屋乗り換えて大牟田駅まで帰ってきている。交通の便含め不便。	男性	60代	羽山台
世代交代のためか。	男性	60代	中友
二世議員が多くなり、親の知名度で選ばれる議員も多い印象があり、政策の議員が少ないように感じるのであまり評価しない。	女性	70代	銀水
選挙以外は会ったことも話聞いたこともない。選挙前はよいことばかり言っていたのに。	女性	70代	高取
自分たちで、選挙で選んだ議員達なので少しは評価したい。	女性	70代	銀水
会派を超えて少数意見のよいところは真剣に討議し取り入れてほしい。	女性	70代	三池
市の規模、財政面を考えた場合、定数の減員などの動きが見られないため。	女性	70代	平原
議会の活動が分かりにくいので。	男性	70代	平原
もっと分かりやすくしてほしい。	男性	70代	羽山台
どの議案についても声を大にして反対しているような感じをうけない。	男性	70代	手鎌

赤字財政の改善が見られない。	女性	80歳以上	天領
何をしているか分からない。	女性	80歳以上	上官

<④評価しないとする理由>

「30代」から「80歳以上」まで19件の意見があげられています。年代別では「50代」と「60代」の6件が最も多くなっています。内容は「市民のための議会ではない」「市議の活動が目に見えない」などのほか、「市議会が機能していない」もあり、議員活動の情報がないだけでなく議会の役割や政策の効果という面での、かなり内容を把握した上での否定的な評価も含まれています。

④評価しない			
自由記述	性別	年代	校区
地域住民の声が反映されていないような気がする。	男性	30代	吉野
市議の活動が目に見えない。市政が良くなっている気がしない。	男性	30代	吉野
市民のための市議会ではないように感じる。議員の顔ぶれを見ても期待できないと思う。今のままでは、10、20年後には若い人達は大牟田からいなくなると思う。	女性	40代	駛馬北
興味がなため評価できない。	女性	40代	大牟田
必要な議題が議論されていると思わない。	男性	40代	白川
議会内容があまり伝わらないので。	女性	50代	手鎌
議員報酬を下げて市民のために使うという考えがないので評価しない。	女性	50代	大牟田
一生懸命やっているように見えるが、自分を人に頑張っているように見せつけている。	男性	50代	みなと
何をやっているのか不明である。また、議員の活動内容も不明。議員の数が多すぎる。	男性	50代	手鎌
何をやっているのか全く分からない。下水道の負担金を勝手に取ったりネイブルランド、新大牟田駅、道路など無駄遣いは市民のためとは思えない。	男性	50代	銀水
市議会が機能していない。いつも事業が失敗してつけが市長にいく。	男性	50代	白川
与党も野党も自分の意見を言い張るのではなく、相手の意見をよく理解して市民のためになるような政策をしてほしい。一般の市民にとって与党も野党もなく市民の為の政治が与党だと思います。	女性	60代	天領
自分たちの仕事をきっちり行ってください。	女性	60代	吉野
本当に市民、地元のために活動しているのか分からない。	女性	60代	駛馬南
何をしているか分からない。	男性	60代	高取
市の決定事案を承認するだけの会議にしかならないと思う。せっかく立派な議員を選挙でお願いしたのに。市民の立場になった意見を出してもらえないのは何か理由があるのでしょうか。	男性	60代	三池
市議会だよりを読んでも、どんな活動をどれだけしているのか分からない。	男性	60代	三池

議会活動は全く一般市民には伝わっていない。おおむた市議会だよりも中身がないと思います。	女性	80歳以上	白川
市長、議員とのなれ合いで評価しない。	男性	80歳以上	倉永

<⑤わからないとする理由>

「20代」から「80歳以上」まで95件の意見があげられています。年代別では「30代」の21件が最も多くなっています。内容は「議会活動を全く知らない」「議会活動が伝わってこない」など議員活動の情報がないという理由での評価できないという意見が多くなっています。

⑤わからない			
自由記述	性別	年代	校区
議会活動を全く知らない。	女性	20代	高取
議会活動に参加したことがなく評価できないため。	女性	20代	大正
議会活動が伝わらず評価できないので。	女性	20代	みなと
内容がよく分からない。活動が分からないので評価できない。	女性	20代	三池
詳しく知らないから。	女性	20代	天の原
市議会について何も理解、把握できていない。自分が勉強不足のため評価できない。	女性	20代	倉永
議会活動で何をしているか分からない。	男性	20代	みなと
議会活動を知らないので評価することができないため。	男性	20代	三池
興味が無い。選挙のときだけお願いして後は知らん顔。選挙が終われば話もなしで。	男性	20代	駿馬南
市議会を確認したことがないため。	男性	20代	駿馬北
議会活動が伝わらず評価できないので、⑤の「わからない」を選んだ。	男性	20代	大牟田
活動内容が分からないため。	男性	20代	手鎌
議会活動が伝わらず評価できないので。	女性	30代	三池
何をしているか分からないから。	女性	30代	高取
こういったことをやっているのか知らないから。	女性	30代	大牟田
活動内容がよく分かりません。	女性	30代	天領
市議会について何も理解、把握できていない。	女性	30代	天領
余り関心がない。	女性	30代	駿馬北
たまに市議会だよりを読む程度なので、個人的に評価できる議員はいるが全体では不明瞭のため。	女性	30代	大牟田
議会活動が分からない。	女性	30代	大正
議会活動が伝わらず評価できないので。	女性	30代	大牟田
活動の内容をよく知らないため⑤「わからない」にしました。	女性	30代	白川
議会の内容が不明のため。	女性	30代	駿馬南

議会活動で市民のためにいろいろなことを考えていると思うが、伝わってこない。	女性	30代	みなと
議会活動が伝わらず評価できない。	女性	30代	平原
議会活動が伝わらず評価できないので。	女性	30代	大牟田
市の将来の議論をしているか。高齢者の施策（医療など）。そして若者が住みたい市になっているのか、しようとしているのか不明。	男性	30代	大牟田
市議会の情報収集ができていないので判断ができない。	男性	30代	銀水
市議会の本会議を見たことがなく、分からないので。	男性	30代	銀水
具体的な活動の内容を知らないなので。	男性	30代	白川
市議会がどのような活動しているか分からない。	男性	30代	手鎌
議会活動が伝わらずに評価できないので。	男性	30代	吉野
議会活動が伝わらず評価できないので。	男性	30代	大正
議会活動が分からない。伝わってこない。	女性	40代	銀水
何をされているのか分からない。議会だよりも読んでないので。	女性	40代	みなと
活動内容が分からない。理解できない。	女性	40代	高取
具体的な活動や成果が分からないため。	女性	40代	天の原
議会活動が伝わらず評価できないので。	女性	40代	羽山台
引越したらばかりで、まだ分かりません。	女性	40代	玉川
議会活動が伝わらず評価できないので、⑤の「わからない」を選んだ。	女性	40代	上内
何をされているか分からないので⑤「わからない」を選んだ。	男性	40代	吉野
議会活動があまりよく分からない。	男性	40代	大牟田
議会活動が伝わらず評価できないので、⑤の「わからない」を選んだ。	男性	40代	高取
市議会を傍聴することがないので⑤「わからない」を選んだ。	男性	40代	倉永
市議会自体をよく理解していないので⑤の「わからない」を選んだ。	女性	50代	駿馬北
市議会に関心がなかったので、どう評価すればいいか分からない。	女性	50代	三池
関心がないから。	女性	50代	吉野
詳しく分からないので⑤「わからない」です。	女性	50代	天領
私にとって今のところ大牟田市は住みやすいので、それで幸せに楽しく過ごさせていただいております。ということは評価するということになりますか。	女性	50代	平原
市民が分かるようにしてほしい。	女性	50代	天の原
市議会だよりをきちんと読んでないので何とも言えない。これからはもう少し意識して読むことにします。	女性	50代	駿馬南
見たことがないので、どのような活動をしているのか分からない。	女性	50代	中友
例のごとく議会活動が市民に分かりにくい。他の市に無い大牟田独自の活動が伝わればより興味を持てると思う。	男性	50代	大牟田
市議会を傍聴したことがないし市議会だよりもほとんど読まないから。	男性	50代	大牟田
市民にどのように生活に影響しているのが分かりにくい。	男性	50代	高取
手持ちの情報が少なくよく分からない。	男性	50代	高取

<p>まず第 1 に市議会の議事堂が市役所のどこの階にあるのかさえ分からない。13 年前、首都圏東京世田谷から都落ち。病んで帰り、地方自治体で議会が行われているのは薄々知っていた。今は市役所正面玄関に案内図が置いてあるからその案内図を見れば分かるが、そもそも無作為に選び出し送ることも無理。20 年から 30 年は遅すぎる。まして大牟田市は時代をさかのぼれば歴然。三井の城下町として一時的に栄えたが国のエネルギー政策により 30 年台半ばがピークに石炭から石油へ転換による。石炭産業は徐々に石油に変わり衰退。全国各地にあった山は次々と閉山を余儀なくされたが、三池の石炭は良質であったため有明坑が 1997 年 3 月 31 日まで。100 年以上前から 1 つの会社の独裁状態が 124 年間も続いていたとか。そもそも大牟田市の現状を招いている。</p> <p>ある古い資料によると終戦時のGHQ連合軍最高指令官司令部元大牟田市民会館跡地現福岡銀行大牟田支店。GHQの命令で接収の予定であったが（元々は三井の土地）大牟田市の当時は役人と三井側が話し合った。公共施設を作る理由。元大牟田市民会館跡は接収されずにすんだと聞いているが。その当時三井の土地（昭和 20 年から 24 年当時）三井の保有する土地利用はそのGHQの接収はまだ何も利用する。大牟田市と三井側の協議の末一時的折衷案として出されたにすぎず。のちのち施設の話は後付けで土地を三井が貸す形で大牟田市民開館が昭和 29 年頃にできたと聞いている。その事実を市の職員現役職（OB）の人達はご存じなのか。議員の方、ましては一般市民は全く何のことか知らないのではないか。今世界産遺産として選ばれたとうきうきしているようだが、かつてゆめタウン、元三井三池製作所跡地。トイザラス、ベスト電器の元の場所に三井鉱山の機械を修理として発足のちに昭和 34 年。三井鉱山から独立し三井三池製作所としてスタートしそのトイザラス、ベスト電器のある建物に何か建っているがご存じか。そこにはイギリス式れんが作の建物が 2 棟、三井鉱山の機械修理製作を行っていたが、それも三井鉱山設立からあるイギリス式れんが組みの明治時代の建物があるのはご存じか。その建物は工場内、三井三池製作所内のため大牟田市民には一切知られることのない建物であったため。製作所跡地保存か解体かの協議の結果 1 棟辺り保存すると 73 億円もかかるため保存を断念して一部のれんがをそのまま使いトイレになっている。今現在残していれば貴重な建物。日本の高度成長を支えた歴史的建物を予算がないから解体した。記憶にも、記録にもほとんど残っていない。今大牟田市が無償でゆずり受けた電気機関車を三川坑に移すために寄付を募っているが。鍛冶場や歴史的貴重な建物を残せない市がやる意味があるのか。</p>	男性	50 代	明治
<p>意識付けとは思っていますが。それが自分自身の理解の度合いだと思います。しかし、活動が分かっています。</p>	女性	60 代	上内
<p>議会活動に接する機会がない。</p>	女性	60 代	みなと

選挙のときだけ頑張っているように思います。大牟田市のため、国のためと考えている方はどれぐらいいるのでしょうか。市議の数は多すぎると思います。	女性	60代	三池
議会内容が分からないので。	女性	60代	大牟田
市議会を見たこともないし分からない。	女性	60代	平原
あまり知らないので分かりません。	女性	60代	銀水
市議会から私たちにどう関わっているのか分からない。市議会だよりを何回か読んだが読みにくかったので途中でやめた。	女性	60代	高取
市議会だより等もほとんど読まない。	女性	60代	天の原
各地域から議員が出ているのだからもっと公民館等で市政を話しながら住民の意見を聞くことが大切。	女性	60代	白川
おおむた市議会だよりさえ読んだことがないので。	女性	60代	白川
議員活動を見たことがないのでどこまでしているか分からない。	女性	60代	高取
議会活動が伝わらず評価できない。	女性	60代	三池
市議会だよりを読んだことがないので。議会活動が身近ではない。	男性	60代	天の原
自らの生活で一杯で、評価するまでの時間がない。	男性	60代	倉永
市会議員の議会報告会など開催してほしい。	男性	60代	みなと
評価する材料がないので分からない。	男性	60代	銀水
活動内容が分からないため。	男性	60代	大牟田
市議会の方達に会うことがないので市民として反省し、今後選挙のときだけでなく、もう少し本議会の傍聴をしたいと思います。市民参加のみ。	女性	70代	中友
議会がどんな活動をしているか自分も余り関心もないこともあるので分からない。	女性	70代	手鎌
関係しておられる皆様で話し合っって良い方向に向かっていると思います。	女性	70代	高取
議会活動が伝わらず評価できない。	女性	70代	駛馬南
積極的に関心をもったことがなかったので評価はできません。	女性	70代	倉永
市議会を見たことがないので⑤「わからない」を選んだ。	女性	70代	平原
活動の内容が分からないため。	女性	70代	白川
目も悪くなり市議会だより等読みにくくなった。	女性	70代	駛馬北
議会活動が伝わらず評価できないので、⑤の「わからない」を選んだ。	女性	70代	三池
よく知らないで分からない。	女性	70代	中友
今まで議場をのぞいたこともないし、本会議自体傍聴したことがなかったので。今後機会があれば行ってみようと思います。	男性	70代	吉野
月何回の議会が開かれているのでしょうか。	男性	70代	平原
市議会を傍聴する時間がない。	男性	70代	羽山台
議会活動が伝わらず評価できないので、⑤の「わからない」を選んだ。	男性	70代	みなと
見たことがないので評価できない。	男性	70代	高取
活動が伝わらない。	女性	80歳以上	天領

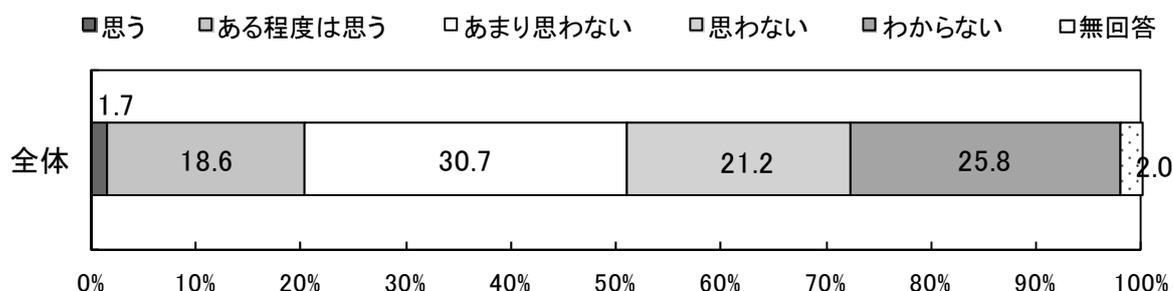
市議会を傍聴したことがないので。	女性	80歳以上	倉永
活動が分からず評価できない。	女性	80歳以上	中友
見たことがないので評価しようがない。	女性	80歳以上	玉川
傍聴に参加しない自分に一番責任があるのですが、体調が悪く行きたくてもいけないのが現実です。議会活動を知らず議会を評価することはできない。病気で市政に気を配るゆとりがないのが現状です。	女性	80歳以上	駛馬北
なるようにしかならないので興味がない。	女性	無回答	倉永

(7) 市民の声の市議会への反映度合いに関する評価(問9)

あなたの意見や市民の声が市議会に反映されていると思いますか。

「あまり思わない」の30.7%が最も多く、これに「わからない」の25.8%、「思わない」の21.2%が続いています。反映されていると「思う」と「ある程度は思う」を合わせた『思う』層は20.3%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』層は51.9%と過半数を超えています。

	件数	%
思う	9	1.7
ある程度は思う	100	18.6
あまり思わない	165	30.7
思わない	114	21.2
わからない	139	25.8
無回答	11	2.0
合計	538	100.0



<経年変化>

「わからない」が2.9ポイント増加しています。反映されている「思う」と「ある程度は思う」を合わせた『思う』層の割合は1.2ポイント減少、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』層の割合は0.1ポイント減少しています。

市民の声の市議会への反映度合いに関する評価(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
思う	1.7	2.1	-0.4	↓
ある程度は思う	18.6	19.4	-0.8	↓
あまり思わない	30.7	31.6	-0.9	↓
思わない	21.2	20.4	0.8	↑
わからない	25.8	22.9	2.9	↑
不明・無回答	2.0	3.6	-1.6	↓

<回答者特性別の傾向>

年代が若くなるほど「あまり思わない」、「思わない」、「わからない」の割合が高くなる傾向が認められます。「20代」では「あまり思わない」と「わからない」の割合が高く、「30代」では「思わない」の割合が高くなっています。

	合計	思う	ある程度は思う	あまり思わない	思わない	わからない	無回答
全体	538	9	100	165	114	139	11
	100.0%	1.7%	18.6%	30.7%	21.2%	25.8%	2.0%
■ 性別							
男性	225	2	49	70	44	56	4
	100.0%	0.9%	21.8%	31.1%	19.6%	24.9%	1.8%
女性	311	7	51	95	70	82	6
	100.0%	2.3%	16.4%	30.5%	22.5%	26.4%	1.9%
無回答	2	0	0	0	0	1	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
■ 年代別							
20代	31	0	4	12	5	10	0
	100.0%	0.0%	12.9%	38.7%	16.1%	32.3%	0.0%
30代	50	0	6	16	16	12	0
	100.0%	0.0%	12.0%	32.0%	32.0%	24.0%	0.0%
40代	67	2	7	21	16	20	1
	100.0%	3.0%	10.4%	31.3%	23.9%	29.9%	1.5%
50代	84	2	19	29	14	19	1
	100.0%	2.4%	22.6%	34.5%	16.7%	22.6%	1.2%
60代	138	1	26	45	34	29	3
	100.0%	0.7%	18.8%	32.6%	24.6%	21.0%	2.2%
70代	108	3	20	30	21	30	4
	100.0%	2.8%	18.5%	27.8%	19.4%	27.8%	3.7%
80歳以上	58	1	18	12	7	18	2
	100.0%	1.7%	31.0%	20.7%	12.1%	31.0%	3.4%
無回答	2	0	0	0	1	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%

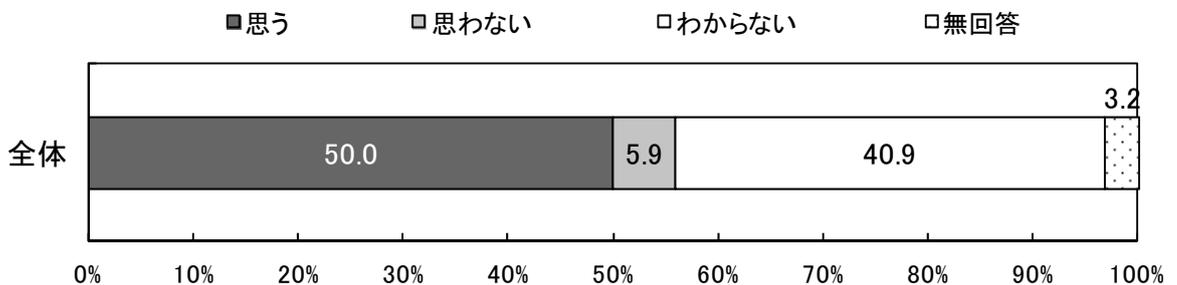
	合計	思う	ある程度は思う	あまり思わない	思わない	わからない	無回答
全体	538	9	100	165	114	139	11
	100.0%	1.7%	18.6%	30.7%	21.2%	25.8%	2.0%
■小学校区別							
みなと	34	0	4	14	9	7	0
	100.0%	0.0%	11.8%	41.2%	26.5%	20.6%	0.0%
天領	21	0	5	5	5	5	1
	100.0%	0.0%	23.8%	23.8%	23.8%	23.8%	4.8%
駿馬南	14	0	4	6	3	1	0
	100.0%	0.0%	28.6%	42.9%	21.4%	7.1%	0.0%
駿馬北	23	2	7	3	3	8	0
	100.0%	8.7%	30.4%	13.0%	13.0%	34.8%	0.0%
天の原	27	1	5	8	4	8	1
	100.0%	3.7%	18.5%	29.6%	14.8%	29.6%	3.7%
玉川	14	1	2	4	5	2	0
	100.0%	7.1%	14.3%	28.6%	35.7%	14.3%	0.0%
上官	6	0	0	3	1	2	0
	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%
大牟田	32	0	2	9	7	14	0
	100.0%	0.0%	6.3%	28.1%	21.9%	43.8%	0.0%
大正	26	0	2	14	2	8	0
	100.0%	0.0%	7.7%	53.8%	7.7%	30.8%	0.0%
中友	18	0	4	4	5	4	1
	100.0%	0.0%	22.2%	22.2%	27.8%	22.2%	5.6%
明治	24	0	7	8	2	7	0
	100.0%	0.0%	29.2%	33.3%	8.3%	29.2%	0.0%
白川	27	0	6	6	6	9	0
	100.0%	0.0%	22.2%	22.2%	22.2%	33.3%	0.0%
平原	22	0	4	7	3	6	2
	100.0%	0.0%	18.2%	31.8%	13.6%	27.3%	9.1%
高取	36	1	4	11	10	10	0
	100.0%	2.8%	11.1%	30.6%	27.8%	27.8%	0.0%
三池	31	1	3	8	8	10	1
	100.0%	3.2%	9.7%	25.8%	25.8%	32.3%	3.2%
羽山台	22	1	4	8	6	3	0
	100.0%	4.5%	18.2%	36.4%	27.3%	13.6%	0.0%
銀水	46	0	13	17	8	5	3
	100.0%	0.0%	28.3%	37.0%	17.4%	10.9%	6.5%
上内	10	0	3	3	0	4	0
	100.0%	0.0%	30.0%	30.0%	0.0%	40.0%	0.0%
吉野	38	1	6	11	11	8	1
	100.0%	2.6%	15.8%	28.9%	28.9%	21.1%	2.6%
倉永	28	0	4	10	4	10	0
	100.0%	0.0%	14.3%	35.7%	14.3%	35.7%	0.0%
手鎌	38	1	10	6	12	8	1
	100.0%	2.6%	26.3%	15.8%	31.6%	21.1%	2.6%
無回答	1	0	1	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(8) 市議会改革の必要性についての意識(問 10)

市議会の改革は必要と思いますか。

改革は必要だと「思う」が最も多く 50.0%を占めています。これに「わからない」の 40.9%が続いています。「思わない」は、5.9%であり、過半数の人が改革の必要性を認めています。

	件数	%
思う	269	50.0
思わない	32	5.9
わからない	220	40.9
無回答	17	3.2
合計	538	100.0



<経年変化>

「思う」が 8.2 ポイント減少し、「わからない」が 7.1 ポイント増加しています。今回の調査でも「思う」は過半数となっていますが、統計的に有意に減少しており、その分、「わからない」が増加しています。

市議会改革の必要性についての意識(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
思う	50.0	58.2	-8.2	↓
思わない	5.9	3.7	2.2	↑
わからない	40.9	33.8	7.1	↑
不明・無回答	3.2	4.3	-1.1	↓

<回答者特性別の傾向>

「思う」は「男性」の割合が高く過半数を超えています。「わからない」は「女性」の割合が高く、46.3%とほぼ半数近くとなっています。年代別にみると、「思う」の割合が過半数を超えているのは、「30代」、「40代」、「50代」、「60代」の各層となっており、「わからない」は「70代」と「80歳以上」で高くなっています。

	合計	思う	思わない	わからない	無回答
全体	538	269	32	220	17
	100.0%	50.0%	5.9%	40.9%	3.2%
■性別					
男性	225	128	16	75	6
	100.0%	56.9%	7.1%	33.3%	2.7%
女性	311	141	16	144	10
	100.0%	45.3%	5.1%	46.3%	3.2%
無回答	2	0	0	1	1
	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
■年代別					
20代	31	10	1	20	0
	100.0%	32.3%	3.2%	64.5%	0.0%
30代	50	28	4	18	0
	100.0%	56.0%	8.0%	36.0%	0.0%
40代	67	40	3	23	1
	100.0%	59.7%	4.5%	34.3%	1.5%
50代	84	47	5	30	2
	100.0%	56.0%	6.0%	35.7%	2.4%
60代	138	75	12	47	4
	100.0%	54.3%	8.7%	34.1%	2.9%
70代	108	47	4	51	6
	100.0%	43.5%	3.7%	47.2%	5.6%
80歳以上	58	21	3	30	4
	100.0%	36.2%	5.2%	51.7%	6.9%
無回答	2	1	0	1	0
	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%

	合計	思う	思わない	わからない	無回答
全体	538	269	32	220	17
	100.0%	50.0%	5.9%	40.9%	3.2%
■小学校区別					
みなと	34	19	0	15	0
	100.0%	55.9%	0.0%	44.1%	0.0%
天領	21	12	2	5	2
	100.0%	57.1%	9.5%	23.8%	9.5%
駛馬南	14	6	0	8	0
	100.0%	42.9%	0.0%	57.1%	0.0%
駛馬北	23	9	2	12	0
	100.0%	39.1%	8.7%	52.2%	0.0%
天の原	27	12	3	10	2
	100.0%	44.4%	11.1%	37.0%	7.4%
玉川	14	7	0	7	0
	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
上官	6	3	0	3	0
	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
大牟田	32	19	2	11	0
	100.0%	59.4%	6.3%	34.4%	0.0%
大正	26	15	0	11	0
	100.0%	57.7%	0.0%	42.3%	0.0%
中友	18	6	4	6	2
	100.0%	33.3%	22.2%	33.3%	11.1%
明治	24	11	4	8	1
	100.0%	45.8%	16.7%	33.3%	4.2%
白川	27	13	2	12	0
	100.0%	48.1%	7.4%	44.4%	0.0%
平原	22	7	3	10	2
	100.0%	31.8%	13.6%	45.5%	9.1%
高取	36	16	1	19	0
	100.0%	44.4%	2.8%	52.8%	0.0%
三池	31	18	2	10	1
	100.0%	58.1%	6.5%	32.3%	3.2%
羽山台	22	13	1	8	0
	100.0%	59.1%	4.5%	36.4%	0.0%
銀水	46	23	4	15	4
	100.0%	50.0%	8.7%	32.6%	8.7%
上内	10	6	1	3	0
	100.0%	60.0%	10.0%	30.0%	0.0%
吉野	38	25	0	13	0
	100.0%	65.8%	0.0%	34.2%	0.0%
倉永	28	10	0	18	0
	100.0%	35.7%	0.0%	64.3%	0.0%
手鎌	38	18	1	16	3
	100.0%	47.4%	2.6%	42.1%	7.9%
無回答	1	1	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

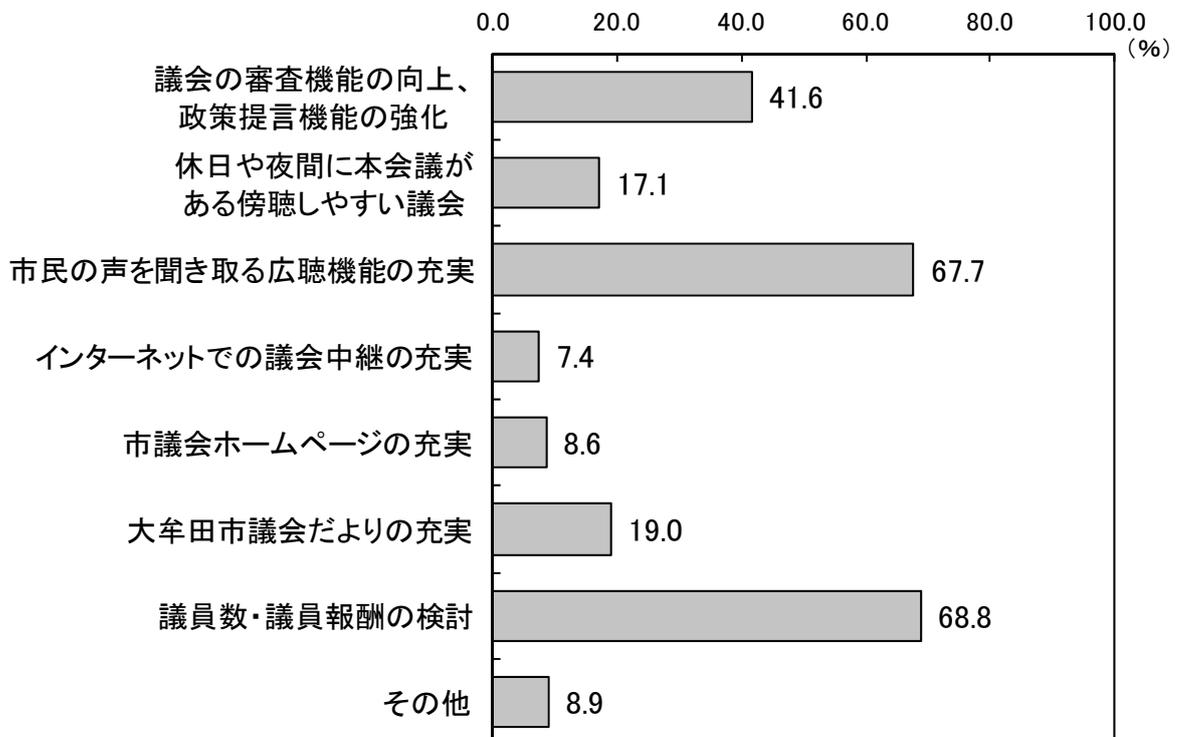
(9) 取り組むべき市議会改革の内容(問 11)

問 10 で①(市議会改革は必要と「思う」)と答えられた方にお尋ねします。市議会
はどのような改革に取り組むべきだと思いますか。(3つまで回答可)

「議員数・議員報酬の検討」の68.8%が最も多く、これとほぼ同率の67.7%で「市民の
声を聞き取る広聴機能の充実」の67.7%が続いています。以下、
回答割合が高い方から、「議会の
審査機能の向上、政策提言機能の
強化」(41.6%)、「おおむね市議
会だよりの充実」(19.0%)の順
となっています。

n=269	件数	%
議会の審査機能の向上、政策提言機能の強化	112	41.6
休日や夜間に本会議がある傍聴しやすい議会	46	17.1
市民の声を聞き取る広聴機能の充実	182	67.7
インターネットでの議会中継の充実	20	7.4
市議会ホームページの充実	23	8.6
大牟田市議会だよりの充実	51	19.0
議員数・議員報酬の検討	185	68.8
その他	24	8.9

「その他」(8.9%)の具体的な記述は以下のとおりで、議員の質向上や議員数の過多、S
NSやインターネットの活用についての意見が多くなっています。



<20代>			
その他の自由記述	性別	年代	校区
議員の質の向上に取り組むべき。	男性	20代	吉野

<40代>			
その他の自由記述	性別	年代	校区
本会議が傍聴できることを知らずにいる市民が多いと思うので、周知できる工夫、声を取り上げる努力を。選挙の時ばかりの宣伝活動が目立ってその後不透明。	女性	40代	羽山台
報告会などで質問がある場合、すぐに回答ができるように知識、理解能力がある人が来てほしい。	女性	40代	大正
能力のある議員しか、議会に出席する資格はないと思うのでまず議員の査定を行う機関を作って査定によって議員報酬を決めてはどうですか。	女性	40代	駿馬北
SNSを活用して誰もが意見を書き込みできるようにしてはどうか。	男性	40代	みなと
各議員の活動状況を定期的に情報公開すべき。全く活動が見えない議員には何らかの策も必要。	男性	40代	三池

<50代>			
その他の自由記述	性別	年代	校区
処理能力を高めて、市民が自由に困り事をいつでも言え、すぐに取り上げる行動力がほしい。例えば、今週の意見としてネットでオープンにしたら、私だけではないのかと思う人が増えて物事が動き出すかもしれない。興味のない人、不満ばかり言うだけの人、あきらめている人の心が動くかもしれない。	女性	50代	吉野
生活保護費に予算を取られすぎ。本当に必要としている人にのみにすべき。その方法を議論すべき。	男性	50代	吉野
顔と声を市民に届ける。	男性	50代	銀水
透明性のある議会を。ゆるい感じがします。議員の志、資質スキルが足りない。サラリーマンじゃないんだから。	男性	50代	吉野
無駄遣いをなくせ。	男性	50代	銀水
議会先進国の研究。いいところを取り入れる。	男性	50代	白川

<60代>			
その他の自由記述	性別	年代	校区
大牟田市議は多すぎる。	女性	60代	三池
選挙のときだけでなく、地域を廻って現状を把握してほしい。	女性	60代	白川
大牟田市の子供達のために議論してもらいたい。	男性	60代	倉永
活動状況のアピールをしてほしい。	男性	60代	銀水
議員数を減らす。	男性	60代	上官
議員の資質向上。	男性	60代	上内

<70代>			
その他の自由記述	性別	年代	校区
傍聴しやすい議会。	女性	70代	吉野
費用対効果の視点から議員別の政策や政治活動について、第三者による検証も必要ではないか。	女性	70代	平原
報酬多すぎ。私たち年金暮らしには歯がゆい。	男性	70代	三池

<80歳以上>			
その他の自由記述	性別	年代	校区
空き地、空き家などの相談について。	女性	80歳以上	駛馬北
11月の市議会だよりで親しみが持てました。	女性	80歳以上	駛馬北
人口の割に議員数が多い。20人前後。	男性	80歳以上	銀水

<経年変化>

前回の調査と比べ「その他」、「議会の審査機能の向上、政策提言機能の強化」、「市民の声を聞き取る広聴機能の充実」がそれぞれ3ポイント台の増加となっています。

取り組むべき市議会改革の内容(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
議会の審査機能の向上、政策提言機能の強化	41.6	37.9	3.7	↑
休日や夜間に本会議がある傍聴しやすい議会	17.1	14.4	2.7	↑
市民の声を聞き取る広聴機能の充実	67.7	64.1	3.6	↑
インターネットでの議会中継の充実	7.4	7.3	0.1	↑
市議会ホームページの充実	8.6	6.9	1.7	↑
おおむた市議会だよりの充実	19.0	18.5	0.5	↑
議員数・議員報酬の検討	68.8	68.4	0.4	↑
その他	8.9	5.0	3.9	↑

<回答者特性別の傾向>

「20代」から「40代」の層ではインターネットやホームページの充実の割合が比較的高く、「60代」から「80歳以上」では「おおむた市議会だよりの充実」の割合が比較的高くなっています。

回答者全体の結果と比べ5ポイント以上高い層は、以下のとおりです。

▼「議会の審査機能の向上、政策提言機能の強化」の回答率が比較的高い層

「20代」(サンプル数10件)、「60代」

▼「休日や夜間に本会議がある傍聴しやすい議会」の回答率が比較的高い層

「50代」

- ▼「市民の声を聞き取る広聴機能の充実」の回答率が比較的高い層
「40代」
- ▼「インターネットでの議会中継の充実」の回答率が比較的高い層
「20代」、「40代」
- ▼「市議会ホームページの充実」の回答率が比較的高い層
「80歳以上」（サンプル数21件）
- ▼「おおむね市議会だよりの充実」の回答率が比較的高い層
「70代」、「80歳以上」
- ▼「議員数・議員報酬の検討」の回答率が比較的高い層
「30代」

	合計	会上議、 政策の 審査機 能の向 強	ある休 日や傍 聴しや すい本 会議会 が	市民の 声を聞 き取る 広聴機 能の充 実	インテ ルネッ トでの 議中継 の充実	市議会 ホーム ページの 充実	大牟田 市議会 だよりの 充実	議員数・ 議員報酬 の検討	その他
全体	269 100.0%	112 41.6%	46 17.1%	182 67.7%	20 7.4%	23 8.6%	51 19.0%	185 68.8%	24 8.9%
■性別									
男性	128 100.0%	54 42.2%	25 19.5%	83 64.8%	15 11.7%	13 10.2%	21 16.4%	88 68.8%	14 10.9%
女性	141 100.0%	58 41.1%	21 14.9%	99 70.2%	5 3.5%	10 7.1%	30 21.3%	97 68.8%	10 7.1%
無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
■年代別									
20代	10 100.0%	6 60.0%	0 0.0%	6 60.0%	2 20.0%	1 10.0%	0 0.0%	7 70.0%	1 10.0%
30代	28 100.0%	5 17.9%	2 7.1%	18 64.3%	3 10.7%	3 10.7%	4 14.3%	23 82.1%	0 0.0%
40代	40 100.0%	16 40.0%	5 12.5%	30 75.0%	6 15.0%	4 10.0%	3 7.5%	26 65.0%	5 12.5%
50代	47 100.0%	19 40.4%	17 36.2%	30 63.8%	3 6.4%	3 6.4%	7 14.9%	31 66.0%	6 12.8%
60代	75 100.0%	41 54.7%	13 17.3%	53 70.7%	5 6.7%	6 8.0%	16 21.3%	55 73.3%	6 8.0%
70代	47 100.0%	17 36.2%	6 12.8%	30 63.8%	1 2.1%	3 6.4%	14 29.8%	31 66.0%	3 6.4%
80歳以上	21 100.0%	8 38.1%	3 14.3%	14 66.7%	0 0.0%	3 14.3%	7 33.3%	12 57.1%	3 14.3%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

	合計	議会の審査機能の強化	休日や夜間に本議会がある傍聴しやすい議会	市民の声を聞き取る広聴機能の充実	インターネットでの議会中継の充実	市議会ホームページの充実	大牟田市議会だよりの充実	議員数・議員報酬の検討	その他
全体	269 100.0%	112 41.6%	46 17.1%	182 67.7%	20 7.4%	23 8.6%	51 19.0%	185 68.8%	24 8.9%
■小学校区別									
みなと	19 100.0%	8 42.1%	2 10.5%	15 78.9%	4 21.1%	2 10.5%	4 21.1%	13 68.4%	1 5.3%
天領	12 100.0%	6 50.0%	0 0.0%	8 66.7%	0 0.0%	2 16.7%	3 25.0%	8 66.7%	0 0.0%
駿馬南	6 100.0%	4 66.7%	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%
駿馬北	9 100.0%	4 44.4%	1 11.1%	6 66.7%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	8 88.9%	3 33.3%
天の原	12 100.0%	4 33.3%	1 8.3%	7 58.3%	0 0.0%	1 8.3%	4 33.3%	7 58.3%	0 0.0%
玉川	7 100.0%	2 28.6%	1 14.3%	5 71.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	5 71.4%	0 0.0%
上官	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%	1 33.3%
大牟田	19 100.0%	6 31.6%	5 26.3%	10 52.6%	1 5.3%	3 15.8%	3 15.8%	10 52.6%	0 0.0%
大正	15 100.0%	7 46.7%	2 13.3%	9 60.0%	2 13.3%	1 6.7%	3 20.0%	11 73.3%	1 6.7%
中友	6 100.0%	2 33.3%	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	4 66.7%	0 0.0%
明治	11 100.0%	5 45.5%	2 18.2%	8 72.7%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%	9 81.8%	0 0.0%
白川	13 100.0%	6 46.2%	3 23.1%	8 61.5%	0 0.0%	2 15.4%	3 23.1%	6 46.2%	2 15.4%
平原	7 100.0%	4 57.1%	1 14.3%	4 57.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	5 71.4%	1 14.3%
高取	16 100.0%	8 50.0%	2 12.5%	11 68.8%	0 0.0%	3 18.8%	6 37.5%	10 62.5%	0 0.0%
三池	18 100.0%	6 33.3%	4 22.2%	15 83.3%	1 5.6%	1 5.6%	3 16.7%	13 72.2%	3 16.7%
羽山台	13 100.0%	8 61.5%	4 30.8%	8 61.5%	0 0.0%	2 15.4%	4 30.8%	7 53.8%	1 7.7%
銀水	23 100.0%	4 17.4%	3 13.0%	18 78.3%	4 17.4%	2 8.7%	3 13.0%	15 65.2%	4 17.4%
上内	6 100.0%	3 50.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	5 83.3%	1 16.7%
吉野	25 100.0%	13 52.0%	5 20.0%	21 84.0%	4 16.0%	1 4.0%	2 8.0%	19 76.0%	5 20.0%
倉永	10 100.0%	5 50.0%	2 20.0%	5 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	9 90.0%	1 10.0%
手鎌	18 100.0%	7 38.9%	5 27.8%	10 55.6%	1 5.6%	0 0.0%	3 16.7%	13 72.2%	0 0.0%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

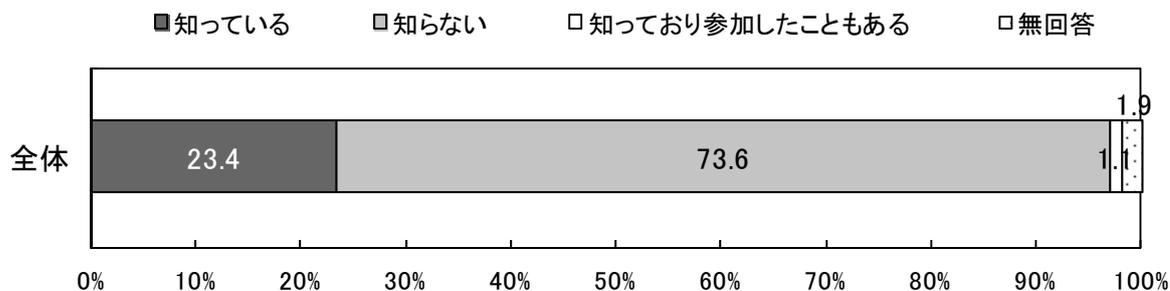
(10) 地区公民館等での議会報告会の認知度(問 12)

①議会報告会の認知度

現在、議会報告会を地区公民館など市内 9 箇所で開催していることをご存じですか。

「知らない」が最も多く、全体の 73.6%を占めています。「知っている」は 23.4%で、「知っており参加したことがある」は 1.1%となっています。

	件数	%
知っている	126	23.4
知らない	396	73.6
知っており参加したこともある	6	1.1
無回答	10	1.9
合計	538	100.0



<回答者特性別の傾向>

「20代」、「30代」、「40代」、「50代」では「知らない」の割合が80%を超えています。「知っている」の割合が比較的高いのは、「60代」、「70代」、「80歳以上」となっています。

	合計	知っている	知らない	とも 知っ てお り参 加し たこ もあ る	無 回 答
全体	538	126	396	6	10
	100.0%	23.4%	73.6%	1.1%	1.9%
■ 性別					
男性	225	57	162	2	4
	100.0%	25.3%	72.0%	0.9%	1.8%
女性	311	69	233	4	5
	100.0%	22.2%	74.9%	1.3%	1.6%
無回答	2	0	1	0	1
	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
■ 年代別					
20代	31	5	26	0	0
	100.0%	16.1%	83.9%	0.0%	0.0%
30代	50	5	45	0	0
	100.0%	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%
40代	67	11	54	1	1
	100.0%	16.4%	80.6%	1.5%	1.5%
50代	84	15	68	0	1
	100.0%	17.9%	81.0%	0.0%	1.2%
60代	138	38	96	2	2
	100.0%	27.5%	69.6%	1.4%	1.4%
70代	108	33	70	1	4
	100.0%	30.6%	64.8%	0.9%	3.7%
80歳以上	58	19	35	2	2
	100.0%	32.8%	60.3%	3.4%	3.4%
無回答	2	0	2	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

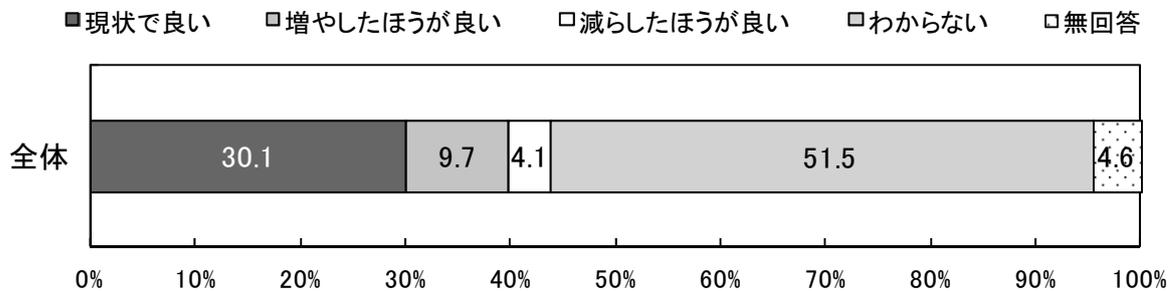
	合計	知っている	知らない	と知っており参加したこ	無回答
全体	538	126	396	6	10
	100.0%	23.4%	73.6%	1.1%	1.9%
■小学校区別					
みなと	34	6	28	0	0
	100.0%	17.6%	82.4%	0.0%	0.0%
天領	21	4	17	0	0
	100.0%	19.0%	81.0%	0.0%	0.0%
駛馬南	14	4	9	1	0
	100.0%	28.6%	64.3%	7.1%	0.0%
駛馬北	23	5	17	1	0
	100.0%	21.7%	73.9%	4.3%	0.0%
天の原	27	4	22	0	1
	100.0%	14.8%	81.5%	0.0%	3.7%
玉川	14	4	10	0	0
	100.0%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%
上官	6	2	4	0	0
	100.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
大牟田	32	5	27	0	0
	100.0%	15.6%	84.4%	0.0%	0.0%
大正	26	4	21	1	0
	100.0%	15.4%	80.8%	3.8%	0.0%
中友	18	2	15	0	1
	100.0%	11.1%	83.3%	0.0%	5.6%
明治	24	6	18	0	0
	100.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
白川	27	5	22	0	0
	100.0%	18.5%	81.5%	0.0%	0.0%
平原	22	6	14	0	2
	100.0%	27.3%	63.6%	0.0%	9.1%
高取	36	6	30	0	0
	100.0%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%
三池	31	11	18	1	1
	100.0%	35.5%	58.1%	3.2%	3.2%
羽山台	22	7	13	0	2
	100.0%	31.8%	59.1%	0.0%	9.1%
銀水	46	8	35	1	2
	100.0%	17.4%	76.1%	2.2%	4.3%
上内	10	6	4	0	0
	100.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
吉野	38	13	24	1	0
	100.0%	34.2%	63.2%	2.6%	0.0%
倉永	28	9	19	0	0
	100.0%	32.1%	67.9%	0.0%	0.0%
手鎌	38	8	29	0	1
	100.0%	21.1%	76.3%	0.0%	2.6%
無回答	1	1	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

②議会報告会の開催回数

議会報告会の開催回数 9 回についてどう思われますか。

「わからない」が最も多く、全体の 51.5%を占めています。「現状でよい」は 30.1%で、「増やしたほうが良い」9.7%、「減らしたほうが良い」4.1%となっています。

	件数	%
現状で良い	162	30.1
増やしたほうが良い	52	9.7
減らしたほうが良い	22	4.1
わからない	277	51.5
無回答	25	4.6
合計	538	100.0



<回答者特性別の傾向>

「わからない」は「女性」の割合が高く、56.3%と過半数を超えています。年代別にみると、「増やしたほうが良い」の割合が比較的高いのは、「30代」と「80歳以上」の各層となっており、「減らしたほうが良い」は「40代」で比較的高くなっています。

	合計	現状で良い	増やしたほうが良い	減らしたほうが良い	わからない	無回答
全体	538	162	52	22	277	25
	100.0%	30.1%	9.7%	4.1%	51.5%	4.6%
■性別						
男性	225	77	27	13	101	7
	100.0%	34.2%	12.0%	5.8%	44.9%	3.1%
女性	311	85	25	9	175	17
	100.0%	27.3%	8.0%	2.9%	56.3%	5.5%
無回答	2	0	0	0	1	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
■年代別						
20代	31	10	2	2	16	1
	100.0%	32.3%	6.5%	6.5%	51.6%	3.2%
30代	50	13	8	2	23	4
	100.0%	26.0%	16.0%	4.0%	46.0%	8.0%
40代	67	14	5	7	40	1
	100.0%	20.9%	7.5%	10.4%	59.7%	1.5%
50代	84	25	4	4	50	1
	100.0%	29.8%	4.8%	4.8%	59.5%	1.2%
60代	138	51	14	5	62	6
	100.0%	37.0%	10.1%	3.6%	44.9%	4.3%
70代	108	32	8	1	57	10
	100.0%	29.6%	7.4%	0.9%	52.8%	9.3%
80歳以上	58	17	11	1	27	2
	100.0%	29.3%	19.0%	1.7%	46.6%	3.4%
無回答	2	0	0	0	2	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

	合計	現状で良い	増やしたほうが良い	減らしたほうが良い	わからない	無回答
全体	538	162	52	22	277	25
	100.0%	30.1%	9.7%	4.1%	51.5%	4.6%
■小学校区別						
みなと	34	12	3	2	17	0
	100.0%	35.3%	8.8%	5.9%	50.0%	0.0%
天領	21	8	3	0	9	1
	100.0%	38.1%	14.3%	0.0%	42.9%	4.8%
駛馬南	14	2	0	1	9	2
	100.0%	14.3%	0.0%	7.1%	64.3%	14.3%
駛馬北	23	10	1	0	12	0
	100.0%	43.5%	4.3%	0.0%	52.2%	0.0%
天の原	27	6	3	2	14	2
	100.0%	22.2%	11.1%	7.4%	51.9%	7.4%
玉川	14	5	4	0	5	0
	100.0%	35.7%	28.6%	0.0%	35.7%	0.0%
上官	6	3	0	1	2	0
	100.0%	50.0%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%
大牟田	32	8	4	2	17	1
	100.0%	25.0%	12.5%	6.3%	53.1%	3.1%
大正	26	8	3	2	13	0
	100.0%	30.8%	11.5%	7.7%	50.0%	0.0%
中友	18	3	0	0	13	2
	100.0%	16.7%	0.0%	0.0%	72.2%	11.1%
明治	24	7	1	0	15	1
	100.0%	29.2%	4.2%	0.0%	62.5%	4.2%
白川	27	10	3	1	13	0
	100.0%	37.0%	11.1%	3.7%	48.1%	0.0%
平原	22	5	1	0	13	3
	100.0%	22.7%	4.5%	0.0%	59.1%	13.6%
高取	36	7	3	0	24	2
	100.0%	19.4%	8.3%	0.0%	66.7%	5.6%
三池	31	9	5	2	12	3
	100.0%	29.0%	16.1%	6.5%	38.7%	9.7%
羽山台	22	6	4	2	9	1
	100.0%	27.3%	18.2%	9.1%	40.9%	4.5%
銀水	46	17	6	1	17	5
	100.0%	37.0%	13.0%	2.2%	37.0%	10.9%
上内	10	5	1	0	4	0
	100.0%	50.0%	10.0%	0.0%	40.0%	0.0%
吉野	38	12	4	1	21	0
	100.0%	31.6%	10.5%	2.6%	55.3%	0.0%
倉永	28	7	2	0	19	0
	100.0%	25.0%	7.1%	0.0%	67.9%	0.0%
手鎌	38	11	1	5	19	2
	100.0%	28.9%	2.6%	13.2%	50.0%	5.3%
無回答	1	1	0	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(11) 議員定数に対する意識(問 13)

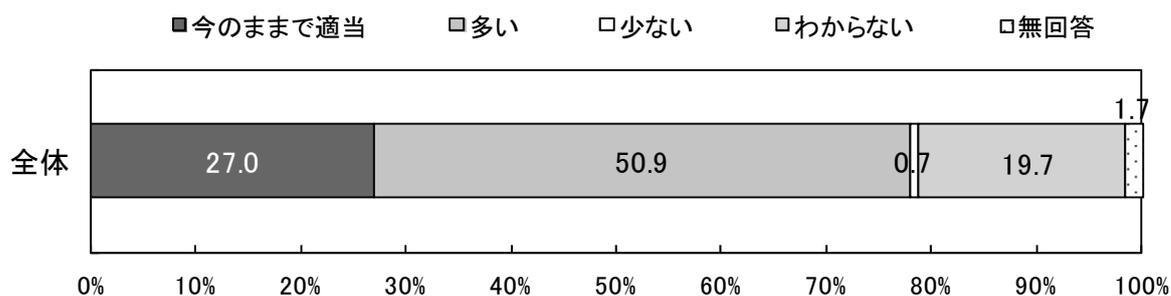
現在の議員数は 25 人ですが、議員数についてどう思いますか。

「多い」が最も多く、全体の 50.9%を占めています。「今のままで適当」は 27.0%で、「わからない」19.7%、「少ない」0.7%となっています。

	件数	%
今のままで適当	145	27.0
多い	274	50.9
少ない	4	0.7
わからない	106	19.7
無回答	9	1.7
合計	538	100.0

<経年変化>

前回の調査と比べ「多い」が 3.7 ポイント増加し、「今のままで適当」が 3.3 ポイント減少しています。



議員定数25人についての意識(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
今のままで適当	27.0	30.3	-3.3	↓
多い	50.9	47.2	3.7	↑
少ない	0.7	1.5	-0.8	↓
わからない	19.7	18.3	1.4	↑
無回答	1.7	2.7	-1.0	↓

<回答者特性別の傾向>

「多い」が50%を超えているのは、「男性」、「20代」、「30代」、「40代」、「60代」、「70代」となっています。

	合計	今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答
全体	538	145	274	4	106	9
	100.0%	27.0%	50.9%	0.7%	19.7%	1.7%
■性別						
男性	225	61	130	1	29	4
	100.0%	27.1%	57.8%	0.4%	12.9%	1.8%
女性	311	83	144	3	76	5
	100.0%	26.7%	46.3%	1.0%	24.4%	1.6%
無回答	2	1	0	0	1	0
	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
■年代別						
20代	31	6	18	0	7	0
	100.0%	19.4%	58.1%	0.0%	22.6%	0.0%
30代	50	11	26	2	10	1
	100.0%	22.0%	52.0%	4.0%	20.0%	2.0%
40代	67	15	36	0	15	1
	100.0%	22.4%	53.7%	0.0%	22.4%	1.5%
50代	84	29	36	1	15	3
	100.0%	34.5%	42.9%	1.2%	17.9%	3.6%
60代	138	38	75	0	25	0
	100.0%	27.5%	54.3%	0.0%	18.1%	0.0%
70代	108	28	59	0	19	2
	100.0%	25.9%	54.6%	0.0%	17.6%	1.9%
80歳以上	58	18	23	0	15	2
	100.0%	31.0%	39.7%	0.0%	25.9%	3.4%
無回答	2	0	1	1	0	0
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

	合計	今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答
全体	538	145	274	4	106	9
	100.0%	27.0%	50.9%	0.7%	19.7%	1.7%
■小学校区別						
みなと	34	11	18	0	5	0
	100.0%	32.4%	52.9%	0.0%	14.7%	0.0%
天領	21	4	11	0	6	0
	100.0%	19.0%	52.4%	0.0%	28.6%	0.0%
駛馬南	14	3	8	1	1	1
	100.0%	21.4%	57.1%	7.1%	7.1%	7.1%
駛馬北	23	6	11	0	6	0
	100.0%	26.1%	47.8%	0.0%	26.1%	0.0%
天の原	27	8	12	0	6	1
	100.0%	29.6%	44.4%	0.0%	22.2%	3.7%
玉川	14	6	4	1	3	0
	100.0%	42.9%	28.6%	7.1%	21.4%	0.0%
上官	6	1	5	0	0	0
	100.0%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%
大牟田	32	11	13	0	6	2
	100.0%	34.4%	40.6%	0.0%	18.8%	6.3%
大正	26	7	15	0	3	1
	100.0%	26.9%	57.7%	0.0%	11.5%	3.8%
中友	18	7	9	0	2	0
	100.0%	38.9%	50.0%	0.0%	11.1%	0.0%
明治	24	5	17	0	2	0
	100.0%	20.8%	70.8%	0.0%	8.3%	0.0%
白川	27	8	12	1	6	0
	100.0%	29.6%	44.4%	3.7%	22.2%	0.0%
平原	22	7	10	0	5	0
	100.0%	31.8%	45.5%	0.0%	22.7%	0.0%
高取	36	9	17	0	10	0
	100.0%	25.0%	47.2%	0.0%	27.8%	0.0%
三池	31	6	17	0	8	0
	100.0%	19.4%	54.8%	0.0%	25.8%	0.0%
羽山台	22	6	12	0	4	0
	100.0%	27.3%	54.5%	0.0%	18.2%	0.0%
銀水	46	12	22	0	12	0
	100.0%	26.1%	47.8%	0.0%	26.1%	0.0%
上内	10	4	4	0	2	0
	100.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%
吉野	38	9	22	1	6	0
	100.0%	23.7%	57.9%	2.6%	15.8%	0.0%
倉永	28	7	11	0	7	3
	100.0%	25.0%	39.3%	0.0%	25.0%	10.7%
手鎌	38	8	23	0	6	1
	100.0%	21.1%	60.5%	0.0%	15.8%	2.6%
無回答	1	0	1	0	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(12) 議員報酬月額 464,000 円についての意識(問 14)

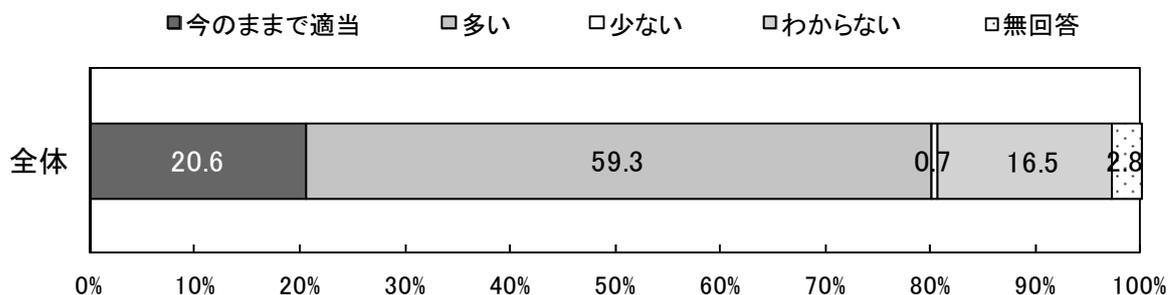
議員報酬は、特別職報酬等審議会の答申に基づき月額 464,000 円が支給されていますが、これをどう思いますか。

「多い」が最も多く、全体の 59.3%を占めています。「今のままで適当」は 20.6%で、「わからない」16.5%、「少ない」0.7%となっています。

	件数	%
今のままで適当	111	20.6
多い	319	59.3
少ない	4	0.7
わからない	89	16.5
無回答	15	2.8
合計	538	100.0

<経年変化>

前回の調査と比べ「多い」が 3.3 ポイント減少し、「今のままで適当」が 2.7 ポイント増加しています。



議員報酬月額464,000円についての意識(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
今のままで適当	20.6	17.9	2.7	↑
多い	59.3	62.6	-3.3	↓
少ない	0.7	0.8	-0.1	↓
わからない	16.5	16.1	0.4	↑
無回答	2.8	2.7	0.1	↑

<回答者特性別の傾向>

「多い」が60%を超えているのは、「男性」、「30代」、「40代」、「50代」となっています。

	合計	今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答
全体	538 100.0%	111 20.6%	319 59.3%	4 0.7%	89 16.5%	15 2.8%
■性別						
男性	225 100.0%	53 23.6%	135 60.0%	2 0.9%	30 13.3%	5 2.2%
女性	311 100.0%	56 18.0%	184 59.2%	2 0.6%	59 19.0%	10 3.2%
無回答	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
■年代別						
20代	31 100.0%	4 12.9%	18 58.1%	2 6.5%	7 22.6%	0 0.0%
30代	50 100.0%	5 10.0%	38 76.0%	1 2.0%	4 8.0%	2 4.0%
40代	67 100.0%	14 20.9%	43 64.2%	0 0.0%	8 11.9%	2 3.0%
50代	84 100.0%	19 22.6%	51 60.7%	0 0.0%	12 14.3%	2 2.4%
60代	138 100.0%	28 20.3%	81 58.7%	0 0.0%	27 19.6%	2 1.4%
70代	108 100.0%	22 20.4%	61 56.5%	0 0.0%	20 18.5%	5 4.6%
80歳以上	58 100.0%	19 32.8%	26 44.8%	0 0.0%	11 19.0%	2 3.4%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%

	合計	今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答
全体	538	111	319	4	89	15
	100.0%	20.6%	59.3%	0.7%	16.5%	2.8%
■小学校区別						
みなと	34	5	21	0	7	1
	100.0%	14.7%	61.8%	0.0%	20.6%	2.9%
天領	21	4	12	0	4	1
	100.0%	19.0%	57.1%	0.0%	19.0%	4.8%
駿馬南	14	2	9	1	1	1
	100.0%	14.3%	64.3%	7.1%	7.1%	7.1%
駿馬北	23	10	8	0	5	0
	100.0%	43.5%	34.8%	0.0%	21.7%	0.0%
天の原	27	5	17	0	4	1
	100.0%	18.5%	63.0%	0.0%	14.8%	3.7%
玉川	14	1	10	1	2	0
	100.0%	7.1%	71.4%	7.1%	14.3%	0.0%
上官	6	3	3	0	0	0
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大牟田	32	10	17	0	3	2
	100.0%	31.3%	53.1%	0.0%	9.4%	6.3%
大正	26	10	11	0	4	1
	100.0%	38.5%	42.3%	0.0%	15.4%	3.8%
中友	18	7	9	0	2	0
	100.0%	38.9%	50.0%	0.0%	11.1%	0.0%
明治	24	3	15	0	6	0
	100.0%	12.5%	62.5%	0.0%	25.0%	0.0%
白川	27	5	17	0	5	0
	100.0%	18.5%	63.0%	0.0%	18.5%	0.0%
平原	22	4	14	0	2	2
	100.0%	18.2%	63.6%	0.0%	9.1%	9.1%
高取	36	4	24	1	7	0
	100.0%	11.1%	66.7%	2.8%	19.4%	0.0%
三池	31	3	23	0	5	0
	100.0%	9.7%	74.2%	0.0%	16.1%	0.0%
羽山台	22	6	13	0	3	0
	100.0%	27.3%	59.1%	0.0%	13.6%	0.0%
銀水	46	8	27	0	8	3
	100.0%	17.4%	58.7%	0.0%	17.4%	6.5%
上内	10	2	6	0	2	0
	100.0%	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%
吉野	38	5	24	1	8	0
	100.0%	13.2%	63.2%	2.6%	21.1%	0.0%
倉永	28	5	16	0	5	2
	100.0%	17.9%	57.1%	0.0%	17.9%	7.1%
手鎌	38	9	22	0	6	1
	100.0%	23.7%	57.9%	0.0%	15.8%	2.6%
無回答	1	0	1	0	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(13) 政務活動費についての意識(問 15)

市政に関する調査研究のため、会派または議員に対し使途基準を明確にして政務活動費（議員 1 人月額 20,000 円）が交付されていますが、これをどう思いますか。

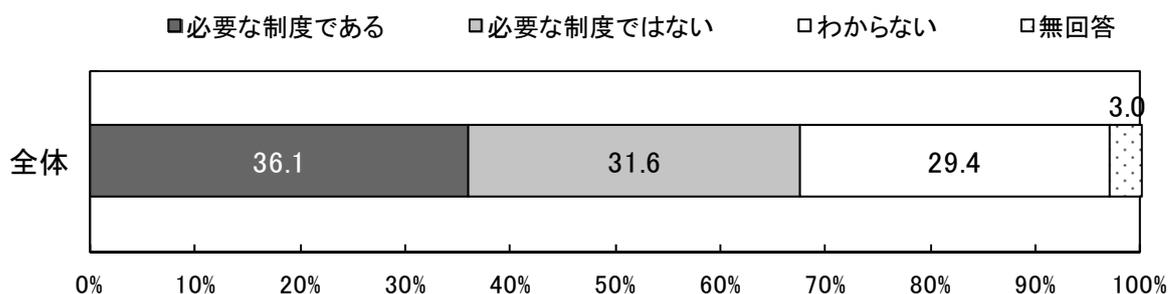
①必要性

「必要な制度である」の 36.1%が最も多く、これに「必要な制度ではない」の 31.6%、「わからない」の 29.4%が続いています。

	件数	%
必要な制度である	194	36.1
必要な制度ではない	170	31.6
わからない	158	29.4
無回答	16	3.0
合計	538	100.0

<経年変化>

前回の調査と比べ「必要な制度である」が 5.7 ポイント増加し、「必要な制度ではない」が 3.1 ポイント減少しています。



政務活動費の必要性についての意識(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
必要な制度である	36.1	30.4	5.7	↑
必要な制度ではない	31.6	34.7	-3.1	↓
わからない	29.4	31.0	-1.6	↓
無回答	3.0	3.9	-0.9	↓

<回答者特性別の傾向>

「必要な制度である」は「男性」の割合が高くなっています。「わからない」は「女性」の割合が高くなっています。年代別にみると、「必要な制度ではない」の割合が比較的高くなっているのは、「20代」、「30代」、「40代」の各層となっており、「必要な制度である」は「50代」以上の年代で高くなっています。

	合計	必要な制度である	必要な制度ではない	わからない	無回答
全体	538 100.0%	194 36.1%	170 31.6%	158 29.4%	16 3.0%
■性別					
男性	225 100.0%	90 40.0%	69 30.7%	59 26.2%	7 3.1%
女性	311 100.0%	103 33.1%	101 32.5%	98 31.5%	9 2.9%
無回答	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
■年代別					
20代	31 100.0%	11 35.5%	11 35.5%	9 29.0%	0 0.0%
30代	50 100.0%	11 22.0%	20 40.0%	17 34.0%	2 4.0%
40代	67 100.0%	20 29.9%	30 44.8%	16 23.9%	1 1.5%
50代	84 100.0%	34 40.5%	24 28.6%	24 28.6%	2 2.4%
60代	138 100.0%	53 38.4%	42 30.4%	40 29.0%	3 2.2%
70代	108 100.0%	41 38.0%	29 26.9%	33 30.6%	5 4.6%
80歳以上	58 100.0%	24 41.4%	14 24.1%	17 29.3%	3 5.2%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%

	合計	必要な制度である	必要な制度ではない	わからない	無回答
全体	538	194	170	158	16
	100.0%	36.1%	31.6%	29.4%	3.0%
■小学校区別					
みなと	34	12	10	12	0
	100.0%	35.3%	29.4%	35.3%	0.0%
天領	21	10	3	8	0
	100.0%	47.6%	14.3%	38.1%	0.0%
駿馬南	14	5	4	3	2
	100.0%	35.7%	28.6%	21.4%	14.3%
駿馬北	23	11	7	5	0
	100.0%	47.8%	30.4%	21.7%	0.0%
天の原	27	12	6	8	1
	100.0%	44.4%	22.2%	29.6%	3.7%
玉川	14	4	6	4	0
	100.0%	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%
上官	6	3	2	1	0
	100.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%
大牟田	32	14	8	8	2
	100.0%	43.8%	25.0%	25.0%	6.3%
大正	26	9	8	8	1
	100.0%	34.6%	30.8%	30.8%	3.8%
中友	18	7	5	6	0
	100.0%	38.9%	27.8%	33.3%	0.0%
明治	24	6	6	12	0
	100.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%
白川	27	11	9	6	1
	100.0%	40.7%	33.3%	22.2%	3.7%
平原	22	7	7	7	1
	100.0%	31.8%	31.8%	31.8%	4.5%
高取	36	13	13	9	1
	100.0%	36.1%	36.1%	25.0%	2.8%
三池	31	12	11	8	0
	100.0%	38.7%	35.5%	25.8%	0.0%
羽山台	22	10	7	4	1
	100.0%	45.5%	31.8%	18.2%	4.5%
銀水	46	12	17	15	2
	100.0%	26.1%	37.0%	32.6%	4.3%
上内	10	3	5	2	0
	100.0%	30.0%	50.0%	20.0%	0.0%
吉野	38	17	12	9	0
	100.0%	44.7%	31.6%	23.7%	0.0%
倉永	28	5	9	12	2
	100.0%	17.9%	32.1%	42.9%	7.1%
手鎌	38	11	15	10	2
	100.0%	28.9%	39.5%	26.3%	5.3%
無回答	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

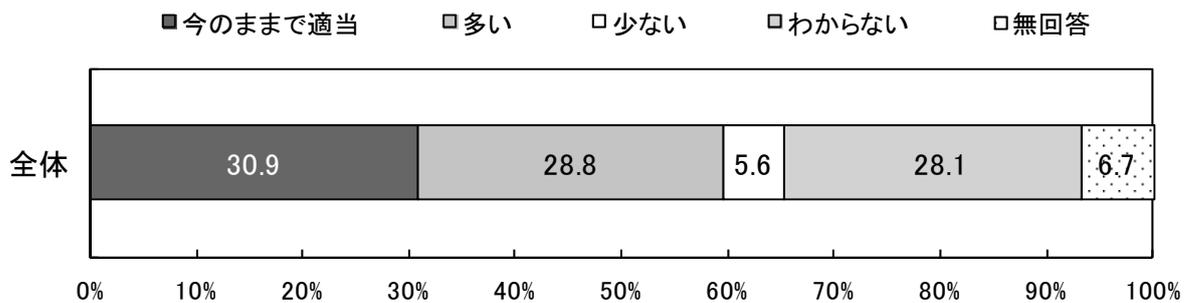
②金額

「今のままで適当」の 30.9%が最も多く、これに「多い」の 28.8%、「わからない」の 28.1%が続いています。

	件数	%
今のままで適当	166	30.9
多い	155	28.8
少ない	30	5.6
わからない	151	28.1
無回答	36	6.7
合計	538	100.0

<経年変化>

前回の調査と比べ「今のままで適当」が 7.2 ポイント増加し、「多い」が 6.5 ポイント減少しています。



政務活動費の金額(議員1人月額20,000円)についての意識(前回調査との比較)

	今回(a)	前回(b)	差(a)-(b)	
今のままで適当	30.9	23.7	7.2	↑
多い	28.8	35.3	-6.5	↓
少ない	5.6	6.0	-0.4	↓
わからない	28.1	27.6	0.5	↑
無回答	6.7	7.5	-0.8	↓

<回答者特性別の傾向>

「今のままで適当」は「男性」の割合が高くなっています。「わからない」は「女性」の割合が高くなっています。年代別にみると、「多い」の割合が比較的高くなっているのは、「30代」、「40代」の各層となっており、「今のままで適当」は「20代」と「80歳以上」で高くなっています。

	合計	今のままで適当	多い	少ない	わからない	無回答
全体	538 100.0%	166 30.9%	155 28.8%	30 5.6%	151 28.1%	36 6.7%
■性別						
男性	225 100.0%	78 34.7%	68 30.2%	15 6.7%	49 21.8%	15 6.7%
女性	311 100.0%	87 28.0%	87 28.0%	15 4.8%	101 32.5%	21 6.8%
無回答	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
■年代別						
20代	31 100.0%	11 35.5%	10 32.3%	2 6.5%	8 25.8%	0 0.0%
30代	50 100.0%	14 28.0%	19 38.0%	2 4.0%	13 26.0%	2 4.0%
40代	67 100.0%	17 25.4%	28 41.8%	1 1.5%	17 25.4%	4 6.0%
50代	84 100.0%	27 32.1%	24 28.6%	5 6.0%	21 25.0%	7 8.3%
60代	138 100.0%	40 29.0%	38 27.5%	8 5.8%	42 30.4%	10 7.2%
70代	108 100.0%	34 31.5%	27 25.0%	8 7.4%	31 28.7%	8 7.4%
80歳以上	58 100.0%	23 39.7%	9 15.5%	3 5.2%	18 31.0%	5 8.6%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%

	合計	今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答
全体	538	166	155	30	151	36
	100.0%	30.9%	28.8%	5.6%	28.1%	6.7%
■小学校区別						
みなと	34	10	9	3	11	1
	100.0%	29.4%	26.5%	8.8%	32.4%	2.9%
天領	21	7	2	2	9	1
	100.0%	33.3%	9.5%	9.5%	42.9%	4.8%
駿馬南	14	5	4	0	3	2
	100.0%	35.7%	28.6%	0.0%	21.4%	14.3%
駿馬北	23	11	7	1	4	0
	100.0%	47.8%	30.4%	4.3%	17.4%	0.0%
天の原	27	8	7	3	6	3
	100.0%	29.6%	25.9%	11.1%	22.2%	11.1%
玉川	14	3	6	1	4	0
	100.0%	21.4%	42.9%	7.1%	28.6%	0.0%
上官	6	3	2	0	1	0
	100.0%	50.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%
大牟田	32	14	9	0	7	2
	100.0%	43.8%	28.1%	0.0%	21.9%	6.3%
大正	26	10	7	1	7	1
	100.0%	38.5%	26.9%	3.8%	26.9%	3.8%
中友	18	7	4	1	4	2
	100.0%	38.9%	22.2%	5.6%	22.2%	11.1%
明治	24	4	8	2	10	0
	100.0%	16.7%	33.3%	8.3%	41.7%	0.0%
白川	27	13	6	0	6	2
	100.0%	48.1%	22.2%	0.0%	22.2%	7.4%
平原	22	6	8	1	5	2
	100.0%	27.3%	36.4%	4.5%	22.7%	9.1%
高取	36	8	11	3	12	2
	100.0%	22.2%	30.6%	8.3%	33.3%	5.6%
三池	31	8	12	0	9	2
	100.0%	25.8%	38.7%	0.0%	29.0%	6.5%
羽山台	22	8	7	3	3	1
	100.0%	36.4%	31.8%	13.6%	13.6%	4.5%
銀水	46	9	12	2	17	6
	100.0%	19.6%	26.1%	4.3%	37.0%	13.0%
上内	10	2	2	0	4	2
	100.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	20.0%
吉野	38	13	12	2	10	1
	100.0%	34.2%	31.6%	5.3%	26.3%	2.6%
倉永	28	5	5	2	13	3
	100.0%	17.9%	17.9%	7.1%	46.4%	10.7%
手鎌	38	12	14	3	6	3
	100.0%	31.6%	36.8%	7.9%	15.8%	7.9%
無回答	1	0	1	0	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(14)市議会への意見・要望等(問 16)

市議会への意見・要望等がありましたら、ご自由に記入してください。

自由記述	性別	年代	校区
議員報酬がそんなに高額ならもっと市を向上させる改革をしてほしい。一般市民に全く伝わらない。正直、一度当選すると4年間は安泰だと思って立候補する人が多い。言葉がきれい事にしか思えない。	女性	20代	みなと
これからも大牟田市民のために頑張ってください。	女性	20代	倉永
選挙前と後の態度の違いすぎて驚く。自宅近くに議員が住んでいる為か、私生活にがっかりする。もう少し襟を正してほしい。	男性	20代	平原
子どもや高齢者への配慮が多すぎるように感じる。また、議員の人数及び報酬については大幅に削減すべきだと考えています。政務活動費の必要性がない。この費用がないと仕事をしないのですか。そういった制度がない地域もあるので、統一したほうがよいのでは。	男性	20代	三池
市議会で何が話されているか全然分かりません。大牟田市のように小さな市で収入も少ないと思っていたのに、市議の給与にびっくりです。大牟田市の人口の割に市議の人数も多い。もっと選挙の時だけではなく、人に分かりやすい市議になってほしいと思う。	男性	20代	駛馬南
来年夏から18歳で選挙権が給付されるようになったので、若者に対して有効なツールを利用してもっと発信してほしいと思います。また、身近にいる議員から聞きましたが、大牟田市の議会事務局の職員さんは大変優秀で皆さん頑張っていると聞きました。市議会の優劣は議会事務局の方の力も大きいと思うので、これからも市民の為に役に立つ議会及び議員集団となるように力を貸してあげてください。	男性	20代	吉野
何をしているか分からないので自分の意見を書きます。大牟田市をよくしていこうと思っているのか。例えば、世界遺産となった宮原坑は最近自動販売機が設置されたが「今頃」と、会社でも友人の中でも言っています。それに自分が行ったときお客さんが駐車場は座るところもないし、雨が降ったらバスを待っておくことも大変。ちょっとした店でもあれば空き時間に何か買ったり、ジュースでも飲めるのにと不機嫌に言われました。市議会の皆さんは自分の足で見て回っているのでしょうか。大牟田への愛はありますか。	男性	20代	天領
世界文化遺産に登録されたがそれ以外に魅力があるとは思えない。松屋があった商店街のシャッター店を、若くて店を持ちたいと思っている人に安く貸して、観光客などがくるようなところにしてはどうか。お土産物を売るところに多くの空き家を利用して高齢者のコミュニティーの場にしてはどうか。独り暮らしで話す人もいない生活をしている人が多いのではないか。若い人にも高齢者にも優しい生活しやすい大牟田であってほしい。障害者にも生活しやすい市に。	男性	20代	平原

464,000 円は高すぎる。市民税が高いのになぜこんなに給料が高いのか。市議会議員のために私たちは働いて税金を納めているのか。まず、大牟田市民が払っている税金を減らしてほしい。その後、この金額なら文句は言わない。	女性	30代	大正
市民が簡単に意見を申し出ができる状況を作してほしいと思います。	女性	30代	駛馬北
子どもの教育や、子育て世代への支援をもっと充実させてほしい。子育て世代（20、30代）の収入等の実情をしっかりと把握し、それに見合った支援をしてほしい。	女性	30代	大牟田
保険料が高いので助成制度を見直してほしい。認知症への取り組みが全国でも注目されているのはとてもよいこと。高齢者も寝たきりにならないための運動などをもっと広められるといいかも。	女性	30代	大牟田
子育てしやすい市にしてほしい。インフルエンザ助成金をだす。子ども、年配の人だけ。医療費は中学校にあがるまで無料に。学童保育の時間を長く。人通りの多い通りには所々に休憩するためのイスや日陰を作ってみては。時間をかけて歩いていくお年寄りを多く見るので。	女性	30代	白川
市議が頑張っている町は賑わっているように見えます。大牟田市自体を活気づけたいように思います。政務活動費などをなくして、子どもなどに使えばその子どもが将来の大牟田を支えるのではないのでしょうか。	女性	30代	みなと
もっと子どものためにお金を使ってほしい。	女性	30代	銀水
例えば定数を一度半分にして本気の取り組みを見えるようにしてほしい。したこと（実績）をアピールするのではなく、できなかったことなども見えるようにして次年度以降どうするのか市議会をして目に見えるようにしてください。応援しています。	男性	30代	大牟田
直接、市議会への意見という訳ではありませんが、今回このようなアンケートを実施するのにいくらかかったか知りたい。またアンケートが届いた人、届いていない人、返信した人、しなかった人が等しく結果を知ることは納得できません。	男性	30代	中友
議員定数を減らしていいと思います。	男性	30代	銀水
議員数及び報酬を減らすべきである。	男性	30代	大牟田
ソフトバンクファームの誘致を一番に名乗ったことは良いことだと思います。しかし、条件は交通の利便などが挙がっていたはず。南関インターチェンジと新大牟田駅周辺が良かったのでは。人口増加が実現できるような活動のある市政を目指してほしい。	男性	30代	吉野
議員の数が多すぎる。また、市議として適切な人材であるかをしっかりと判断をして、市議選を行ってほしい。票数だけ集めれば誰でも市議になれるといった現状を変えてほしい。	男性	30代	吉野
なぜ定数が25人である必要があるのか説明してほしい。やっていることが分かれば仕事はその給料に値するのか市民も納得すると思う。しかし、何をやっているかはっきりしないまま、給料が現状であれば高く感じる人も多いのでは。25名の枠に対して前回候補者もそこまで多くなかったと思う。	男性	30代	大正

今回このようなアンケートを通じて市議会について考えるきっかけになりました。ただ知られていないという現状もあると思います。どのような活動内容なのか、私たち市民の要望を聞いていただく場や情報の提供を工夫していただきたい。また、日頃市民の為に懸命に活動されている議員に感謝しています。	女性	40代	羽山台
世界遺産に登録された大牟田の活性化のために盛り上げてほしい。	女性	40代	天の原
議会を大牟田市内の高校生の前で行ってはどうでしょうか。来年から18歳で投票できるようになりますし、中には政治に興味を持った生徒が議員に対して厳しく改革を求めるのではないのでしょうか。	女性	40代	駿馬北
今回初めてこのようなアンケートに回答させていただき感謝しています。市議会のことはほとんど何も知らないままでしたが、このアンケートにより興味をもって意見を持っていかねばと思いました。市議会だよりを読もうと思いました。大牟田の炭鉱が世界遺産に認定されました。喜ばしいことです。石炭館の展示により充実したものになればと思います。	女性	40代	大牟田
周りから大牟田市は税金が高く住みにくい町と言われていますが、そのことに関してどう思いますか。また、子どもをもつ多くの親たちは医療費を小学生まで無料にしてほしいと思っています。	女性	40代	天の原
大牟田市が活気あふれる市になるように頑張ってください。	女性	40代	平原
市民が選んだ議員に違いはないが、真剣に取り組んでいる方、そうでない方がいることが残念です。質の悪い議員は選挙に立候補できないような仕組みが必要だと思います。行政赤字の続く大牟田市のはずなのに、報酬の多さに驚愕します。	女性	40代	吉野
公的な場面ではよい顔をして、普段は挨拶もしない市議を見ると、市議に興味はわからない。市職員の態度、仕事に対する姿勢も一般市民から見ると違う次元にあり、そのことも興味を持てなくなる理由の1つかもしれません。当選の確率が高すぎてばかばかしい。	女性	40代	大牟田
どんどん市民の声を聞いて実現してほしい。大牟田市を盛り上げるために全国各地の良いところを参考に何ができるか頑張ってください。	女性	40代	羽山台
他市の状況も別紙にて拝見しましたが適当かどうかは判断が付きません。その理由としては他県での議員の不正な使い道が大きくニュースになっていたこともあり、政務活動費に対してクリーンなイメージが無いため。金額は他市に比べて2万円は高いほうではないと思います。必要であればもう少し多くても良いのですが、本当に市のためになる。そして市民の代表として議員の方のためになるお金であれば納得いくと思います。なお、今回20代や30代の若手の議員当選があり大きく若返ったと思います。くれぐれも若手には先輩議員よりご指導いただき、今後のために大きく育てていただきたい。	女性	40代	高取
どう活動して、どのように良くなっているか分からない。このままだと、若い人が大牟田市より出て行く。働く場所がないため、市の税が少なくなり、赤字になる。市議会はもう少し教え働いてほしい。	男性	40代	玉川

大牟田市の最低賃金で働け。自分で立候補して大牟田の為に働くと議員になったのに市民よりも高額な報酬をもらっているなんて納得できない。とにかくもっと減額すべき。月50万円もらうだけの働きをしているのか。自分の胸に手を当てて考えてほしい。報酬減額して市民税やゴミ袋代を安くしてくれたほうがよっぽど市民のためになる。減額が無理なら議員数を減らすべき。大牟田市が財政赤字と。ふざけるな。毎日、朝から晩まで最低賃金で働く一般市民があほらしくなる。	男性	40代	三池
市民の生活をよりよい環境やスタイルに変えてもらいたいと思う。大きな公共工事等で一部の会社が得をする政策は絶対駄目。強く願うのは福利厚生充実、市が運営する施設（スポーツジム）や温泉などができれば皆喜ぶと思います。	男性	40代	みなと
市の運営に関わる内容に従事してもらいたい。御用聞きならいらぬ。	男性	40代	白川
政令指定都市クラスで中央に左右されない地元での地域の政治を独自に決められる将来性、福祉、年金保険、金融、権威あるシステムになってもらいたい。中央では命令を断ることはできないだろうが地元は安全第一。地元総力、資財形、金融等。災害、神仏、大蛇山+地神、引越依頼の三井にあつたはず。受け入れ、インターネット。児童育児、老人介護、相続ルート。地元へ帰ってくる地場芸能界、市民文化センター、学生。	男性	40代	天領
今までの忙しさの中で関心がなかったもので、これから関心を持ちたいと思います。	男性	40代	上内
古風な考えも良いですが、もっと新たなことを考えて取り組んでももらいたい。若い方が地元へ留まるように頑張ってもらいたい。	男性	40代	吉野
人口を増やす対策がもっと必要（企業誘致等）。	男性	40代	大正
市役所の働きにも問題があると思うが、議会が町の将来についてもっと真摯になっていけば、違った町づくりができていたはず。特に、定住政策をとってこなかったこと、新大牟田駅周辺の開発、整備等。議会は市民の代表という原点に一度戻るべき。	男性	40代	三池
営利を目的として市議会議員に立候補され当選された方が複数いると聞いたことがあります。その際強引に投票所に連れて行くなどして。万が一そのような方がいるのであれば排除しないと市議会の質は一向に向上しないと思う。そのようなことから市議会に失望されている市民が多いと聞いている。	男性	40代	倉永
市議会で何が行われているか分からない。外部アピールを強化してください。良いビジョンを。ITを活用しましょう。このアンケートも含めて。	男性	40代	みなと
市議と行政の関係が、ほど良い緊張関係にあることが望ましいと思う。議会が行政チェックを行い、行政が議会の暴走を止める。これが必要だと思います。阿久根市の前市長や武雄市の前市長のようにパフォーマンスを重視し、市民目線で行政を行い市長にも対峙することのできる市議会を望みます。大牟田は高齢者が安心して暮らせ子育てのできやすい町になることを願っています。	男性	40代	大牟田
市民のために議員になられるので、税金を使ってほしくない。	女性	50代	吉野

今までは別に何も感じていなかったのですが、実は大牟田はとても住みやすい所なのではないかと思うようになりました。これは議員がお仕事をしながら私たち市民が暮らしやすいように心を砕かれ、勉強を市議会において議論している賜ではないかと思います。どうかこれからも私たちの為に活動してくださいように、よろしくお願いします。	女性	50代	三池
一般市民でさえ、こんな給料をもらっていないのに多すぎる。大牟田市がもっと良くなるような会議をしてほしい。	女性	50代	手鎌
市議の方々の中にはご自身で毎日働いていない人もいるように見えます。もっと市民のためにすることがあるのではないのでしょうか。一生懸命に仕事し、働いても生活は苦しいのに、これから老後の不安もある私たちの時代、60歳で定年し、年金は65歳からしかもらえない。どう考えてあるのでしょうか。	女性	50代	明治
今まで全く関心がなかったため、何を基準に考えてよいのか分かりません。申し訳なく思います。これを機に少し関心を持ち学ぼうと思います。	女性	50代	三池
議員報酬など銭金は二の次、三の次で報酬に見合っているかどうかは中身があってからこそ話なので、一番にやらなくてはいけないことに集中すべきだと思います。お金のことを言う人はその人の仕事内容を知らないことが多いし、自分は到底ではしない人が多いからそこはあえてふれる必要はない。金を減らすことをすぐに考えるのは知恵がなさ過ぎる。どんどん行動し、改革をすすめ、こんな田舎でも知的水準の高い、住みやすいすばらしい町になれば皆が経済的に豊かになりすばらしい文化や経済も成長していくと、理想ではありますが、そう思って働いています。	女性	50代	吉野
何をしているか分からない。市の活性化に尽力してください。	女性	50代	高取
アンケートをいただくまで、市議会に対する関心はありませんでした。記入させていただき、市民として関心を持つことが必要であると思いました。しかし、市議会としても市民が関心を持って見守れる体制づくりが必要なのではないかと思います。そこから定数や報酬が適切であるのか。今は回答できませんでした。	女性	50代	大牟田
分からない問が多い中、議員定数は多いと回答しました。いろいろな人に話を聞くと議員の数が多いと口を揃えて言っている。大牟田市は人口に対して議員数が多い。	女性	50代	平原
意見、要望があっても何一つ解決しないと思う。会派があっても少数会派の意見は通らない。	女性	50代	天の原
政務活動費で2万円を渡すのではなく、交通費だけ渡すようにしてほしい。議員報酬はもらいすぎ。	女性	50代	天の原
大牟田市の発展のために先を見据えた活動を行ってほしい。これからの若い人達が住みたい、住みやすい町になるように努力してほしい。	女性	50代	駛馬南
市民の意見を多く取り上げてほしい。市民にも分かりやすい言葉で説明してほしい。	女性	50代	中友
炭鉱などの世界遺産の見学者の数はどうでしょうか。炭鉱をめぐるのに加えてグリーンランドや新しく少し規模の大きい四季を楽しめる庭園などを造	男性	50代	銀水

って、お年寄りから子どもまで楽しめるルートをつくってみたいかがですか。			
税金を少なくしてもらいたい。	男性	50代	中友
他市にない特徴ある市議会を望む。例えば、成果に見合った報酬制度、成果の評価は市民が決める等。	男性	50代	大牟田
大牟田市の財政が苦しいというか解消するためにアイデアが中途半端で効果が出ていない。市民は大牟田市が苦しいと高いと感じる税金も払っているのだから、支出をもっと切り詰めるべき。本当に大牟田をよくしていく議員が一人でも増えて議会をもっと活性化してほしい。改革の前にまず、自分ありきでは、かけ声だけでは前に進めない。ここを頑張って乗り越えていただきたい。	男性	50代	吉野
一般会社は成果主義になってきています。提案数、実行件数等をを評価し、追加報酬にして、議員は頑張っている人、実績のある人は高給でいいと思います。若い人、20代が活躍できる市議会になればと考えています。世界遺産の有効利用。ドイツの炭鉱遺産はモデルになると思います。	男性	50代	みなと
今からの大牟田市を本当にどのような市にして行くべきか。魅力のある他の地域から気軽に遊びに来られる市にしてください。未来型の都市は若い力が必要です。	男性	50代	吉野
市議会議員としての知識を習得し、行政に向けて改革してもらいたい。知識レベルの低い議員さんが多くもっと勉強してもらいたい。大牟田市の人口減少に対し、どの様な対策を講じるのか。もっと努力してもらいたい。	男性	50代	上内
票があれば誰でもなれる議員に内容がない。先生と呼ばれ浮かれている。政治活動が不明。議員の報酬が多すぎる。県議、国会議員に媚びすぎ。市民の役に立つことを考えていない。議会の中身を議員の方は分かった上での議会なのか。	男性	50代	手鎌
大牟田市は税金が高いし、町は暗い。市道の草がのびすぎているので市役所に電話しても来ない。治安が悪い場所に自転車やバイクが何台も捨てられているので電話しても来ない。この自転車やバイクは窃盗によるものだと思うが、警察も市役所も知らないふり。こんなことで市が良くなるわけがない。他の市や町に比べたら違いすぎる。	男性	50代	手鎌
高齢化社会に備え、労働人口が増えるような人口増、または企業誘致の対策が必要ではないか。山間部等にある程度下水道の整備を願いたい。	男性	50代	倉永
全てにおいて良識ある判断がきちんとできる人達の集まりであるなら政務活動費は上げておかまわないと思う。	男性	50代	三池
日頃より市民のためにご活躍いただき感謝申し上げます。若い人達が定住したいと思えるような安心安全で活気溢れる大牟田市となるよう、これからもお願いします。アンケートを前に日頃の姿勢に対する無知、無関心を反省しています。議員の皆様の益々のご活躍をお祈りします。	男性	50代	高取
大牟田市はなぜ事業をいつも失敗するのですか。市議会の皆様、よく考えてください。	男性	50代	白川

現市議会は特に要望はないが、世界遺産が決まったからと今まで見向きもしなかった、無償で譲り受けた電気機関車 4 台。あの忌まわしい炭塵爆発の地へ移すため 3,000 万円を集めて移す意味はあるのかと問いたい。本当に移すのであれば動かないものをそのままにしても意味がない。峠の釜めし、横川、長野のように動態保存でなければ全く要をなさない。電車は動いてこそ電車。動かないのは鉄の塊。	男性	50 代	明治
1 人の声が反映することはないと思う。自分があるのも確かなことです。	女性	60 代	上内
学業、スポーツ、子ども達の未来が他の市に負けないような人材を育ててほしい。市、全体で教育、いじめ、福祉等たくさんの問題を抱えてのこれからの市政に期待し、発展を心より願います。	女性	60 代	みなと
ボランティア精神があってこそ市の為に尽くしてくれると思います。まず報酬ありきではないと思います。そんな人が何人大牟田市にいますでしょうか。疑問です。報酬を低くしても頑張ってくれる人がほしいです。	女性	60 代	三池
子どもの貧困や生活が困窮している高齢者の人がいます。地方議員の口利きで生活保護を受給している人はなぜこの人が、この年齢で許されるのか。そういった人を 2、3 人知っています。私は全ての生活保護がよくないとは思っておりません。必要な人には支給してもよい。同じ条件で支給されることを望みます。大牟田市は財政が豊かではありません。節約させていますが、困っている人に多く支給される政策をお願いします。それから犬のフンを放置する人に罰金を課すようお願いします。	女性	60 代	天領
皆さんから選ばれた方々なので 1 つの出来事に真剣に取り組んでいただきたいと思います。	女性	60 代	天領
まとまりのある市議会を希望。一丸となって大牟田の発展に取り組んでください。	女性	60 代	明治
大牟田市も人口減少、高齢化で先行不安です。今のところ自然災害もなく住みやすいですが、車が無ければ買い物も不便。交通の便が悪い。車に乗らなくなったらどうなるのであろうと心配です。年金生活ではとてもやっていけない。国民年金だけです。	女性	60 代	明治
定年を迎えてやっと 1 か月が過ぎ、市議会へのアンケートなど書く余裕ができました。趣味のダンスを教える喜びでいっぱいですが、予定していた額の年金がもらえず、息子の扶養に入れてもらいました。C 型肝炎の治療が必要ですが、お金が不足しそうです。他の患者は予防接種で感染されたと思います。新薬をもうすぐ使えますが、精神的なストレスがとれず十数年経過しました。これは医療ミスなのではないでしょうか。費用を国や市が負担してもらえたらどんなに心の支えになったのでしょうか。私の場合は脳腫瘍の手術時、大量の輸血が原因と思われます。15 歳の時でした。その時代の同級生は脳腫瘍手術を 4 回行い亡くなりました。15 歳でした。私は看護師を目指し助かった命を患者様の為に捧げました。手術の費用は当時の 100 万円ぐらいで家が一軒建ったと言われました。父が退職金を前借りして私を助けてくれました。	女性	60 代	手鎌
市民皆が笑顔で暮らせるように活動を期待します。	女性	60 代	大牟田

必ずしも事業ではなく、ボランティアで募って本当の仕事以外でやってもいいのではないのでしょうか。他の仕事をやっている人こそ何が今どうなっているのか敏感になっている気がします。	女性	60代	吉野
戦争法案は絶対廃止すべきと思う。市議会でもっと討議してほしい。子どもの医療負担を小学6年生まで無料にしてほしい。	女性	60代	銀水
大牟田市の財政が潤うように皆さんで頑張ってください。	女性	60代	銀水
老人の町、大牟田と言われますが、老人でもパワーはあります。考えればいろいろあると思います。これは若い人の意見ですが、ソフトバンクの件でも、作者が大牟田出身の妖怪ウォッチでも活用すべき。	女性	60代	高取
家計と同じで少しでも無駄を省くようにしてほしい。	女性	60代	天の原
地区公民館と地域の公民館、自治体での話し合いを希望。報酬は何を基準にしているのか一般市民の収入（若い世代の特にサラリーマン）と同じとは言わないが多すぎる。世界遺産登録PRがみやま市に比べると弱い。	女性	60代	白川
年金で生活出来る市づくり。	女性	60代	玉川
誰のための市議会ですか。この程度の審議を行うためにあまりにも議員報酬が多すぎませんか。高校生、大学生、主婦、ボランティアでの市議会でもよさそうです。自分たちの利害関係で議員を選出している市民も悪いのですが。大牟田市のサラリーマン等の本当の仕事の実態をご存じでしょうか。	女性	60代	吉野
政務活動費は月額、全部使う時と使わない時があると思うので、2万円は多いと思う。税金を無駄にしないでください。大牟田皆の汗と涙です。	女性	60代	吉野
市議に立つときは頭が低く皆様の意見を聞いてもらえると思っていましたが、当選したら近寄りがたい雰囲気になる人がいます。そういった人に原点に戻ってほしい。その人に力がないのかもしれませんが。	女性	60代	銀水
議員の仕事とは市の発展や地域の活性化を推進することが業務と思います。住みやすい環境、住民同士の生活を守るのが業務と思います。日々の勉強、努力を欠かさずに続けてください。今、公民館の加入率が40パーセントですが、なぜでしょうか。私は40数年大牟田市に住んで公民館、学校PTA、子供会など一生懸命しましたが、「あなたたちは地元人ではないから」と言われ、全て辞めました。今も大牟田市に住んでいますが一切協力もする気はありませんし、選挙に行く気もありません。	女性	60代	駛馬南
ゴミ袋の分別ができない人がいます。黄色のゴミ袋の中に入れて出している人です。分別ゴミも燃えるゴミの日みたいに家の前に曜日を決めて缶の日、瓶の日に出すことができれば良いと思います。お年寄りの人にも助かると思います。仕事をしている人は当番も大変です。考えてください、お願いします。	女性	60代	平原
市長は何もせず。	女性	60代	高取
大牟田市でも高齢者が多いと聞きます。住みやすい町づくりのために市議会できいろいろと政策を考え、実施されていると思いますが、具体的な内容が分からない。自分も高齢者に近づきつつあります。今後は大牟田市議会だよりをしっかりと読み興味を持ちたいと思います。	女性	60代	倉永
アンケートに自分が協力できたことがとても嬉しい。これからはもっと市政	女性	60代	手鎌

に関心を持ちたいと思います。			
溝に泥が多く、水が貯まったところは蚊がわいている。溝蓋は割れたままで危ない。これは市役所に言うべきでしょうか。	女性	60代	みなと
市民の為に働く議員と名前だけの議員の報酬が一緒ならばおかしい。生活保護を受けなくて生活できる人達を保護できるようにする議員がいると聞きましたが本当でしょうか。生活保護世帯の見直しをしてほしい。保護をもらっている人達が私たちの生活よりいい。	女性	60代	吉野
政務活動費についてはある程度必要だと思うが、金額の根拠が分からない。もっと必要かもしれないし、不要かもしれない。	女性	60代	玉川
大牟田市の活性化の為に活動してもらいたい。	女性	60代	三池
市の職員が不親切。そういった改善のため市議も動く人がいるべき。市の職員が変わってきている都市も多いのに。大牟田は高齢のモデル市と満足しているのではなく、若者を市に誘致することを考え、実行する頭脳がほしい。税金を使い、こんなアンケートをとって本気で変わる気があるのか。	男性	60代	明治
もう済んだことですが、昔ネイブルランドの建設に賛同した議員は市民につけを廻さず賛成した、議員は責任を持つべき。公僕の職業の人達は無責任で誰も責任を取りません。一番いい加減な人達です。責任を持ってといたい。ゴミ発電は市民に役に立っていますか。	男性	60代	銀水
議員の方はあまりのお金のかからない活動をしてもらいたい。頑張ってください。	男性	60代	倉永
定数削減を進めてください。人口減に対応して削減計画を作成すべきである。議会だよりの充実など活動内容の広報に努めてください。	男性	60代	銀水
活動、決定事項等内容が不明の為、関心が薄くなるのでは。活動のアピール不足。空屋対策について固定資産税の用途は。	男性	60代	銀水
政務活動費が2万円という金額の理由。市政に関するのであれば金額についての意見はない。ほんとうに市政のために使用なのか。政務活動費と言われるが細かいところは疑問。	男性	60代	倉永
議員数は20名、月額45万円。政務活動費すべて個人へ。個人からの上納は問わない。	男性	60代	大牟田
私たち市民にアンケートする前に市議会議員は私たちよりすばらしいと行うことを選挙で言っているのではないか。努力あるのみ。良き大牟田市を作りたいを願います。	男性	60代	銀水
日常的に議員と市民との連携が全く感じられない。もっと市民の生活の場（諸行事）に議長、副議長以外の一般議員が常任委員会活動を知らせよう努めるべきではないか。議会は議場だけで行うものではない。常任委員会を学校や公民館でも開催するなどして市民と議会を近づけるべきである。福岡県では出先機関でも常任委員会が開催されていると聞く。	男性	60代	手鎌
本当に大牟田市を良くしようと活動している人が何人いるのでしょうか。	男性	60代	高取
政務活動費の領収書を確実にチェックできるシステムづくりを願う。	男性	60代	平原

人口減少対策と中心市街地活性化対策にもっと力を入れてほしい。	男性	60代	大正
市の人口も12万を切ってしまい、議員数は少し減らしても良いと思う。市議会がもっと市民に身近になるような活動とアピールをしてほしい。特に若者が少ない大牟田からこれ以上人口が減らないような政策をお願いします。	男性	60代	天の原
議員定数・議員報酬・政務活動費については、他市と比較して多いとか少ないとかではなく、大牟田市の現状において議員の方がどれだけ仕事をされて苦労され、それがどれくらい市民に反映されているかだと思います。経済状況が厳しい、そうでないところもあると思います。大牟田市の経済状況を考え、市内の民間、個人企業の方々にその目線を踏まえて考えた方がいいのではないかと思います。	男性	60代	倉永
何人かの市議資格に問題がある。健全な議会運営を求める。	男性	60代	羽山台
とにかく無駄な支出を抑えてほしい。	男性	60代	上官
市民の代表として市政の向上に対する調査研究は行うのが当然でその費用は役員報酬に含まれているので活動費は不要。選挙の時は市民生活の向上、市政の向上など公言しておきながら、当選すれば議員という特権意識が高く、イベントなどには顔を出すのが、選挙公約等は夢物語。芸能人などの人気商売と勘違いして悲しい。	男性	60代	上内
アンケートの結果を公表してください（市議だよりで）。市議の質が悪い。もっと自覚を。	男性	60代	高取
大牟田市の課題は多いと思うが活性化対策、少子化対策について議論を高めてもらいたい。	男性	60代	高取
各議員が地域公民館、自治会に加入し何を担っているか、議会だよりの報告をすること（市長含む）。大牟田駅は、新幹線がなくてもJR在来、西鉄があって他都市と比べて大変便利。ただ西鉄の複線化を進めてほしい。それにより住みやすい大牟田になり人口減少に歯止めをかけたい。議会報告会は意見を出しても当を得ない回答しか返ってこないのが実態。市民の声でカバーできるので廃止を望む。ホークス誘致の出来レースについて筑后市議会に質問すべき。	男性	60代	羽山台
政党、会派に属していても地区、地域に根ざした町方議員に活躍してほしい。身近な議員。高齢者には政党、組織は関係ない人が多いから。	男性	60代	中友
市議会を評価する材料がないため、市議会全体、各会派、市議会議員個人がそれぞれ年度初めに何に重点を置いてこの1年間活動していくのか、目的をはっきりして市議会だより等に公表してもらい、年度の中間に達成状況の報告、年度末に1年間の活動の総括を発表してほしい。これにより次回選挙の投票の参考にしたい。	男性	60代	銀水
会社や団体に所属していない退職者や学生、主婦など小さな個人の意見をひろい、市政に届けてもらえるなら議員数や報酬が多いか少ないかの問題ではないと思う。どうしてこういった質問をするのかが分からない。報酬や活動費をもらって何をしているのでしょうか。方向が分かりません。	男性	60代	三池

毎日お疲れ様です。自分に近い人のことは分かりますし、話もします。市民にたいして選挙以外でも自分たちをアピールしてほしいと思う。党で分かれなくても大牟田市議として顔を見せてほしい。	男性	60代	中友
参考資料で人口数 120,000 人は何年頃ですか。2015 年 8 月のデータは 119,000 です。議員さんの活動力が足りないと思います。別問題ですが、動物園の中に放置されている「SL」はどう思いますか。昨年夏休みに見学してすぐ市長に手紙を書きましたが、なしのついででした。	女性	70代	大牟田
何をしているのか分からない。	女性	70代	銀水
商店街空き店舗の話題はここ数年プロのアイデアを取り入れたようだが、何の変化もなく残念。個性的な改革を念じます。	女性	70代	中友
市会議員の方々はこれを仕事にしないでボランティアに近く、今の給料の半分ぐらいでやってほしい。	女性	70代	三池
大牟田の人口ではなく住人が全国的に高齢者のため、議員数を減らしたほうが良いと思う。市役所にお願い。ゴミ回収について個人の家の前では収集の効率が悪くし、大変だと思うのでもう少し考えたほうが良い。	女性	70代	平原
高齢化、少子化、財政難の中、大牟田市民のために活躍、市長を始め皆様にご苦労様と申し上げたい。イデオロギー、党派をこえて、今後の大牟田市民のために市が消滅しないように努力してほしい。	女性	70代	駛馬北
若者が大牟田で安心して働ける職場が数多くあれば、県外に出て行く者が少なくなり、高齢者の街大牟田にならないのではと思います。	女性	70代	白川
他県より移住して5年近くになりますが、昔住んでいた町（玉名郡長洲町）と大違い。地区の情がない。隣近所の繋がりも無いし、かえって付き合いが怖い。市議会の人でも自分の欲だけになっている人が多いのではないのでしょうか。時代がそうなのでしょうか。	女性	70代	高取
医療費の公費負担、高齢者が安心して暮らせるように介護の向上など。	女性	70代	手鎌
議員が身近に感じられない。選挙のときだけ名前を聞く。インターネットをどれぐらいの人が利用しているのでしょうか。	女性	70代	天領
年金の中から税金、他を引かれますし、年金は少なくなっていくので生活できなくなります。	女性	70代	平原
市民のため尽力していることも分かりますが、高齢老介護、認知症、空き家対策等、各校区の民生委員達に活動と確認をできるようなシステムになっていない気がする。大牟田市出身の県会議員等の協力をいただき、大牟田市をもっと知名度が上がるようにしてもらいたい。	女性	70代	銀水
人口が減少していく中で議員数の25名はどうでしょうか。	女性	70代	手鎌
生活に追われどの市議がどのような結果を出しているのか分からない。市議1人ひとりの努力の結果を項目ごとの評価を自己採点してほしい。党派を問わず複数の議員と接することができ楽しい、地域住民が参加したいと思える企画がほしい。	女性	70代	明治
市役所の庁舎の電気が遅くまでついています。市職員の数が少ないのではないかと。市議会議員と市職員のいずれの定数も適切なものであるか。市民への	女性	70代	平原

サービス向上を考えるとその点について議論していただきたい。個人的には有権者が約 10 万人に対して 25 人の議員。報酬が約 46 万円で 5 人減らせば市職員を 10 人近く雇用できることを考えれば検討する価値はあると思う。			
とにかく大牟田市の発展のため頑張ってもらいたい。難問は山積みだが、とにかく大牟田力を議会と市民も出して元気のある明るい大牟田を望んでいる一人です。	女性	70 代	天領
1 年に 1 回か 2 回、議員全員と市民との討論会をしてほしい。	男性	70 代	玉川
古賀市長は良かった。	男性	70 代	羽山台
政務活動はきっちり報告をし市民に分かりやすくしてほしい。議会報告はもっと分かりやすく市の基本的方針などについて味のある討論をしてほしい。	男性	70 代	吉野
用途をしっかりとチェックして有効な利用ができることが先決。議員報酬と一括して総計して判断すべき。	男性	70 代	吉野
私たち国民年金の生活者にとって国や市関係者は雲の上の生活としてしか見ていない。なにより税金を少なくしてほしい。	男性	70 代	大正
議員報酬・政務活動費に関しては他市の状況等と比較しても現状で良いのではないかと。人に聞いた話ではありますが、市会議員選挙の後ですが、素行の悪い人でも当選しているのがおかしいとのことでした。議員は品格を高めて市民の代表と言うことを忘れないでほしい。	男性	70 代	みなと
具体的に報告してほしい。	男性	70 代	駿馬南
政務活動費というのは、その名の通り市政に反映する市民に必要なことになること等を調査して活用すると思うので実行して良いと思うが一括して前もって支給するより活動したその必要性に応じて金額を支給すれば良い。領収書が必要と思う金額に関わらずまじめに仕事をしている人が馬鹿を見ないようにしてください。	男性	70 代	吉野
市議の方々の自宅の顔を知っていますか。選挙の時は声かけをするが、日頃あっても知らぬ顔。選挙時、票を落とす人も出る。	男性	70 代	天の原
市長及び市会議員の皆様ご苦勞様です。炭鉱の閉山後、今後の大牟田市について時々ですが市議会だよりを拝見しています。イオンやゆめタウンが出てきたことで活気づいていますが、その一方で閉店も多く不安でもあります。今年炭鉱が世界遺産に確定し大牟田市民として喜ばしいことだと思います。大牟田駅周辺の街灯の消灯が多く、世界遺産の看板が見えない状況であります。市議会の皆様で大牟田市の町並みや駅の周辺の見直しをお願いします。大牟田市は福岡県の終点でもあるので何かできないでしょうか。	男性	70 代	天領
選挙のときだけでなく、日頃からもっと地域と密着した市政が必要なのではないかと思います。	男性	70 代	みなと
人口に対して議員数が多い。報酬も多い。大牟田は高齢化しているので、その分に当ててほしい。介護福祉、独り居住者への支援、サービスをもっと考えてください。議員は選挙の時ばかり。目立つところではなく、現場をよく見てください。議員の仕事も大変でしょうが、大牟田の職場は市役所（公務員）以外大変厳しい。	女性	80 歳 以上	三池

市民の生活基準に対して月額が多すぎる。	女性	80歳以上	倉永
企業の誘致をもっと進めてほしい。人口を増やすための工夫を考えてほしい。	女性	80歳以上	天領
子ども1人は大牟田にいたることができるように考えてほしい。	女性	80歳以上	駛馬北
大牟田市には何故企業が進出しないのでしょうか。若い者が生活保護を受けていると聞きますが、就職を進めたらいかがでしょうか。	女性	80歳以上	羽山台
名前だけ。人数が多すぎ。給料が高すぎ。外国のようにもっとボランティア精神でやるべき。何のために市会議員がいるのか分からない。	女性	80歳以上	上官
今若い人達は思うように就職ができないとのこと。特に大牟田での就職が難しいと聞きます。就職ができないと結婚もできないとのこと。大切な若者達の就職がスムーズにできるようになり、明るい大牟田になればと願っています。	女性	80歳以上	吉野
介護保険について保険料は毎月7、8万の引き落としなのに、必要なときに恩恵が受けられないのは残念です。本人が必要とするときに使える介護費であってほしい。	女性	80歳以上	駛馬北
今まで市議会を見聞したことはありませんが、議員が真心を持って活動しているのだらうと思います。されど大牟田市も大変な時勢であるやもしれません。今までそういったことがあったのならば、私たちも若い先短くなりましたのでご苦労ですが頑張ってください。体に気をつけて市民の安心のために。	女性	80歳以上	手鎌
市一番の目抜き通りだった旧松屋通りの寂しさ、土曜夜の大正町の人通りの少なさを見ると本市の衰退ぶりは目を覆いたくなる。市の活性化を取り戻すための格段の努力を期待したい。市民も努力すべき。	男性	80歳以上	みなと
市会議員の人はもう少し市民によりそってもらいたい。偉そうにしてもらっても困る。選挙前のような態度で接していただきたい。	男性	80歳以上	倉永
先日久留米に行きましたが、街に活気が溢れていたのに驚いた。見習う点があると思う。	男性	80歳以上	上官
人口が減少してきているので議員定数も減少していいのでは。	男性	80歳以上	銀水
校区単位に出張して市議会の状況を報告してもらいたい。	男性	80歳以上	倉永
できるだけ小さな政府を。競争の会社を作り公務員数をできるだけ少なくして民間でできる仕事は全て民間でできるようにしてほしい。元首相の小泉さんの方針に賛成でした。市職員数をできるだけ少なくしてほしい。小さな政府で我慢が必要なら頑張ります。	無回答	80歳以上	平原

(15) 市議会への関心度別の傾向

①市議会だよりの閲読頻度（問5）

市議会に関心がある人ほど、市議会だよりを読む傾向にあることがうかがえます。

関心が「ある」では49.6%が「いつも読む」と回答。一方、関心が「ない」では44.1%が「ほとんど読まない」と回答しています。

		合計	問5市議会だよりの閲読頻度				無回答
			いつも読む	ときどき読む	ほとんど読まない	と知らない・見たこと	
全体		538	127	270	112	18	11
		100.0%	23.6%	50.2%	20.8%	3.3%	2.0%
問3 関心度	ある	115	57	47	5	3	3
		100.0%	49.6%	40.9%	4.3%	2.6%	2.6%
	少しある	323	61	187	65	6	4
		100.0%	18.9%	57.9%	20.1%	1.9%	1.2%
	ない	93	8	31	41	9	4
	100.0%	8.6%	33.3%	44.1%	9.7%	4.3%	
無回答	7	1	5	1	0	0	
	100.0%	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%	

市議会への関心度別及び年代別にみた「市議会だよりの閲読頻度」は以下の通り。

【市議会に「関心がある」と回答した人の年代別にみた市議会だよりの閲読頻度】

		合計	問5市議会だよりの閲読頻度				無回答
			いつも読む	ときどき読む	ほとんど読まない	と知らない・見たこと	
全体		115	57	47	5	3	3
		100.0%	49.6%	40.9%	4.3%	2.6%	2.6%
年代別	20代	2	1	1	0	0	0
		100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	5	0	4	1	0	0
		100.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	40代	12	4	5	1	2	0
		100.0%	33.3%	41.7%	8.3%	16.7%	0.0%
	50代	10	3	6	1	0	0
		100.0%	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	60代	29	15	11	1	0	2
		100.0%	51.7%	37.9%	3.4%	0.0%	6.9%
70代	40	23	15	1	0	1	
	100.0%	57.5%	37.5%	2.5%	0.0%	2.5%	
80歳以上	16	11	5	0	0	0	
	100.0%	68.8%	31.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
無回答	1	0	0	0	1	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

- ・「関心がある」人の中では、『70代以上』の高年齢層では「いつも読む」の割合が高くなっています。

【市議会に「関心が少しある」と回答した人の年代別にみた市議会だよりの閲読頻度

	合計	問5市議会だよりの閲読頻度					
		いつも読む	ときどき読む	ほとんど読まない	と知らない・見たこと	無回答	
全体	323 100.0%	61 18.9%	187 57.9%	65 20.1%	6 1.9%	4 1.2%	
年代別	20代	22 100.0%	1 4.5%	7 31.8%	12 54.5%	2 9.1%	0 0.0%
	30代	29 100.0%	4 13.8%	18 62.1%	7 24.1%	0 0.0%	0 0.0%
	40代	41 100.0%	2 4.9%	27 65.9%	12 29.3%	0 0.0%	0 0.0%
	50代	55 100.0%	8 14.5%	36 65.5%	11 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
	60代	86 100.0%	19 22.1%	50 58.1%	14 16.3%	2 2.3%	1 1.2%
	70代	54 100.0%	18 33.3%	28 51.9%	6 11.1%	1 1.9%	1 1.9%
	80歳以上	35 100.0%	9 25.7%	20 57.1%	3 8.6%	1 2.9%	2 5.7%
	無回答	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

・「関心が少しある」人の中では、『70代以上』の高齢層で「いつも読む」の割合が高く、若年層になるほど「ほとんど読まない」の割合が高くなっています。

【市議会に「関心がない」と回答した人の年代別にみた市議会だよりの閲読頻度】

	合計	問5市議会だよりの閲読頻度					
		いつも読む	ときどき読む	ほとんど読まない	と知らない・見たこと	無回答	
全体	93 100.0%	8 8.6%	31 33.3%	41 44.1%	9 9.7%	4 4.3%	
年代別	20代	6 100.0%	0 0.0%	3 50.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%
	30代	16 100.0%	2 12.5%	7 43.8%	4 25.0%	3 18.8%	0 0.0%
	40代	14 100.0%	0 0.0%	3 21.4%	8 57.1%	2 14.3%	1 7.1%
	50代	19 100.0%	2 10.5%	6 31.6%	8 42.1%	2 10.5%	1 5.3%
	60代	21 100.0%	2 9.5%	7 33.3%	12 57.1%	0 0.0%	0 0.0%
	70代	12 100.0%	1 8.3%	3 25.0%	6 50.0%	0 0.0%	2 16.7%
	80歳以上	5 100.0%	1 20.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —

②市議会に対する評価（問8）

市議会に関心がある人ほど、市議会に対する評価が高い傾向にあることがうかがえます。

関心が「ある」では41.7%が『評価する』（「評価する」＋「ある程度は評価する」と回答。「少しある」での『評価する』は27.2%、「ない」の『評価する』は6.5%となっています。一方、関心が「ある」では『評価しない』（「あまり評価しない」＋「評価しない」）の回答割合も最も高く28.7%となっています。

関心が「ない」層では62.4%が「わからない」と回答しています。

		問8の1市議会に対する評価						
		合計	評価する	ある程度は評価する	あまり評価しない	評価しない	わからない	無回答
全体		538	16	126	91	42	230	33
		100.0%	3.0%	23.4%	16.9%	7.8%	42.8%	6.1%
問3 関心度	ある	115	9	39	24	9	22	12
		100.0%	7.8%	33.9%	20.9%	7.8%	19.1%	10.4%
	少しある	323	5	83	59	18	146	12
		100.0%	1.5%	25.7%	18.3%	5.6%	45.2%	3.7%
	ない	93	2	4	7	15	58	7
		100.0%	2.2%	4.3%	7.5%	16.1%	62.4%	7.5%
	無回答	7	0	0	1	0	4	2
		100.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	57.1%	28.6%

市議会への関心度別及び年代別にみた「市議会に対する評価」は以下の通り。

【市議会に「関心がある」と回答した人の年代別にみた市議会に対する評価】

		問8の1市議会に対する評価						
		合計	評価する	ある程度は評価する	あまり評価しない	評価しない	わからない	無回答
全体		115	9	39	24	9	22	12
		100.0%	7.8%	33.9%	20.9%	7.8%	19.1%	10.4%
年代別	20代	2	0	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	5	0	0	1	1	2	1
		100.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%
	40代	12	1	6	3	1	1	0
		100.0%	8.3%	50.0%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%
	50代	10	1	5	1	0	3	0
		100.0%	10.0%	50.0%	10.0%	0.0%	30.0%	0.0%
	60代	29	4	7	7	4	2	5
		100.0%	13.8%	24.1%	24.1%	13.8%	6.9%	17.2%
70代	40	2	14	7	1	10	6	
	100.0%	5.0%	35.0%	17.5%	2.5%	25.0%	15.0%	
80歳以上	16	1	6	4	2	3	0	
	100.0%	6.3%	37.5%	25.0%	12.5%	18.8%	0.0%	
無回答	1	0	0	0	0	1	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

【市議会に「関心が少しある」と回答した人の年代別にみた市議会に対する評価】

	合計	問8の市議会に対する評価						
		評価する	ある程度は評価する	あまり評価しない	評価しない	わからない	無回答	
全体	323 100.0%	5 1.5%	83 25.7%	59 18.3%	18 5.6%	146 45.2%	12 3.7%	
年代別	20代	22 100.0%	0 0.0%	3 13.6%	2 9.1%	1 4.5%	16 72.7%	0 0.0%
	30代	29 100.0%	0 0.0%	7 24.1%	5 17.2%	3 10.3%	14 48.3%	0 0.0%
	40代	41 100.0%	0 0.0%	5 12.2%	16 39.0%	1 2.4%	19 46.3%	0 0.0%
	50代	55 100.0%	1 1.8%	14 25.5%	11 20.0%	3 5.5%	24 43.6%	2 3.6%
	60代	86 100.0%	1 1.2%	25 29.1%	12 14.0%	5 5.8%	36 41.9%	7 8.1%
	70代	54 100.0%	0 0.0%	16 29.6%	9 16.7%	5 9.3%	23 42.6%	1 1.9%
	80歳以上	35 100.0%	3 8.6%	13 37.1%	4 11.4%	0 0.0%	13 37.1%	2 5.7%
	無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%

・「関心が少しある」人の中では、『60代以上』の高齢層で「ある程度は評価する」の割合が高く、「40代」では「あまり評価しない」、「30代」では「評価しない」がそれぞれ高くなっています。また、「20代」は「わからない」の割合が高くなっています。

【市議会に「関心がない」と回答した人の年代別にみた市議会に対する評価】

	合計	問8の市議会に対する評価						
		評価する	ある程度は評価する	あまり評価しない	評価しない	わからない	無回答	
全体	93 100.0%	2 2.2%	4 4.3%	7 7.5%	15 16.1%	58 62.4%	7 7.5%	
年代別	20代	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%	0 0.0%
	30代	16 100.0%	1 6.3%	0 0.0%	3 18.8%	0 0.0%	10 62.5%	2 12.5%
	40代	14 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	3 21.4%	9 64.3%	1 7.1%
	50代	19 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	6 31.6%	11 57.9%	1 5.3%
	60代	21 100.0%	1 4.8%	2 9.5%	1 4.8%	4 19.0%	12 57.1%	1 4.8%
	70代	12 100.0%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	2 16.7%	6 50.0%	2 16.7%
	80歳以上	5 100.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —

③意見反映度合いに対する評価（問9）

市議会に関心がある人ほど、意見反映度合いに対する評価が高い傾向にあることがうかがえます。

関心が「ある」層は他の層に比べて「ある程度は思う」の回答割合が最も高く27.0%となります。「少しある」層は他の層に比べて「あまり思わない」の回答割合が最も高く35.6%、「ない」層は他の層に比べて「思わない」の回答割合が最も高く36.6%となります。

	合計	問9意見反映度合いに対する評価						
		思う	ある程度は思う	あまり思わない	思わない	わからない	無回答	
全体	538	9	100	165	114	139	11	
	100.0%	1.7%	18.6%	30.7%	21.2%	25.8%	2.0%	
問3 関心度	ある	115	5	31	31	23	21	4
		100.0%	4.3%	27.0%	27.0%	20.0%	18.3%	3.5%
	少しある	323	3	62	115	56	85	2
		100.0%	0.9%	19.2%	35.6%	17.3%	26.3%	0.6%
	ない	93	1	7	17	34	29	5
	100.0%	1.1%	7.5%	18.3%	36.6%	31.2%	5.4%	
無回答	7	0	0	2	1	4	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%	

市議会への関心度別及び年代別にみた「意見反映度合いに対する評価」は以下の通り。

【市議会に「関心がある」と回答した人の年代別にみた意見反映度合いに対する評価】

	合計	問9意見反映度合いに対する評価						
		思う	ある程度は思う	あまり思わない	思わない	わからない	無回答	
全体	115	5	31	31	23	21	4	
	100.0%	4.3%	27.0%	27.0%	20.0%	18.3%	3.5%	
年代別	20代	2	0	1	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	5	0	0	3	1	1	0
		100.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	40代	12	1	4	4	2	1	0
		100.0%	8.3%	33.3%	33.3%	16.7%	8.3%	0.0%
	50代	10	1	4	4	0	1	0
		100.0%	10.0%	40.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	60代	29	0	9	5	9	4	2
	100.0%	0.0%	31.0%	17.2%	31.0%	13.8%	6.9%	
70代	40	2	9	11	7	9	2	
	100.0%	5.0%	22.5%	27.5%	17.5%	22.5%	5.0%	
80歳以上	16	1	4	3	4	4	0	
	100.0%	6.3%	25.0%	18.8%	25.0%	25.0%	0.0%	
無回答	1	0	0	0	0	1	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

【市議会に「関心が少しある」と回答した人の年代別にみた意見反映度合いに対する評価】

	合計	問9意見反映度合いに対する評価						
		思う	ある程度は思う	あまり思わない	思わない	わからない	無回答	
全体	323	3	62	115	56	85	2	
	100.0%	0.9%	19.2%	35.6%	17.3%	26.3%	0.6%	
年代別	20代	22	0	3	9	2	8	0
		100.0%	0.0%	13.6%	40.9%	9.1%	36.4%	0.0%
	30代	29	0	6	5	12	6	0
		100.0%	0.0%	20.7%	17.2%	41.4%	20.7%	0.0%
	40代	41	1	2	16	7	15	0
		100.0%	2.4%	4.9%	39.0%	17.1%	36.6%	0.0%
	50代	55	0	15	22	6	12	0
		100.0%	0.0%	27.3%	40.0%	10.9%	21.8%	0.0%
	60代	86	1	13	38	16	18	0
	100.0%	1.2%	15.1%	44.2%	18.6%	20.9%	0.0%	
70代	54	1	10	16	10	17	0	
	100.0%	1.9%	18.5%	29.6%	18.5%	31.5%	0.0%	
80歳以上	35	0	13	9	2	9	2	
	100.0%	0.0%	37.1%	25.7%	5.7%	25.7%	5.7%	
無回答	1	0	0	0	1	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

・「関心が少しある」人の中では、「20代」で「あまり思わない」と「わからない」の割合が高く、「30代」で「思わない」、「40代」で「わからない」の割合が高くなっています。

【市議会に「関心がない」と回答した人の年代別にみた意見反映度合いに対する評価】

	合計	問9意見反映度合いに対する評価						
		思う	ある程度は思う	あまり思わない	思わない	わからない	無回答	
全体	93	1	7	17	34	29	5	
	100.0%	1.1%	7.5%	18.3%	36.6%	31.2%	5.4%	
年代別	20代	6	0	0	2	2	2	0
		100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%
	30代	16	0	0	8	3	5	0
		100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	18.8%	31.3%	0.0%
	40代	14	0	1	1	7	4	1
		100.0%	0.0%	7.1%	7.1%	50.0%	28.6%	7.1%
	50代	19	1	0	3	8	6	1
		100.0%	5.3%	0.0%	15.8%	42.1%	31.6%	5.3%
	60代	21	0	4	2	9	5	1
	100.0%	0.0%	19.0%	9.5%	42.9%	23.8%	4.8%	
70代	12	0	1	1	4	4	2	
	100.0%	0.0%	8.3%	8.3%	33.3%	33.3%	16.7%	
80歳以上	5	0	1	0	1	3	0	
	100.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	60.0%	0.0%	
無回答	—	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	

④議会改革の必要性（問10）

市議会に関心がある人ほど、議会改革の必要性が高いと思う傾向にあることがうかがえます。

関心が「ある」層は他の層に比べて議会改革が必要と「思う」の回答が最も高く68.7%と
なっています。一方、関心が「ない」層では53.8%が「わからない」と回答しています。

	合計	問10議会改革の必要性				
		思う	思わない	わからない	無回答	
全体	538	269	32	220	17	
	100.0%	50.0%	5.9%	40.9%	3.2%	
問3 関心度	ある	115	79	6	27	3
		100.0%	68.7%	5.2%	23.5%	2.6%
	少しある	323	158	19	139	7
		100.0%	48.9%	5.9%	43.0%	2.2%
	ない	93	31	6	50	6
		100.0%	33.3%	6.5%	53.8%	6.5%
	無回答	7	1	1	4	1
		100.0%	14.3%	14.3%	57.1%	14.3%

市議会への関心度別及び年代別にみた「議会改革の必要性」は以下の通り。

【市議会に「関心がある」と回答した人の年代別にみた議会改革の必要性】

	合計	問10議会改革の必要性				
		思う	思わない	わからない	無回答	
全体	115	79	6	27	3	
	100.0%	68.7%	5.2%	23.5%	2.6%	
年代別	20代	2	2	0	0	0
		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	5	4	0	1	0
		100.0%	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	40代	12	10	1	1	0
		100.0%	83.3%	8.3%	8.3%	0.0%
	50代	10	7	1	2	0
		100.0%	70.0%	10.0%	20.0%	0.0%
	60代	29	22	3	3	1
		100.0%	75.9%	10.3%	10.3%	3.4%
70代	40	23	1	14	2	
	100.0%	57.5%	2.5%	35.0%	5.0%	
80歳以上	16	10	0	6	0	
	100.0%	62.5%	0.0%	37.5%	0.0%	
無回答	1	1	0	0	0	
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

【市議会に「関心が少しある」と回答した人の年代別にみた議会改革の必要性】

	合計	問10議会改革の必要性				
		思う	思わない	わからない	無回答	
全体	323 100.0%	158 48.9%	19 5.9%	139 43.0%	7 2.2%	
年代別	20代	22 100.0%	5 22.7%	1 4.5%	16 72.7%	0 0.0%
	30代	29 100.0%	17 58.6%	2 6.9%	10 34.5%	0 0.0%
	40代	41 100.0%	25 61.0%	2 4.9%	14 34.1%	0 0.0%
	50代	55 100.0%	30 54.5%	4 7.3%	21 38.2%	0 0.0%
	60代	86 100.0%	47 54.7%	7 8.1%	31 36.0%	1 1.2%
	70代	54 100.0%	23 42.6%	1 1.9%	28 51.9%	2 3.7%
	80歳以上	35 100.0%	11 31.4%	2 5.7%	18 51.4%	4 11.4%
	無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%

- ・「関心が少しある」人の中では、『30代～60代』で議会改革の必要性があると「思う」の割合が高くなっています。『70代以上』の高齢層と「20代」では「わからない」の割合が高くなっています。

【市議会に「関心がない」と回答した人の年代別にみた議会改革の必要性】

	合計	問10議会改革の必要性				
		思う	思わない	わからない	無回答	
全体	93 100.0%	31 33.3%	6 6.5%	50 53.8%	6 6.5%	
年代別	20代	6 100.0%	2 33.3%	0 0.0%	4 66.7%	0 0.0%
	30代	16 100.0%	7 43.8%	2 12.5%	7 43.8%	0 0.0%
	40代	14 100.0%	5 35.7%	0 0.0%	8 57.1%	1 7.1%
	50代	19 100.0%	10 52.6%	0 0.0%	7 36.8%	2 10.5%
	60代	21 100.0%	6 28.6%	2 9.5%	12 57.1%	1 4.8%
	70代	12 100.0%	1 8.3%	1 8.3%	8 66.7%	2 16.7%
	80歳以上	5 100.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	0 0.0%
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —

⑤議会改革の内容の傾向（問11）

市議会に関心が「ある」層では「市民の声を聞き取る広聴機能の充実」の回答が最も高く68.4%となっています。一方、「少しある」と「ない」の層では「議員数・議員報酬の検討」の回答割合が最も高くなっています（「少しある」72.8%、「ない」74.2%）。

		問11議会改革の内容の傾向										
		合計	強化、政策提言機能の向	議会の審査機能の向	議会があるや傍聴しやすい	休日や夜間に本会議	市民の声を聞き取る	広聴機能の充実	インターネットでの	議会中継の充実	市の議会ホームページ	の大牟田市議会だより
全体		269	112	46	182	20	23	51	185	24		
		100.0%	41.6%	17.1%	67.7%	7.4%	8.6%	19.0%	68.8%	8.9%		
問3 関心度	ある	79	40	19	54	4	5	18	46	7		
		100.0%	50.6%	24.1%	68.4%	5.1%	6.3%	22.8%	58.2%	8.9%		
	少しある	158	62	20	106	14	16	29	115	14		
		100.0%	39.2%	12.7%	67.1%	8.9%	10.1%	18.4%	72.8%	8.9%		
	ない	31	10	7	21	2	2	4	23	3		
	100.0%	32.3%	22.6%	67.7%	6.5%	6.5%	12.9%	74.2%	9.7%			
無回答	1	0	0	1	0	0	0	1	0			
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%			

市議会への関心度別及び年代別にみた「議会改革の内容の傾向」は以下の通り。

【市議会に「関心がある」と回答した人の年代別にみた議会改革の内容の傾向】

		問11議会改革の内容の傾向										
		合計	強化、政策提言機能の向	議会の審査機能の向	議会があるや傍聴しやすい	休日や夜間に本会議	市民の声を聞き取る	広聴機能の充実	インターネットでの	議会中継の充実	市の議会ホームページ	の大牟田市議会だより
全体		79	40	19	54	4	5	18	46	7		
		100.0%	50.6%	24.1%	68.4%	5.1%	6.3%	22.8%	58.2%	8.9%		
年代別	20代	2	2	0	2	0	1	0	1	1		
		100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%		
	30代	4	0	2	3	1	0	0	2	0		
		100.0%	0.0%	50.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%		
	40代	10	6	3	7	0	1	2	6	1		
		100.0%	60.0%	30.0%	70.0%	0.0%	10.0%	20.0%	60.0%	10.0%		
	50代	7	5	3	5	0	0	1	3	1		
		100.0%	71.4%	42.9%	71.4%	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	14.3%		
	60代	22	15	5	15	2	0	4	16	2		
	100.0%	68.2%	22.7%	68.2%	9.1%	0.0%	18.2%	72.7%	9.1%			
70代	23	9	5	14	1	1	7	14	0			
	100.0%	39.1%	21.7%	60.9%	4.3%	4.3%	30.4%	60.9%	0.0%			
80歳以上	10	3	1	7	0	2	4	4	2			
	100.0%	30.0%	10.0%	70.0%	0.0%	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%			
無回答	1	0	0	1	0	0	0	0	0			
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

【市議会に「関心が少しある」と回答した人の年代別にみた議会改革の内容の傾向】

	合計	問11議会改革の内容の傾向											
		強化、政策提言機能の向上	議会の審査機能の向上	議会があるや傍聴しやすい	休日や夜間に本会議	市民の声を聞き取る	市民機能の充実	インターネットでの	議会中継の充実	の充実	の充実	の大牟田市議会だより	検討員数・議員報酬の
全体	158 100.0%	62 39.2%	20 12.7%	106 67.1%	14 8.9%	16 10.1%	29 18.4%	115 72.8%	14 8.9%				
年代別	20代	5 100.0%	3 60.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%			
	30代	17 100.0%	3 17.6%	0 0.0%	9 52.9%	2 11.8%	2 11.8%	2 11.8%	14 82.4%	0 0.0%			
	40代	25 100.0%	8 32.0%	1 4.0%	20 80.0%	5 20.0%	3 12.0%	1 4.0%	18 72.0%	3 12.0%			
	50代	30 100.0%	12 40.0%	9 30.0%	19 63.3%	3 10.0%	3 10.0%	6 20.0%	22 73.3%	4 13.3%			
	60代	47 100.0%	24 51.1%	7 14.9%	33 70.2%	3 6.4%	5 10.6%	11 23.4%	34 72.3%	3 6.4%			
	70代	23 100.0%	7 30.4%	1 4.3%	16 69.6%	0 0.0%	2 8.7%	6 26.1%	16 69.6%	3 13.0%			
	80歳以上	11 100.0%	5 45.5%	2 18.2%	7 63.6%	0 0.0%	1 9.1%	3 27.3%	8 72.7%	1 9.1%			
	無回答	—	—	—	—	—	—	—	—	—			

【市議会に「関心がない」と回答した人の年代別にみた議会改革の内容の傾向】

	合計	問11議会改革の内容の傾向											
		強化、政策提言機能の向上	議会の審査機能の向上	議会があるや傍聴しやすい	休日や夜間に本会議	市民の声を聞き取る	市民機能の充実	インターネットでの	議会中継の充実	の充実	の充実	の大牟田市議会だより	検討員数・議員報酬の
全体	31 100.0%	10 32.3%	7 22.6%	21 67.7%	2 6.5%	2 6.5%	4 12.9%	23 74.2%	3 9.7%				
年代別	20代	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%			
	30代	7 100.0%	2 28.6%	0 0.0%	6 85.7%	0 0.0%	1 14.3%	2 28.6%	7 100.0%	0 0.0%			
	40代	5 100.0%	2 40.0%	1 20.0%	3 60.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%			
	50代	10 100.0%	2 20.0%	5 50.0%	6 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 60.0%	1 10.0%			
	60代	6 100.0%	2 33.3%	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	5 83.3%	1 16.7%			
	70代	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%			
	80歳以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	無回答	—	—	—	—	—	—	—	—	—			

⑥議会報告会の認知度（問12）

市議会に関心がある人ほど、議会報告会の認知度が高い傾向にあることがうかがえます。

関心が「ある」層では44.3%が「知っている」と回答している一方で、関心が「ない」層での「知っている」は7.5%となっています。

	合計	問12の1議会報告会の認知度				
		知っている	知らない	た知 ことも あり 参加 し	無 回 答	
全体	538	126	396	6	10	
	100.0%	23.4%	73.6%	1.1%	1.9%	
問3 関心度	ある	115	51	57	4	3
		100.0%	44.3%	49.6%	3.5%	2.6%
	少しある	323	66	253	2	2
		100.0%	20.4%	78.3%	0.6%	0.6%
	ない	93	7	82	0	4
	100.0%	7.5%	88.2%	0.0%	4.3%	
無回答	7	2	4	0	1	
	100.0%	28.6%	57.1%	0.0%	14.3%	

市議会への関心度別及び年代別にみた「議会報告会の認知度」は以下の通り。

【市議会に「関心がある」と回答した人の年代別にみた議会報告会の認知度】

	合計	問12の1議会報告会の認知度				
		知っている	知らない	た知 ことも あり 参加 し	無 回 答	
全体	115	51	57	4	3	
	100.0%	44.3%	49.6%	3.5%	2.6%	
年代別	20代	2	2	0	0	0
		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	5	1	4	0	0
		100.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
	40代	12	3	8	1	0
		100.0%	25.0%	66.7%	8.3%	0.0%
	50代	10	4	6	0	0
		100.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
	60代	29	17	11	0	1
		100.0%	58.6%	37.9%	0.0%	3.4%
70代	40	17	20	1	2	
	100.0%	42.5%	50.0%	2.5%	5.0%	
80歳以上	16	7	7	2	0	
	100.0%	43.8%	43.8%	12.5%	0.0%	
無回答	1	0	1	0	0	
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

【市議会に「関心が少しある」と回答した人の年代別にみた議会報告会の認知度】

	合計	問12の1議会報告会の認知度				
		知っている	知らない	た知 ことも あり 参加 し	無 回 答	
全体	323 100.0%	66 20.4%	253 78.3%	2 0.6%	2 0.6%	
年代別	20代	22 100.0%	2 9.1%	20 90.9%	0 0.0%	0 0.0%
	30代	29 100.0%	4 13.8%	25 86.2%	0 0.0%	0 0.0%
	40代	41 100.0%	8 19.5%	33 80.5%	0 0.0%	0 0.0%
	50代	55 100.0%	10 18.2%	45 81.8%	0 0.0%	0 0.0%
	60代	86 100.0%	17 19.8%	67 77.9%	2 2.3%	0 0.0%
	70代	54 100.0%	14 25.9%	40 74.1%	0 0.0%	0 0.0%
	80歳以上	35 100.0%	11 31.4%	22 62.9%	0 0.0%	2 5.7%
	無回答	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%

・「関心が少しある」人の中では、『70代以上』の高齢層で「知っている」の割合が高く、「20代」「30代」の若年層で「知らない」の割合が高くなっています。

【市議会に「関心がない」と回答した人の年代別にみた議会報告会の認知度】

	合計	問12の1議会報告会の認知度				
		知っている	知らない	た知 ことも あり 参加 し	無 回 答	
全体	93 100.0%	7 7.5%	82 88.2%	0 0.0%	4 4.3%	
年代別	20代	6 100.0%	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%	0 0.0%
	30代	16 100.0%	0 0.0%	16 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	40代	14 100.0%	0 0.0%	13 92.9%	0 0.0%	1 7.1%
	50代	19 100.0%	1 5.3%	17 89.5%	0 0.0%	1 5.3%
	60代	21 100.0%	4 19.0%	17 81.0%	0 0.0%	0 0.0%
	70代	12 100.0%	1 8.3%	9 75.0%	0 0.0%	2 16.7%
	80歳以上	5 100.0%	0 0.0%	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —

⑦議員定数（問13）

市議会に関心がある人ほど、議員定数は「今のままで適当」の回答割合が高い反面、「多い」の回答割合も高くなっています。

	合計	問13議員定数					
		今のままで適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	538	145	274	4	106	9	
	100.0%	27.0%	50.9%	0.7%	19.7%	1.7%	
問3 関心度	ある	115	38	66	1	10	0
		100.0%	33.0%	57.4%	0.9%	8.7%	0.0%
	少しある	323	88	160	3	63	9
		100.0%	27.2%	49.5%	0.9%	19.5%	2.8%
	ない	93	17	45	0	31	0
	100.0%	18.3%	48.4%	0.0%	33.3%	0.0%	
無回答	7	2	3	0	2	0	
	100.0%	28.6%	42.9%	0.0%	28.6%	0.0%	

市議会への関心度別及び年代別にみた「議員定数」は以下の通り。

【市議会に「関心がある」と回答した人の年代別にみた議員定数】

	合計	問13議員定数					
		今のままで適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	115	38	66	1	10	0	
	100.0%	33.0%	57.4%	0.9%	8.7%	0.0%	
年代別	20代	2	0	2	0	0	0
		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	5	2	3	0	0	0
		100.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代	12	5	6	0	1	0
		100.0%	41.7%	50.0%	0.0%	8.3%	0.0%
	50代	10	6	2	0	2	0
		100.0%	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	60代	29	6	20	0	3	0
	100.0%	20.7%	69.0%	0.0%	10.3%	0.0%	
70代	40	14	23	0	3	0	
	100.0%	35.0%	57.5%	0.0%	7.5%	0.0%	
80歳以上	16	5	10	0	1	0	
	100.0%	31.3%	62.5%	0.0%	6.3%	0.0%	
無回答	1	0	0	1	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

【市議会に「関心が少しある」と回答した人の年代別にみた議員定数】

	合計	問13議員定数					
		今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	323	88	160	3	63	9	
	100.0%	27.2%	49.5%	0.9%	19.5%	2.8%	
年代別	20代	22	5	12	0	5	0
		100.0%	22.7%	54.5%	0.0%	22.7%	0.0%
	30代	29	4	18	2	4	1
		100.0%	13.8%	62.1%	6.9%	13.8%	3.4%
	40代	41	9	23	0	8	1
		100.0%	22.0%	56.1%	0.0%	19.5%	2.4%
	50代	55	20	25	1	6	3
		100.0%	36.4%	45.5%	1.8%	10.9%	5.5%
	60代	86	27	42	0	17	0
	100.0%	31.4%	48.8%	0.0%	19.8%	0.0%	
70代	54	11	29	0	12	2	
	100.0%	20.4%	53.7%	0.0%	22.2%	3.7%	
80歳以上	35	12	10	0	11	2	
	100.0%	34.3%	28.6%	0.0%	31.4%	5.7%	
無回答	1	0	1	0	0	0	
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

・「関心が少しある」人の中では、「20代」「30代」「40代」の層で議員定数は「多い」の割合が高くなっています。

【市議会に「関心がない」と回答した人の年代別にみた議員定数】

	合計	問13議員定数					
		今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	93	17	45	0	31	0	
	100.0%	18.3%	48.4%	0.0%	33.3%	0.0%	
年代別	20代	6	1	3	0	2	0
		100.0%	16.7%	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	30代	16	5	5	0	6	0
		100.0%	31.3%	31.3%	0.0%	37.5%	0.0%
	40代	14	1	7	0	6	0
		100.0%	7.1%	50.0%	0.0%	42.9%	0.0%
	50代	19	3	9	0	7	0
		100.0%	15.8%	47.4%	0.0%	36.8%	0.0%
	60代	21	5	13	0	3	0
	100.0%	23.8%	61.9%	0.0%	14.3%	0.0%	
70代	12	2	6	0	4	0	
	100.0%	16.7%	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%	
80歳以上	5	0	2	0	3	0	
	100.0%	0.0%	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%	
無回答	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	

⑧議員報酬（問14）

市議会に関心がある人ほど、議員報酬は「今のままで適当」と思う人が多い傾向にあることがうかがえます。一方、関心が「ない」層は他に比べて「多い」の回答割合が最も高く63.4%となっています。

		合計	問14議員報酬				無回答
			今のままで適当	多い	少ない	わからない	
全体		538	111	319	4	89	15
		100.0%	20.6%	59.3%	0.7%	16.5%	2.8%
問3 関心度	ある	115	34	67	2	10	2
		100.0%	29.6%	58.3%	1.7%	8.7%	1.7%
	少しある	323	63	190	2	58	10
		100.0%	19.5%	58.8%	0.6%	18.0%	3.1%
	ない	93	12	59	0	20	2
	100.0%	12.9%	63.4%	0.0%	21.5%	2.2%	
無回答	7	2	3	0	1	1	
	100.0%	28.6%	42.9%	0.0%	14.3%	14.3%	

市議会への関心度別及び年代別にみた「議員報酬」は以下の通り。

【市議会に「関心がある」と回答した人の年代別にみた議員報酬】

		合計	問14議員報酬				無回答
			今のままで適当	多い	少ない	わからない	
全体		115	34	67	2	10	2
		100.0%	29.6%	58.3%	1.7%	8.7%	1.7%
年代別	20代	2	0	1	1	0	0
		100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	30代	5	1	4	0	0	0
		100.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代	12	5	7	0	0	0
		100.0%	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代	10	6	3	0	1	0
		100.0%	60.0%	30.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	60代	29	8	17	0	4	0
		100.0%	27.6%	58.6%	0.0%	13.8%	0.0%
70代	40	8	26	0	4	2	
	100.0%	20.0%	65.0%	0.0%	10.0%	5.0%	
80歳以上	16	6	9	0	1	0	
	100.0%	37.5%	56.3%	0.0%	6.3%	0.0%	
無回答	1	0	0	1	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

【市議会に「関心が少しある」と回答した人の年代別にみた議員報酬】

	合計	問14議員報酬					
		今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	323	63	190	2	58	10	
	100.0%	19.5%	58.8%	0.6%	18.0%	3.1%	
年代別	20代	22	4	11	1	6	0
		100.0%	18.2%	50.0%	4.5%	27.3%	0.0%
	30代	29	1	25	1	1	1
		100.0%	3.4%	86.2%	3.4%	3.4%	3.4%
	40代	41	7	27	0	5	2
		100.0%	17.1%	65.9%	0.0%	12.2%	4.9%
	50代	55	11	34	0	8	2
		100.0%	20.0%	61.8%	0.0%	14.5%	3.6%
	60代	86	17	52	0	17	0
	100.0%	19.8%	60.5%	0.0%	19.8%	0.0%	
70代	54	11	28	0	12	3	
	100.0%	20.4%	51.9%	0.0%	22.2%	5.6%	
80歳以上	35	12	12	0	9	2	
	100.0%	34.3%	34.3%	0.0%	25.7%	5.7%	
無回答	1	0	1	0	0	0	
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

・「関心が少しある」人の中では、「80歳以上」で議員報酬は「今のままで適当」の割合が高く、「30代」「40代」で「多い」の割合が高くなっています。

【市議会に「関心がない」と回答した人の年代別にみた議員報酬】

	合計	問14議員報酬					
		今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	93	12	59	0	20	2	
	100.0%	12.9%	63.4%	0.0%	21.5%	2.2%	
年代別	20代	6	0	5	0	1	0
		100.0%	0.0%	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%
	30代	16	3	9	0	3	1
		100.0%	18.8%	56.3%	0.0%	18.8%	6.3%
	40代	14	2	9	0	3	0
		100.0%	14.3%	64.3%	0.0%	21.4%	0.0%
	50代	19	2	14	0	3	0
		100.0%	10.5%	73.7%	0.0%	15.8%	0.0%
	60代	21	3	12	0	5	1
	100.0%	14.3%	57.1%	0.0%	23.8%	4.8%	
70代	12	2	6	0	4	0	
	100.0%	16.7%	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%	
80歳以上	5	0	4	0	1	0	
	100.0%	0.0%	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	
無回答	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	

◎政務活動費（問15の2）

市議会に関心がある人ほど、政務活動費は「今のままで適当」と思う人が多い傾向にあることがうかがえます。一方、関心が「ない」層は他に比べて「多い」の回答割合が最も高く41.9%となっています。

	合計	問15の2政務活動費					
		今のままで適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	538	166	155	30	151	36	
	100.0%	30.9%	28.8%	5.6%	28.1%	6.7%	
問3 関心度	ある	115	47	31	7	23	7
		100.0%	40.9%	27.0%	6.1%	20.0%	6.1%
	少しある	323	102	84	16	98	23
		100.0%	31.6%	26.0%	5.0%	30.3%	7.1%
	ない	93	15	39	6	28	5
100.0%		16.1%	41.9%	6.5%	30.1%	5.4%	
無回答	7	2	1	1	2	1	
	100.0%	28.6%	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	

市議会への関心度別及び年代別にみた「政務活動費」は以下の通り。

【市議会に「関心がある」と回答した人の年代別にみた政務活動費】

	合計	問15の2政務活動費					
		今のままで適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	115	47	31	7	23	7	
	100.0%	40.9%	27.0%	6.1%	20.0%	6.1%	
年代別	20代	2	1	0	1	0	0
		100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	30代	5	2	2	0	1	0
		100.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	40代	12	6	3	0	2	1
		100.0%	50.0%	25.0%	0.0%	16.7%	8.3%
	50代	10	5	0	0	4	1
		100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	40.0%	10.0%
	60代	29	10	8	2	7	2
		100.0%	34.5%	27.6%	6.9%	24.1%	6.9%
70代	40	17	14	2	4	3	
	100.0%	42.5%	35.0%	5.0%	10.0%	7.5%	
80歳以上	16	6	4	1	5	0	
	100.0%	37.5%	25.0%	6.3%	31.3%	0.0%	
無回答	1	0	0	1	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

【市議会に「関心が少しある」と回答した人の年代別にみた政務活動費

	合計	問15の2政務活動費					
		今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	323	102	84	16	98	23	
	100.0%	31.6%	26.0%	5.0%	30.3%	7.1%	
年代別	20代	22	9	7	0	6	0
		100.0%	40.9%	31.8%	0.0%	27.3%	0.0%
	30代	29	9	11	0	8	1
		100.0%	31.0%	37.9%	0.0%	27.6%	3.4%
	40代	41	10	19	1	10	1
		100.0%	24.4%	46.3%	2.4%	24.4%	2.4%
	50代	55	18	16	2	13	6
		100.0%	32.7%	29.1%	3.6%	23.6%	10.9%
	60代	86	27	18	5	31	5
		100.0%	31.4%	20.9%	5.8%	36.0%	5.8%
70代	54	13	10	6	20	5	
	100.0%	24.1%	18.5%	11.1%	37.0%	9.3%	
80歳以上	35	16	3	2	9	5	
	100.0%	45.7%	8.6%	5.7%	25.7%	14.3%	
無回答	1	0	0	0	1	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

・「関心が少しある」人の中では、「20代」と「80歳以上」で政務活動費は「今のままで適当」の割合が高く、「30代」「40代」で「多い」の割合が高くなっています。

【市議会に「関心がない」と回答した人の年代別にみた政務活動費】

	合計	問15の2政務活動費					
		今のままで 適当	多い	少ない	わからない	無回答	
全体	93	15	39	6	28	5	
	100.0%	16.1%	41.9%	6.5%	30.1%	5.4%	
年代別	20代	6	1	3	0	2	0
		100.0%	16.7%	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	30代	16	3	6	2	4	1
		100.0%	18.8%	37.5%	12.5%	25.0%	6.3%
	40代	14	1	6	0	5	2
		100.0%	7.1%	42.9%	0.0%	35.7%	14.3%
	50代	19	4	8	3	4	0
		100.0%	21.1%	42.1%	15.8%	21.1%	0.0%
	60代	21	3	12	1	3	2
		100.0%	14.3%	57.1%	4.8%	14.3%	9.5%
70代	12	3	3	0	6	0	
	100.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	
80歳以上	5	0	1	0	4	0	
	100.0%	0.0%	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%	
無回答	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	

市議会に関するアンケート
調査結果報告書
平成 27 年 12 月

発 行 大牟田市議会事務局
〒836-8666 大牟田市有明町2丁目3番地
電 話 0944-41-2800
F A X 0944-41-2880
E メール gikajimu01@city.omuta.lg.jp
